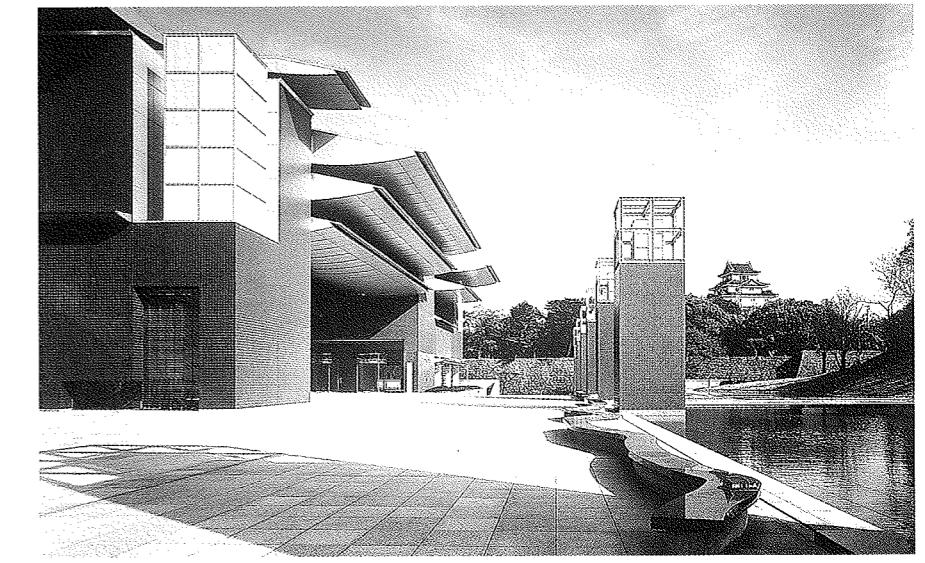


和歌山県立近代美術館年報

一九九八年度





## 年報の刊行にあたって

和歌山県立近代美術館は、1994年7月に新築開館いたしました。当館の前身は1963年に旧和歌山城二の丸跡に開館した和歌山県立美術館ですが、その後1970年に県立近代美術館として和歌山県民文化会館内に開館いたしました。以後、1993年までの23年間、「和歌山版画ビエンナーレ」展や「関西の美術家シリーズ」といった独自の企画展を通じて、県民の皆さんに親しまれ、また日本国内はもとより海外に向けて、個性的な文化の発信地としての役割を果たしてまいりました。

当館はこの歴史を踏まえて、過去の美術の展示、収集活動のみならず、未来を目指して多様化していく美術表現に対応し、美術を幅広く紹介してゆくことを責務としております。1998年度に行つた活動を、ここにご報告いたします。

展覧会活動について、本年度は特別企画展4回と、小企画展を4回、常設展を4回開催しました。「オーブリー・ビアズリー展」は、19世紀末という時代のイメージを作り上げたと言える夭折の画家の歿後100年を記念し、その全貌を紹介するものでした。夏休み中に行われた「星の贈りもの」は、野村仁と曾我孝司の作品によって、動きや音を実体験できる展示として人気を呼びました。「意味とイメージ」展では、今日、目に触れる機会が多いとは言えない明治期の美術の動向を見直す一方、「眼と精神」展では現在フランスで活躍中の作家を紹介しました。収集事業も積極的に行い、中心的なコレクションである近代版画の充実をはかり、100点を越える作品を新たに収藏しました。また、それら収蔵作品をより体系的に紹介することを目指して、小企画展も2度にわたる「日本の近代版画」展、「和歌山の日本画」展、「関西の戦後美術」展と、一層の充実をはかりました。

それぞれの詳細やその他の活動については本文に譲りますが、この間、幸いにも大勢の方々にご来館いただき、開館以来27万人を越える皆様にご利用いただきました。

これら当館の活動は、多くの方々からの様々なご協力によって、成り立ってきたものです。ここで、多くのご助力に感謝申し上げるとともに、本年報の刊行を一つの節目として、今後も一層充実した美術館活動を進めることを誓つて、ごあいさついたします。

2000年3月

和歌山県立近代美術館

## 目次

年報の刊行にあたって	1
沿革	2
展覧会事業	
企画展	4
常設展	36
普及事業	48
調査・研究・発表活動および対外協力活動	50
収集事業	52
保存事業	63
管理運営	68

## 沿革

### ■和歌山県立美術館

1963年	3月17日	旧和歌山城二の丸跡に開館
7月		川口軌外展
11月		第17回和歌山県美術展(1969年第23回展まで開催)
1964年	4月	紀州陶磁器展
1965年	3月	祇園南海展
5月		長沢蘆雪名作展
7月		日高昌克展
10月		近代洋画名作展 特設・原勝四郎遺作展
1966年	3月	ダリ・シャガール・ピュッフェ版画展
6月		石垣栄太郎遺作展
7月		川端龍子展
10月		松方コレクション展
1967年	10月	富岡鉄斎展
1968年	2月	現代洋画大家展
3月		桑山玉洲展
4月		吉川観方コレクション 浮世絵総合展
10月		明治100年記念郷土作家回顧展
1969年	4月	保田龍門展
1970年	3月	京都の近代日本画
4月		吉川観方コレクション 日本女装展
	11月2日	廃館

### ■和歌山県立近代美術館

1970年	11月2日	和歌山県民文化会館内に開館 第24回和歌山県美術展 (1993年第47回展まで開催)
1971年	3月	大夢・晩花展
8月		紀州の風景画展
1972年	3月	原勝四郎展
10月		アメリカにおける日本人作家回顧展 「石垣栄太郎・国吉康雄・ヘンリー杉本」
1973年	10月	川口軌外展
1974年	4月	吉田政次遺作展
10月		裕伊之助展
1975年	10月	木下孝則回顧展
1976年	2月	1910年代における京都日本画の新動向展
10月		木下義謙作品展
1977年	2月	田中恭吉展
10月		川端龍子展
1978年	10月	日高昌克展
1979年	2月	神中糸子と工部美術学校展

5月		村井正誠展
10月		高井貞二展
1980年	3月	川口軌外とその周辺 —和歌山の初期独立系作家たち—展 開館10周年記念 1930年協会の作家たち展
10月		恩地孝四郎・田中恭吉・逸見亭版画展
1981年	3月	下村觀山—その人と芸術—
10月		建畠覚造展 イタリア美術の一世纪《1880-1990》展
1982年	2月	稗田一穂展
7月		関西の美術家シリーズ1 津高和一・泉茂・吉原英雄展
10月		和歌山の作家と県内洋画壇展
1983年	7月	関西の美術家シリーズ2 元永定正・白髪一雄展
1984年	2月	紀州の風景を描いた作家たち展
7月		第1回和歌山版画ビエンナーレ展 関西の美術家シリーズ3 彫刻の4人 —清水九兵衛・山口牧生・森口宏一・福岡道雄展
1985年	3月	開館15周年記念 近代洋画の展開 —初期独立美術協会の作家たち展
7月		朝井閑右衛門の世界 瑛九とその周辺展
1986年	7月	第2回和歌山版画ビエンナーレ展 関西の美術家シリーズ4 日本画の4人 —大野倣嵩・下村良之介・星野真吾・三上誠展
9月		太平洋を越えた日本の画家たち展
1988年	3月	描かれた動物たち展
7月		関西の美術家シリーズ5 版画の4人 —井田照一・木村光佑・黒崎彰・船井裕展
10月		竹久夢二とその周辺展
1989年	3月	第3回和歌山版画ビエンナーレ展 関西の美術家シリーズ6 現代の造形 —土と布と糸・荒木高子・前川強・濱谷明夫展
7月		親と子で見る世界の名画展
1990年	7月	関西の美術家シリーズ7 美術の現在 —4つの試み 宮崎豊治・北山善夫・木村秀樹・野田裕示展
1991年	3月	現代の陶芸1980-1990 関西の作家を中心として
7月		第4回和歌山版画ビエンナーレ展 関西の美術家シリーズ8 美術の現在 —彫刻の変容 小清水漸・北辻良央・川島慶樹展
1992年	9月	ポスター芸術100年
1993年		版画芸術の饗宴—ケネス・タイラーと巨匠たち:1963-1992

### 第5回和歌山版画ビエンナーレ展

1996年	1月	線画の世界—かたりの表現—
	2月	ひかる・うごく・おとがする
	4月	「絵画」というしきみ
	6月	紀伊半島を歩いて ロジャー・アックリング&ハミッシュ・フルトン
	8月	モスクワ、プーシキン美術館名作展
	9月	—室内への視線—
	11月	ホックニーのグリム童話
		日本のグラフィックデザイン
1997年	1月	和歌山の版画家10人
	3月	新しい関西の美術家たち ものとあらわれ
	4月	美術館へ行ったよ！ コレクションに見る東京
	5月	美術館へ行ったよ！ コレクションに見るパリ
	7月	アルザスとフランス近代美術の歩み
	8月	—ストラスブル近代美術館展—
	10月	版画の技法・表現の手法
	11月	マリノ・マリー二展
		アメリカの中の日本 石垣栄太郎と戦前の渡米画家たち
1998年	1月	心のかたち
	2月	泉茂 初期版画作品を中心に

## 展覧会事業 企画展

1. 世紀末芸術の華ーオーブリー・ビアズリー展  
1998年4月11日(土)～5月10日(日)
2. 日本の近代版画コレクション・ダイジェスト1  
1998年5月19日(火)～6月21日(日)
3. 日本の近代版画コレクション・ダイジェスト2  
1998年6月30日(火)～7月26日(日)
4. 静けさのなかから一星の贈りもの  
1998年8月4日(火)～9月6日(日)
5. 和歌山の日本画コレクション・ダイジェスト3  
1998年9月15日(火・祝)～10月4日(日)
6. 意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治  
1998年10月7日(土)～11月23日(月・祝)
7. 眼と精神ーフランス現代美術展  
1998年12月5日(土)～1999年1月17日(日)
8. 関西の戦後美術 1950's～1990's  
1999年2月16日(火)～3月28日(日)

## 1. 世紀末芸術の華ーオーブリー・ビアズリー展

会期：1998年4月11日(土)～5月10日(日)  
 休館日：月曜日  
 主催：和歌山県立近代美術館／読売新聞大阪本社／読売新聞／美術館連絡協議会  
 会場：展示室C  
 観覧料：一般1020(810)円／高大生710(570)円／小中生400(330)円  
 ( )内は20名以上の団体料金、高齢者(65歳以上)、障害者は無料  
 関連事業：ミュージアム・トーク(浜田拓志、井上芳子)  
 4月11日(土)、5月10日(土) 14:00 美術館ホール  
 印刷物：ポスター(B2判/B3判)  
 ちらし(A4判)  
 出品目録(A4判)  
 図録(A4判 255頁)  
 本文  
 サイモン・ヴィルソン「オーブリー・ビアズリー」  
 リング・ザトリン「ビアズリーと日本の絵画意匠」  
 カタログ  
 柴勤「関連年表」  
 担当学芸員：井上芳子  
 趣旨：妖艶なグラフィックの世界を築いたアル・ヌーヴォーの鬼才、オーブリー・ビアズリーの没後100年を記念する回顧展。オリジナル・ドローイング60点ほか版画、書籍など全180作品により、その短い生涯における多彩な作品群を紹介した。  
 関連記事：世紀末の画家ビアズリー サンケイ新聞 1998.3.8 17面  
 世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展 和歌山リビング 1998.3.28 6面  
 4月11日から 県立近代美術館／「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展」にペア100組を招待／紀陽文化財団 和歌山新報 1998.3.31 3面  
 ビアズリーの挿し絵集め／県立近代美術館で特別展 ニュース和歌山 1998.3.31 3面  
 妖艶なグラフィック・アート／黒と白対比／シンプルで繊細 讀賣新聞 1998.4.4 30面  
 独自の表現 表情豊か 朝日新聞 1998.4.4 30面  
 アール・ヌーボーの画家「ビアズリー展」開催 産経新聞 1998.4.8 23面  
 11日から英画家ビアズリー展 讀賣新聞 1998.4.9 26面  
 妖艶なグラフィック表現／アール・ヌーボーの鬼才 和歌山新報 1998.4.10 2面  
 鬼才の世界たんのう 讀賣新聞 1998.4.11 27面  
 鬼才ビアズリーの全貌 紀伊新聞 1998.4.11 2面  
 幅広い年代詰めかける 讀賣新聞 1998.4.12 31面  
 早熟な12歳、挿絵 巧みに 井上芳子 讀賣新聞 1998.4.15 24面(「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展」から(1))  
 黒と白 独自のスタイル 井上芳子 讀賣新聞 1998.4.17 30面(「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展」から(2))  
 若き才能、鮮烈 “デビュー” 井上芳子 讀賣新聞 1998.4.19 26面(「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展」から(3))  
 ポスターでも一世風靡 井上芳子 讀賣新聞 1998.4.21 29面(「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展」から(4))  
 世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(5) 失脚、穢やかな画風に 井上芳子 讀賣新聞 1998.4.25 34面  
 世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(6) 死の前年、衰えぬ制作意欲 井上芳子 讀賣新聞 1998.5.1 30面  
 Beardsley's voluptuous art on show THE DAILY YOMIURI April 15, 1998 p.11  
 O・ビアズリー関連作家展開幕／田中恭吉のペン画など 讀賣新聞 1998.4.22 25面  
 ビアズリー展にぎわう／挿絵、肖像画に見るファン 讀賣新聞 1998.5.4 21面  
 色への強い欲求あった／世紀末の挿絵画家ビアズリー(未) 讀賣新聞(夕刊) 1998.5.6 13面



ポスターB3判



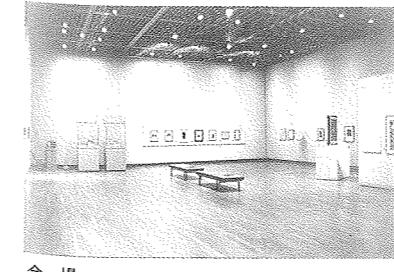
ポスターB2判



チラシ表



チラシ裏



会場

## 出品リスト

作品名	[作 者]	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
<b>&lt;1&gt; 序 章：ビアズリーと彼の仲間たち</b>					
1. オーブリー・ビアズリーの肖像写真	ジェームズ・ラッセル父子撮影	1870	アルビューメン・プリント	143×102	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
2. オーブリー・ビアズリーの肖像写真	フレデリック・ヘンリー・エヴァンズ撮影	1870	ブランチ・プリント	149×105	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
3. オーブリー・ビアズリーの肖像写真	フレデリック・ヘンリー・エヴァンズ撮影	1870	ブランチ・プリント	130×98	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
4. オーブリー・ビアズリーの肖像	ウォルター・リチャード・シッカート	1870	鉛筆、紙	241×229	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
5. メイベル・ビアズリーの肖像	ウォルフォード・グラハム・ロバートソン	1870	油彩、木版		アンソニー・ドフェイ
6. マックス・ビアボームの肖像	チャールズ・ハスルウッド・シヤノン	1870	リトグラフ	514×340	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
7. アーネスト・ダウソンの肖像	チャールス・コンダー	1870	鉛筆、紙	149×127	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
8. ウィリアム・パトラー・イェーツの肖像	オーガスタス・ジョン	1870	エッチング	178×127	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
9. チャールス・コンダーの肖像	サー・ウィリアム・ローゼンスタイン	1870	鉛筆、紙	362×264	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
10. ホイッスラーの肖像	サー・ペーナード・パートリジ	1870	水彩、紙	286×130	ナショナル・ポートレイト・ギャラリー
11. オスカー・ワイルドの肖像	W&H.ドウニー作 W&H.ドウニー作 W&H.ドウニー作	1870	鉛筆、紙	208×145	個人蔵
12. 『愛の死』(1891年刊行)より、リッキット・シヤノンの肖像	サー・ウィリアム・ローゼンステイン	1870	リトグラフ、紙	377×250	テイト・ギャラリー
13. 優秀生メダル				66×179×160	ブライトン美術館
14. 学習筆箱				66×179×160	ブライトン美術館
15. フレデリック・エヴァンスへの手紙				150×110	リーディング大学図書館
<b>&lt;2&gt; 少年時代</b>					
16. ディングレイ・デルのクリスマス・イヴ		1884. 12	ペン、茶インク、クリーム色のカード	100×150	プリン・マウワー大学図書館
17. ポーモントとフレッチャー		1886	ペン、茶インク、白色紙	230×170	ジル・ゴードン
18. ケンブリッジ劇場の入場券		1888. 4	ペン、黒インク、紙	50×77	ブライトン美術館
19. 『戯劇コレクション』の一枚		1888. 6. 31	ペン、黒インク、セピア色の淡彩、ベージュ色の紙	260×280	サイモン・ホフ
<b>&lt;3&gt; ラファエル前派様式（ジャボネスクとグロテスク）</b>					
20. タンホイザー		1891	ペン、ブラシ、インディアン・インク、淡彩、紙	142×190	ナショナル・ギャラリー
21. 新生の始まり		1892	ペン、ブラシ、インディアン・インク、チャイニーズ・ホワイト、淡彩、紙	227×226	ジョセフィン・ゴードン
22. フレッド・グラハム、ニューアーヴィング・アート・クラブ		1892	鉛筆、インク、紙	254×254	テイト・ギャラリー
23. 名言集挿絵		1893-94	ペン、インディアン・インク、淡彩、紙	110×40	ロバード・ブーズ
24. 名言集挿絵		1893-94	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	117×89	ハンティントン図書館
25. ジニー・スミスリチャード・ブレンズリー・シェリダンの名譜一巻		1893	ペン、インディアン・インク、紙	45×90	ブライアン・リード夫人
26. 名言集挿絵		1893-94	ペン、インディアン・インク、紙	75×115	ブライアン・リード夫人
27. 名言集挿絵		1893-94	ペン、インディアン・インク、紙	90×93	ブライアン・リード夫人
28. チャールズ・ラムとダグラス・ジェラルドの名言集挿絵		1893-94	ペン、インディアン・インク、紙	95×68	ブライアン・リード夫人
29. 待ち時間		1893	ペン、ブラシ、インディアン・インク、紙	204×100	ブライアン・リード夫人
30. ジニー・スミスリチャード・ブレンズリー・シェリダンの名譜		1893	ライン・ブロック、凸版印刷、布		アンソニー・ドフェイ
31. チャールズ・ラムとダグラス・ジェラルドの名言集		1893	ライン・ブロック、凸版印刷、布		アンソニー・ドフェイ
32. サミュエル・フトとセオドア・フトの名言集		1894	ライン・ブロック、凸版印刷、布		アンソニー・ドフェイ
33. 母のベッドわきの子供		1894	ペン、ブラシ、インディアン・インク、紙	510×340	ブライアン・リード夫人
34. 座る女性		1893	ペン、インク、紙	100×70	プリン・マウワー大学図書館
<b>&lt;4&gt; アーサー王の死</b>					
35. アーサー王の死キャスロンの序文のための頭文字A		1893-94	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	90×70	プリン・マウワー大学図書館
36. マーリン			ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻
37. 章題デザイン 第1編、第5章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	65×54	ドレイパー・ヒル
38. 章題デザイン 第2編、第16章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	65×65	ロバート・ブース
39. 章題デザイン 第3編、第7章		1893-4		アルバン・リード	
40. 章題デザイン 第4編、第11章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	10×80	マーク・サミュエル・ラスナー
41. 章題デザイン 第4編、第23章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	89×76	個人蔵
42. 緑飾り		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	281×217	ドレイパー・ヒル
43. 章題デザイン 第10編、第21章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	123×88	個人蔵
44. 章題デザイン 第16編、第7章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	102×83	デトロイト美術館
45. 章題デザイン 第17編、第19章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	104×89	クーパー・ヒューイット国立デザイン美術館
46. 章題デザイン 第18編、第14章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙		ヴィクター・アーワス夫妻
47. 章題デザイン 第20編、第2章		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	125×90	ヴィクター・アーワス夫妻
48. 未使用の章題デザイン		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	305×228	クーパー・ヒューイット国立デザイン美術館
49. マーリンとニムエ		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	292×229	ボストン美術館
50. アーサー王と不思議なマント 第4編、第17章挿絵			ライン・ブロックピクター・アーワス夫妻		ジョン・ヘイ・ホイットニー夫人
51. いぬ人の女は寝ているサーテンスロットを見たか 第9編、第1章挿絵			ライン・ブロックピクター・アーワス		
52. サー・ランスロットと魔女ヘロウズ 第6編、第15章		1893-4	ライン・ブロックピクター・アーワス夫妻		
53. 聖杯発見		1893-4	ライン・ブロックピクター・アーワス夫妻		
54. いぬモーグル・フェイはサーリストラムに酒を飲めたか 第9編、第1章挿絵		1893-4	鉛筆、ペン、インディアン・インク、白色紙	275×213	フィツツウイリアム美術館
55. アーサー王の死 第1巻、J.M.デント出版			フォトグラビュール		ヴィクター・アーワス夫妻
56. アーサー王の死 第2巻、J.M.デント出版			ライン・ブロック		テイト・ギャラリー・図書館
57. 『アーサー王の死』表紙デザイン			インク、紙	280×210	ブライアン・リード夫人

作品名	[作 者]	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
58. 『アーサー王の死』第2巻、J.M.デント出版		1894	金色のスタンプ、クリーム色の布		ヴィクター・アーワス夫妻
59. 『アーサー王の死』第2巻、J.M.デント出版		1894	ライン・ブロック		ティート・ギャラリー・図書館
<b>&lt;5&gt; 初期の書籍表紙デザインと本・雑誌の挿絵</b>					
60. テーベ(サンドを演じるエン・テリード)ライシームのベッド		1893. 2. 9	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	202×108	マーリン・ホーランド
61. エミール・ゾラの失望		1893. 2. 9	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	240×126	マーリン・ホーランド
62. アンリ・テヌの肖像		1893. 3. 9	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	240×170	個人蔵
63. ファニー・バーニー著『エヴェリーナ』表紙		1893	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	240×170	個人蔵
64. 『ステュディオ』創刊号表紙		1893. 4			ティート・ギャラリー・図書館
65. (テオドア・ルーズベルト)ジョセフ・ペリスの死					個人蔵
66. 海洋について、船の上に立つ船員たち					個人蔵
67. ユダの接吻					個人蔵
68. ルルトン・アーム亭にて 表紙デザイン		1893	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	178×102	オーストラリア国立美術館
69. 「最初の曲がり角」とその他の話 表紙デザイン		1893	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	190×114	オーストラリア国立美術館
70. 「3人の詐欺師」表紙デザイン		1893	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	190×114	オーストラリア国立美術館
71. ジョージ・エジャートン著『キーノーツ』		1893			個人蔵
72. フィードル・ドストエフスキイ著『貧しき人々』		1894			個人蔵
73. フローレンス・ファー著『踊る牧羊神』		1894			個人蔵
74. ジョージ・エジャートン著『不協和音』		1894			リーディング大学図書館
75. グラント・アレン著『行動した女性』		1895			個人蔵
76. グラント・アレン著『イギリスの野蛮人』		1895			個人蔵
77. フィオナ・マクレオッド著『山の愛好家』		1895			個人蔵
78. スタンレイ・マゴーヴァー著『音楽の鏡』		1895			個人蔵
79. ジョージ・エジャートン著『キーノーツ』		1893			アンソニー・ドフェイ
80. フィードル・ドストエフスキイ著『貧しき人々』		1894			アンソニー・ドフェイ
81. フローレンス・ファー著『踊る牧羊神』		1894			アンソニー・ドフェイ
82. グラント・アレン著『行動した女性』		1895			アンソニー・ドフェイ
83. スタンレイ・マゴーヴァー著『音楽の鏡』		1895			アンソニー・ドフェイ
84. ケンブリッジA. B. C.		1894. 6	鉛筆、ペン、インディアン・インク、淡黄色の紙	286×197	個人蔵
85. (テオドア・ルーズベルト)ジョン・ラザード・ジョンソン著『オーニング』		1894	鉛筆、ペン、インディアン・インク、淡黄色の紙	230×130	リーディング大学図書館
86. 茄の収穫の図					個人蔵
87. (ジョン・ラザード・ジョンソン)ジョン・ラザード・ジョンソン著『オーニング』		1902			個人蔵
88. (ジョン・ラザード・ジョンソン)ジョン・ラザード・ジョンソン著『オーニング』					リーディング大学図書館
89. ふくらはぎからの誕生 レオナード・スミザーズ著				345×230	リーディング大学図書館
90. ルアナ					

作品名	[作 者]	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
117.『イエロー・ブック』創刊号、表紙デザイン	インディアン・インク、紙	260×216	ティト・ギャラリー		
118.太った女	インディアン・インク、紙	178×162	ティト・ギャラリー		
119.夜景、『イエロー・ブック』創刊号挿絵	1894.4 ペン、ブラシ、鉛筆、インディアン・インク、紙	321×156	フィッシャイアム美術館 C5・No.54		
120.ダンサー、『イエロー・ブック』創刊号挿絵	1894.4 ペン、ブラシ、鉛筆、インディアン・インク、紙	279×181	クーパーヒューリット図書館デザイン美術館 C5・No.55		
121.椿姫	1894. インディアン・インク、水彩、紙	279×181	ティト・ギャラリー		
122.ウヰニフレッド・エメリーの肖像、『イエロー・ブック』第4号挿絵	1895.1 ペン、鉛筆、インディアン・インク、紙	285×187	ハル大学アート・コレクション		
123.『イエロー・ブック』第5号、内容見本と表紙デザイン	鉛筆、ペン、ブラシ、インディアン・インク、紙	175×60	ブライトン美術館		
124.コントラバスを弾く少年	鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	1895	ブライアン・リード夫人		
125.アトランタ	ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻		
126.ジョン・デイヴィットソン著『ラヴェンダー伯爵』扉絵 ワードとドウニー出版	1895		リーディング大学図書館		
127.ジョン・デイヴィットソン著『戯曲集』扉絵デザイン	1894 インディアン・インク、紙	250×230	ティト・ギャラリー		
128.スカーレット・バストラル	1895 ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻		
129.『ショパンのバラード第3番』扉絵	1895 ペン、インディアン・インク、水彩		故モートン・H・サンズ		

#### <8>ポスター・デザイン

130.『児童図書』宣伝ポスター	1894 カラー・リトグラフ	763×516	川崎市市民ミュージアム
131.『筆名・本名叢書』宣伝ポスター	1894 カラー・リトグラフ	736×516	ヴィクター・アーワス夫妻
132.アヴェニュー・シアターの『溜息の喜劇』ポスター	1894 ライン・ブロック	736×240	個人蔵

#### <9>サヴォイ

133.『サヴォイ』創刊号、表紙デザイン(試刷り)	ライン・ブロック		個人蔵
134.『サヴォイ』創刊号、表紙デザイン	ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻
135.境界神の間のヴィーナス	1895 鉛筆、ペン、インディアン・インク、紙	219×178	セシル・ヒギンズ・アート・ギャラリー
136.『ラインの黄金』扉絵	1896 インク、紙	240×177	スタンフォード大学
137.フロッシュルデ	1896 インク、紙	63×89	ジョン・ヘイ・ホイットニー夫人
138.『ラインの黄金』3番目の挿絵	1896 ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻
139.『ラインの黄金』4番目の挿絵	1896 ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻
140.リマの聖女ローズ、『サヴォイ』第2号挿絵	1896 ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス
141.『サヴォイ』第4号、表紙デザイン	1896 ペン、ブラシ、鉛筆、インディアン・インク、紙	238×178	ジョン・ヘイ・ホイットニー夫人
142.『サヴォイ』第5号、表紙デザイン	1896 ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻
143.白い女、『サヴォイ』第5号挿絵	ハーフ・トーン・ブロック・プリント		ヴィクター・アーワス夫妻
144.いざ、さらば、『サヴォイ』第6号挿絵	1896 インク、紙		ジョン・ヘイ・ホイットニー夫人
145.『サヴォイ』創刊号			個人蔵
146.『サヴォイ』第2号			個人蔵

#### <10>髪盗み

147.ピアリーによる9葉のドローイングに飾られたアレキサンダー・ポープ『髪盗み』 レオナード・スミザーズ版	1896		個人蔵
148.夢	ペン、インク、紙	254×171	ジョン・ヘイ・ホイットニー夫人
149.男爵の祈り	ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻
150.ピアリーによる9葉のドローイングに飾られたアレキサンダー・ポープ著『髪盗み』 レオナード・スミザーズ版挿絵『髪盗み』			リーディング大学図書館
151.美男と美女の戦い	ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻
152.ピアリーによる9葉のドローイングに飾られたアレキサンダー・ポープ著『髪盗み』 レオナード・スミザーズ版挿絵『髪盗み』	1896		アンソニー・ドフェイ

#### <11>女の平和

153.陰部を隠すリューシストラテ	コロタイプ	257×175	個人蔵
154.アテネの女たちに弁舌をふるうリューシストラテ	コロタイプ	255×178	個人蔵
155.ランピートの化粧	コロタイプ	250×171	個人蔵
156.アクロボリスを守るリューシストラテ	コロタイプ	258×178	個人蔵
157.悩める二人のアテネの女	コロタイプ	262×181	個人蔵
158.ミュリニーに性交を懇願するキーネーシアース	コロタイプ	258×178	個人蔵
159.伝令の言葉の確認	コロタイプ	258×178	個人蔵
160.ラケダイモンの大天使たち	コロタイプ	257×176	個人蔵

#### <12>後期の素描、書籍、表紙と挿絵

161.モーパン嬢	フォトグラヴュール	230×190	川崎市市民ミュージアム
162.ダルベル	フォトグラヴュール	95×76	川崎市市民ミュージアム
163.理想の女を捜すダルベル	フォトグラヴュール		川崎市市民ミュージアム
164.化粧台の前の婦人	フォトグラヴュール	178×152	川崎市市民ミュージアム
165.バラを持つ婦人	フォトグラヴュール	230×190	川崎市市民ミュージアム
166.猿を連れた婦人	フォトグラヴュール	230×190	川崎市市民ミュージアム
167.女を鞭打つユウェナリス	1896 ライン・ブロック	230×190	リーディング大学図書館
168.白鳥の踊りを踊るバチルス	1896 ライン・ブロック		リーディング大学図書館
169.ポーズをとるバチルス	1896 ライン・ブロック		リーディング大学図書館
170.メッサリーナ	1895 インク、水彩、紙	299×178	ティト・ギャラリー
171.ハーバート・ボリットにより使われた「画家の蔵書票」のためのデザイン	1896 ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻

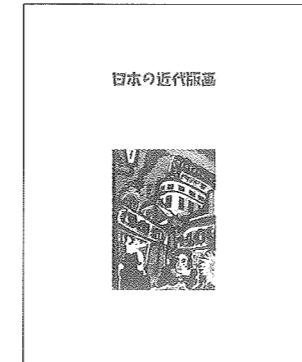
作品名	[作 者]	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
172.『ビエロ・ライブラリー』表表紙見返し	ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻		
173.『ビエロ・ライブラリー』裏表紙見返し	ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻		
174.『ビエロ・ライブラリー』裏表紙デザイン	1896 ベン、ブラシ、インディアン・インク、紙	132×83	バーンズ図書館		
175.『ビエロ・ライブラリー』全3巻、ジョン・レイン出版	1896		アンソニー・ドフェイ		
176.アーネスト・ダウソン著『詩歌集』表表紙デザイン	1896 ベン、インク、紙		リーディング大学図書館		
177.アーネスト・ダウソン著『罪の家』表表紙デザイン	1896 ベン、インク、紙		個人蔵		
178.ヴィンセント・オシリヴァン著『罪の家』表表紙デザイン	1896 ベン、インク、紙		個人蔵		
179.ヴィンセント・オシリヴァン著『罪の家』表表紙デザイン	1896 ベン、インク、紙		リーディング大学図書館		
180.森の中のアリ・パパ	ライン・ブロック		ヴィクター・アーワス夫妻		
181.アーネスト・ダウソン著『はかなき恋のビエロ』表表紙版、扉絵	1897 レオナード・スミザーズ版、扉絵		個人蔵		
182.アーネスト・ダウソン著『はかなき恋のビエロ』表表紙版、章末飾り	1897 レオナード・スミザーズ版、章末飾り		個人蔵		
183.ベン・ジョンソンの『ウォルボニー』表表紙版、扉絵	1898 レオナード・スミザーズ版、扉絵		リーディング大学図書館		
184.ベン・ジョンソンの『ウォルボニー』表表紙版、扉絵	1898 オナード・スミザーズ版、扉絵		ロバート・ブース		
185.レオナード・スミザーズ宛て、イラスト入り手紙	1897. 12. 6頃 ベン、インディアン・インク、紙		アンソニー・ドフェイ		

## 2. 日本の近代版画—コレクション・ダイジェスト1

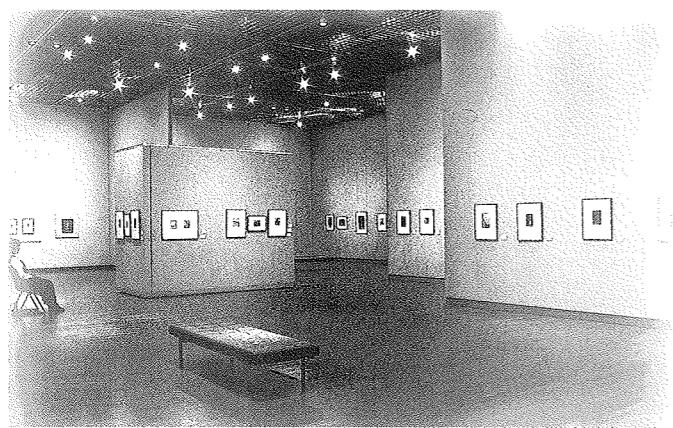
会期：1998年5月19日（火）～6月21日（日）  
 休館日：月曜日  
 主催：和歌山県立近代美術館  
 会場：展示室C  
 観覧料：常設展と共に  
 関連事業：ミュージアム・トーク（井上芳子）  
 6月13日（土）14:00 美術館ホール  
 印刷物：案内ハガキ  
 出品目録（A4判）  
 図録（A5判 80頁）  
 本文  
 寺口淳治、井上芳子「日本の近代版画—コレクションにみる「創作版画」」  
 図版  
 索引および作家・雑誌解説／寺口淳治、井上芳子編  
 担当学芸員：寺口淳治、井上芳子  
 趣旨：国内でも有数の規模を誇る当館版画コレクションより、明治から昭和の戦前にいたる日本の作品を2回にわたって紹介した。前編にあたる本展では、明治から大正にかけての、創作版画の草創期から個性的な作家の輩出までの時代に焦点を当てた。  
 関連記事：日本近代版画一堂／19日から企画展田中恭吉ら計300点 産経新聞 1998.5.13 21面 和歌山2  
 紀州ゆかりの版画家紹介／明治～戦前の300点 讀賣新聞 1998.5.16 26面  
 展覧会紹介／和歌山県立近代美術館 ニュースせんなん 1998.6.6 8面  
 近代版画の歩みを紹介 ニュース和歌山 1998.6.13  
 敵しい世相の中で光る企画力 生田 誠 産経新聞 1998.12.20 13面



案内ハガキ



図録



会場風景

### 作品リスト

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	備考
1. 萩島武二	『毒草』（與謝野鉄幹、與謝野晶子著）巻頭畫	1904（明治37）	彫：伊上純蔵（凡骨）	16.3×11.1/25.0×16.7	『明星』辰歳第七號（1904.7）所収
2. 山本鼎	漁夫	1904（明治37）	木版	16.3×11.1/25.0×16.7	
3. 山本鼎	野鶴	1912（大正1）	木版	16.3×11.1/25.0×16.7	
4. 山本鼎	ブルターニュの小湾	1912（大正1）	木版	16.3×11.1/25.4×33.1	
5. 山本鼎	ブルターニュの入江	1918（大正7）	木版	24.3×31.9/25.4×33.1	
6. 山本鼎	水浴	1918（大正7）	木版	32.3×24.2/34.6×26.4	
7. 山本鼎	香港にて	1917（大正6）	木版	30.0×24.5/31.8×26.2	
8. 山本鼎	高原の路	1918（大正7）	木版、リトグラフ	20.3×30.0/22.3×31.5	
9. 山本鼎	房州の海	1919（大正8）	木版、リトグラフ	25.5×34.7/26.8×35.8	
10. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 愛宕山	1916（大正5）	リトグラフ	41.0×26.0/48.7×33.7	
11. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 十二階	1916（大正5）	リトグラフ	43.1×18.2/48.6×34.0	
12. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 日本ばし	1916（大正5）	リトグラフ	28.7×39.3/33.4×48.6	
13. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 目白坂下	1916（大正5）	リトグラフ	45.5×25.3/48.6×33.5	
14. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 小舟町河岸	1916（大正5）	リトグラフ	44.3×29.6/48.3×33.8	
15. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 待乳山から隅田川	1916（大正5）	リトグラフ	28.0×41.7/33.4×48.6	
16. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 柳橋之雨	1916（大正5）	リトグラフ	28.5×39.5/33.5×48.6	
17. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 駿河台	1916（大正5）	リトグラフ	39.4×28.9/48.5×33.2	
18. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 和田倉門	1916（大正5）	リトグラフ	28.2×38.8/33.4×48.6	
19. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 大根河岸	1916（大正5）	リトグラフ	39.5×28.5/48.5×33.5	
20. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 小日向大日堂	1916（大正5）	リトグラフ	29.0×43.7/33.5×48.6	
21. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 築地河岸	1916（大正5）	リトグラフ	29.4×40.5/33.1×48.6	
22. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 津崎之景	1916（大正5）	リトグラフ	25.9×43.0/33.0×48.6	
23. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 上野廣小路	1916（大正5）	リトグラフ	40.3×28.5/48.5×33.5	
24. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 木場雪景	1917（大正6）	リトグラフ	27.3×44.4/33.6×48.6	
25. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 本郷龍岡町	1917（大正6）	リトグラフ	28.2×44.3/33.5×48.5	
26. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 芝御靈屋	1917（大正6）	リトグラフ	30.5×45.2/33.5×48.8	
27. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 上野之櫻	1917（大正6）	リトグラフ	40.3×27.0/48.6×33.6	
28. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 品川の雨	1917（大正6）	リトグラフ	25.9×42.7/33.7×48.5	
29. 織田一磨	「東京風景」（1917.8）より 神樂坂	1917（大正6）	リトグラフ	26.2×43.6/33.6×48.8	
30. 石井柏亭	【茶店】	不明	木版	25.2×17.7/26.1×17.3	
31. 石井柏亭	【落合】	不明	木版	24.6×17.7/25.7×18.9	
32. 石井柏亭	墓地	1914（大正3）頃	木版	24.1×17.7/25.4×18.8	
33. 石井柏亭	木場	1914（大正3）	木版	24.1×17.7/25.4×18.8	
34. 石井柏亭	橋の上	1907（明治40）	木版	24.1×17.7/25.4×18.8	
35. 石井柏亭	「東京十二景」より よし町	1910（明治43）	木版	39.4×25.6	
36. 石井柏亭	「東京十二景」より 柳ばし	1910（明治43）	木版	39.3×25.9	
37. 石井柏亭	「東京十二景」より 向じ満	1915（大正4）	木版	38.9×25.7	
38. 森田恒友	「日本風景版画 第二集 會津之部」より 【たとう】	1917（大正6）	木版	34.3×27.8×0.5	
39. 森田恒友	「日本風景版画 第二集 會津之部」より 附賀川……山都村附近の展望	1917（大正6）	木版	17.4×24.0/18.7×25.1	
40. 森田恒友	「日本風景版画 第三集 會津之部」より 檜原湖……樺原村より対岸を望む	1917（大正6）	木版	24.0×17.6/25.8×18.8	
41. 坂本繁二郎	「日本風景版画第六輯（集）筑紫之部」より 【たとう】	1918（大正7）	木版	34.5×28.0×0.4	
42. 坂本繁二郎	「日本風景版画第六輯（集）筑紫之部」より 櫻寺神社……都城櫻より望む	1918（大正7）	木版	17.0×23.8/18.1×24.9	
43. 坂本繁二郎	「日本風景版画第六輯（集）筑紫之部」より 神の淡……玄海灘を遠望	1918（大正7）	木版	16.7×23.8/18.2×24.8	
44. 石井鶴三	「日本風景版画 第十輯（集）日本アルプス之部」より 【たとう】	1920（大正9）	木版	23.3×25.0×0.4	
45. 石井鶴三	「日本風景版画 第十一輯（集）日本アルプス之部」より 三ヶ岳附近……花崗岩と鳩山	1920（大正9）	木版	16.8×23.5/18.0×24.8	
46. 石井鶴三	「日本風景版画 第十一輯（集）日本アルプス之部」より 稲高岳……東大井岳附近より	1920（大正9）	木版	16.8×23.5/18.2×24.8	
47. 方寸社	第三卷第8号（1909.11）編集：石井滿吉（柏亭）、森田恒友 印刷：山本鼎	発行：方寸社			
48. 方寸社	第四卷第六号（1911.8）編集：石井滿吉（柏亭）、森田恒友 印刷：山本鼎	発行：方寸社			
49. 方寸社	第四卷第七号（1911.10）編集：石井滿吉（柏亭）、森田恒友 印刷：山本鼎	発行：方寸社			
50. L.S.会	創刊號（1905.7）より 本田穆堂《汽車と停車場》 編集：長尾健吉	発行：L.S.会			
51. 南薰造	漁船の七夕	不明	木版	21.8×10.7/30.9×16.5	
52. 南薰造	魚見	1911（明治44）	木版	14.4×16.6/15.2×17.6	『美術新報』第十一卷第三號（1912.1）所収
53. 富本憲吉	【壺】	1920（大正9）頃	木版	30.7×41.4	
54. 富本憲吉	【壺】（竹林月夜）	1920（大正9）頃	木版	32.3×47.8	
55. 岡本帰一	【花】	制作年不明	木版	38.0×27.5	
56. 岡本帰一	夕の街路	1914（大正3）	木版	13.9×15.1/18.6×25.8	『現代の洋画』第二十三號（1914.2）所収
57. 岡本帰一	風景	1914（大正3）	木版	12.6×18.4/18.6×25.8	『現代の洋画』第二十三號（1914.2）所収
58. 岡本帰一	静物	1914（大正3）	木版	12.9×15.5/18.6×25.7	『現代の洋画』第二十三號（1914.2）所収
59. 太田三郎	錢湯	1914（大正3）	木版	21.4×15.3/22.3×16.1	『現代の洋画』第二十三號（1914.2）所収
60. 太田三郎	カフェーの女	1914（大正3）	木版	20.8×11.2/21.7×11.9	『現代の洋画』第二十三號（1914.2）所収
61. 池田永治	早春	1914（大正3）	木版	14.2×11.5/25.7×18.	『現代の洋画』第二十三號（1914.2）所収
62. 清宮彬	【花】	1913（大正2）	木版	15.8×12.3/16.8×12.9	『フェウザン』第四號（1913.3）表紙
63. 岸田劉生	「天地創造」より 慾望	1914（大正3）	銅版（金属版）	12.6×12.6/63.5×43.7	
64. 岸田劉生	「天地創造」より 怒れるアダム	1914（大正3）	銅版（金属版）	12.6×12.5/64.0×44.0	
65. 岸田劉生	「天地創造」より 石を噛む人	1914（大正3）	銅版（金属版）	12.7×12.8/63.0×43.0	
66. 太田三郎	『ひこばえ』より 《画室の一隅》	1911（明治44）	発行：精美堂		

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
67. 太田三郎	『へボ画集』より 山田寅『名画の虎』	1912 (明治45)	著者:太田三郎、村田天籟、山田寅、服部英郎/編集:山田寅/発行:尚榮堂		
68. 太田三郎	『朝霧』上・下	1912 (明治45)	発行:精美堂		
69. 『とりで』	第壹號 (1912. 9)	1912 (明治45)	表紙:岸田劉生/編集:村田寅/発行:とりで社		
70. 『とりで』	第二號 (1913. 10)	1913 (大正2)	表紙:安堵久左 [富本憲吉]/編集:村田寅/発行:とりで社		
71. 『とりで』	第三號 (1913. 4)	1913 (大正2)	表紙:清宮彬/編集:村田寅/発行:とりで社		
72. 『とりで』	第六號 (1913. 8)	1913 (大正2)	表紙:岡本帰一/編集:村田寅/発行:とりで社		
73. 『とりで』	第七號 (1913. 9)	1913 (大正2)	表紙:岡本帰一/編集:村田寅/発行:とりで社		
74. 『とりで』	第八號 (1913. 10) [終刊号]	1913 (大正2)	表紙:岡本帰一/編集:村田寅/発行:とりで社		
75. ニコルソン、ウィリアム	12人の肖像	1899 (明治32)	ヴィリアム・ハイネマン出版 (ロンドン)		
76. 私輯『月映』 I V うつそみ [たとう、扉、目次]		1914 (大正3)			
77. 公刊『月映』 第I輯 (1914. 9)		1914 (大正3)	編集:恩地孝/発行:洛陽堂		
78. 公刊『月映』 第II輯 (1914. 11)		1914 (大正3)	編集:恩地孝/発行:洛陽堂		
79. 公刊『月映』 第II輯ボスター [黄]		1914 (大正3)	木版 35.3×25.7		
80. 公刊『月映』 第II輯ボスター [赤]		1914 (大正3)	木版 35.3×25.7		
81. 公刊『月映』 第III輯ボスター		1914 (大正3)	木版 35.3×25.7		
82. 公刊『月映』 第IV輯ボスター		1915 (大正4)	木版 35.3×25.7		
83. 公刊『月映』 第VI輯ボスター		1915 (大正4)	木版 35.3×25.7		
84. 公刊『月映』 第III輯 (1914. 12) 藤森静雄《死によりて結ばれる心》		1914 (大正3)	編集:恩地孝/発行:洛陽堂		
85. 公刊『月映』 死によりてあがらる生 [原:恩地孝四郎 EX LIBRIS 死によりてあがらる生]		1915 (大正4)	編集:恩地孝/発行:洛陽堂		
86. 公刊『月映』 第V輯 (1915. 3) 堀義二《なやみ》		1915 (大正4)	編集:恩地孝/発行:洛陽堂		
87. 公刊『月映』 第VI輯 (1915. 5) 藤森静雄《すずりなくたましひ》		1915 (大正4)	編集:恩地孝/発行:洛陽堂		
88. 公刊『月映』 第VII輯 (1915. 11)		1915 (大正4)	編集:恩地孝/発行:洛陽堂		
89. 藤森静雄 絵葉書集 風		1914-15 (大正3-4) 備 発行:月映社			
90. 恩地孝四郎? 『月映社作品小聚IV』 [リーフレット]		1915 (大正4)			
91. 恩地孝四郎 抒情I		1914 (大正3)	木版		
92. 恩地孝四郎 [失題]		1914 (大正3)	木版 22.9×16.6/32.7×24.4	私輯『月映』 IV (1914.5) 所収	
93. 恩地孝四郎 うかむ種子		1914 (大正3)	木版		
94. 恩地孝四郎 [失題]		1914 (大正3)	木版 21.5×16.0/26.3×20.0	私輯『月映』 II (1914.4) 所収	
95. 恩地孝四郎 あさあけ		1914 (大正3)	木版		
96. 恩地孝四郎 抒情『あかるい時』		1915 (大正4)	木版 13.5×9.7/26.4×19.7	公刊『月映』 V (1915.3) 所収	
97. 恩地孝四郎 望と怖		1914 (大正3)	木版 15.1×11.0/26.7×19.8	私輯『月映』 IV (1914.5) 所収	
98. 恩地孝四郎 一つの貌		1914 (大正3) 備 木版 15.1×11.0/26.7×19.8	私輯『月映』 III (1914.5) 所収		
99. 恩地孝四郎 キリストとマリア		1914 (大正3)	木版 23.9×17.5/23.9×17.5	私輯『月映』 V (1914.6) 所収	
100. 恩地孝四郎 裸形のくるしみ I		1914 (大正3)	木版 19.8×8.0/26.7×20.0	私輯『月映』 V (1914.6) 所収	
101. 恩地孝四郎 裸形のくるしみ III		1914 (大正3)	木版 20.0×7.9/26.8×20.0	私輯『月映』 V (1914.6) 所収	
102. 恩地孝四郎 裸形のくるしみ III		1914 (大正3)	木版 20.0×7.9/26.8×20.0	公刊『月映』 第III輯 (1914. 12) 所収	
103. 恩地孝四郎 抒情 躍る		1915 (大正4)	木版 13.3×9.7		
104. 恩地孝四郎 抒情 躍る		1915 (大正4)	木版 13.3×9.7	公刊『月映』 第VI輯 (1915.5) 所収	
105. 恩地孝四郎 抒情 II		1914 (大正3)	木版 13.3×9.7	私輯『月映』 V (1914.6) 所収	
106. 恩地孝四郎 抒情 II		1914 (大正3)	木版 13.3×9.7	公刊『月映』 II (1914.11) 所収	
107. 恩地孝四郎 抒情 いとなみ祝福せらる		1915 (大正4)	木版 13.6×9.7/14.1×10.2		
108. 恩地孝四郎 抒情 いとなみ祝福せらる		1915 (大正4)	木版 13.6×9.7/14.1×10.2	公刊『月映』 VI (1915.5) 所収	
109. 藤森静雄 [失題]		1914 (大正3)	木版		
110. 藤森静雄 よる		1914 (大正3)	木版 20.1×13.1	私輯『月映』 III (1914.5) 所収	
111. 藤森静雄 あゆめるもの		1914 (大正3)	木版		
112. 藤森静雄 夜のビヤノ		1914 (大正3)	木版 20.1×13.1	私輯『月映』 V (1914.6) 所収	
113. 藤森静雄 かげ		1914 (大正3)	木版 26.6×19.9/26.6×19.9	私輯『月映』 V (1914.6) 所収	
114. 藤森静雄 [失題]		1914 (大正3)	木版 26.6×19.9/26.6×19.9		
115. 藤森静雄 [失題]		1914 (大正3)	木版 26.6×19.9/26.6×19.9		
116. 藤森静雄 自然と人生		1914 (大正3)	木版 20.7×11.9/26.6×19.2	私輯『月映』 III (1914.5) 所収	
117. 藤森静雄 黒き手		1914 (大正3)	木版 20.7×11.9/26.6×19.2	私輯『月映』 VI (1914.7) 所収	
118. 藤森静雄 [黒き心臓]		1914 (大正3)	木版 20.7×11.9/26.6×19.2		
119. 藤森静雄 二の心		1914 (大正3)	木版 20.7×11.9/26.6×19.2	私輯『月映』 IV (1914.5) 所収	
120. 藤森静雄 [灯のまえ]		1914 (大正3)	木版 23.7×15.9/26.7×19.9		
121. 藤森静雄 地をたがやす心		1915 (大正4)	木版 23.7×15.9/26.7×19.9	公刊『月映』 第VII輯 (1915.11) 所収	
122. 藤森静雄 たましひの孤独		1915 (大正4)	木版 23.7×15.9/26.7×19.9	公刊『月映』 第VII輯 (1915.11) 所収	
123. 藤森静雄 人類		1915 (大正4)	木版 23.7×15.9/26.7×19.9		
124. 香山小鳥 [木立]		1912 (大正1) 備 木版 14.9×11.8/18.5×13.7	回覧雑誌『密室』 6 (1913.12) 所収		
125. 香山小鳥 習作		1912 (大正1) 備 木版 14.9×11.8/18.5×13.7	回覧雑誌『密室』 6 (1913.12) 所収		
126. 香山小鳥 [みつめる]		1912 (大正1)	木版 14.9×11.8/18.5×13.7		
127. 香山小鳥 憋		1913 (大正2)	木版 12.4×8.5/14.0×9.2		
128. 香山小鳥 太陽の下		1912 (大正1)	木版 12.4×8.5/14.0×9.2		
129. 香山小鳥 [失題]		1912 (大正1)	木版 12.4×8.5/14.0×9.2		
130. 香山小鳥 [若き女]		不明	木版 12.4×8.5/14.0×9.2		
131. 香山小鳥 [少女]		不明	木版 12.4×8.5/14.0×9.2		
132. 香山小鳥 [女]		1912 (大正1) 備 木版 12.4×8.5/14.0×9.2			
133. 香山小鳥 [裸婦のいる風景]		1912 (大正1)	木版 17.2×11.8/33.0×24.0		
134. 香山小鳥 [裸婦のいる風景]		1912 (大正1)	木版 12.4×8.5/14.0×9.2		

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
135. 田中恭吉	太陽と花	1913 (大正2)	木版		私輯『月映』 II (1914.3) 所収
136. 田中恭吉	[病児]	1914 (大正3)	木版	16.7×10.3/17.0×11.2	回覧雑誌『密室』 8 (1914.2) 所収
137. 田中恭吉	病める夕	1913 (大正2)	木版		
138. 田中恭吉	[風景]	1914 (大正3)	木版		
139. 田中恭吉	夕	1914 (大正3)	木版	15.7×13.0/16.0×13.2	公刊『月映』 第III輯 (1914.12) 所収
140. 田中恭吉	冬蟲夏草	1914 (大正3)	木版	22.8×15.5/23.5×19.8	私輯『月映』 I (1914.3) 所収
141. 田中恭吉	夜の支配者の微笑	1914 (大正3)	木版	12.0×17.5/18.7×21.5	
142. 田中恭吉	絶はれゆく歡喜と悲愁	1915 (大正4)	木版	12.0×17.5/18.7×21.5	
143. 田中恭吉	地上の幸福者	1915 (大正4)	木版	20.9×10.0/26.5×20.1	私輯『月映』 II (1914.3) 所収
144. 田中恭吉	焦心	1914 (大正3)	木版	12.0×17.5/18.7×21.5	私輯『月映』 II (1914.4) 所収
145. 田中恭吉	焦心	1914 (大正3)	木版	12.0×17.5/18.7×21.5	公刊『月映』 第III輯 (1914.12) 所収
146. 田中恭吉	去勢者と緋翫栗	1914 (大正3)	木版	12.0×17.5/18.7×21.5	
147. 田中恭吉	劫初の人	1915 (大正4)	木版	12.0×17.5/18.7×21.5	
148. 田中恭吉	[木立]	1914 (大正3)	木版	12.0×17.5/18.7×21.5	
149. 田中恭吉	五月の呪	1914 (大正3)	木版	15.7×10.7/24.9×18.9	私輯『月映』 IV (1914.5) 所収
150. 田中恭吉	記憶と忘却	1914 (大正3)	木版	15.7×10.7/24.9×18.9	私輯『月映』 IV (1914.5) 所収
151. 田中恭吉	夜と女	1914 (大正3)	木版	15.7×10.7/24.9×18.9	私輯『月映』 III (1914.3) 所収
152. 田中恭吉	[失題]	1914 (大正3)	木版	15.7×10.7/24.9×18.9	私輯『月映』 III (1914.5) 所収
153. 田中恭吉	あをそら	1914 (大正3)	木版	15.7×10.7/24.9×18.9	
154. 田中恭吉	[失題]	1			

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
204. 森谷利喜雄	〔風景〕	不明	木版	18.1×25.0/19.0×26.0	『HANGA』所収
205. 山口進	静物	1926 (昭和1)	木版	23.8×18.3/25.7×18.3	
206. 寺崎武男	〔河岸風景〕	不明	銅版	16.8×24.2/33.4×48.0	
207. 稲垣知雄	風景1 〔堀のある風景〕	1925 (大正14)	木版	18.3×12.2/24.3×17.0	
208. 稲垣知雄	風景1 〔三本の樹〕	1924 (大正13)	木版	14.2×20.8/19.0×27.7	
209. 稲垣知雄	りんご	1925 (大正14)	木版	23.0×17.0/28.0×30.1	
210. 稲垣知雄	関東大震災直後の如水館	1924 (大正13)	木版	20.0×29.4/22.2×31.5	
211. 稲垣知雄	たき火	1925 (大正14)	木版	14.8×9.6/20.6×14.2	
212. 『版画』創刊号 (Vol. 1 No. 1/1921. 11)		1921 (大正10)			編集: 小泉癸巳男 / 発行: 版画社
213. 『版画』Vol. 1 No. 2 (1921. 1) 平川清蔵《夜》		1922 (大正11)			編集: 旭正秀 / 発行: 版画社
214. 『版画』Vol. 1 No. 3 (1922. 4) 裏表紙: 萩原五郎《うしろむき》		1922 (大正11)			編集: 旭正秀 / 発行: 版画社
215. 『詩と版画』第一輯 (1922. 9) 表紙: 永瀬義郎		1922 (大正11)			題: 芦添 史哉 錦絵風 / 斎・源謙
216. 『詩と版画』第四輯 (1924. 1) 表紙: 平塚運一		1924 (大正13)			編集: 旭正秀 / 発行: 詩と版画社
217. 『詩と版画』第八輯 (1924. 11) 深澤索一《灘スケッチ》		1924 (大正13)			編集: 藤森静雄 / 発行: 詩と版画社
218. 『詩と版画』第九輯 (1925. 11) 表紙: 藤森静雄		1925 (大正14)			編集: 藤森静雄 / 発行: 詩と版画社
219. 『詩と版画』第十一輯 (1925. 5) 恩地孝四郎《人休ー少女》		1925 (大正14)			編集: 藤森静雄 / 発行: 詩と版画社
220. 『詩と版画』第十三輯 (1925. 8) 表紙: 藤森静雄		1925 (大正14)			編集: 藤森静雄 / 発行: 詩と版画社
221. 『港』第三輯 (1927. 3) 表紙: 深澤索一		1927 (昭和2)			編集: 澤田伊四郎 / 発行: 賢画社
222. 『港』第四輯 (1927. 3) 表紙: 深澤索一		1927 (昭和2)			編集: 澤田伊四郎 / 発行: 賢画社
223. 『風』第一號 (1927. 10) 表紙: 恩地孝四郎		1927 (昭和2)			編集: 澤田伊四郎 / 発行: 「風」発行所
224. 『風』第三號 (1928. 3) 表紙: 恩地孝四郎		1928 (昭和3)			編集: 澤田伊四郎 / 発行: 「風」発行所
225. 『風』再刊第一輯 (1929. 4) 逸見亭《街角》		1929 (昭和4)			編集: 澤田伊四郎 / 発行: 「風」発行所
226. 『線』創刊号 (1930. 7) 山岸主計《獨唱》		1930 (昭和5)			編集: 中須純二 / 発行: 日本画協会
227. 『きつつき』第三號 (1931. 6) 表紙: 平塚運一 / 徳力富吉郎《洋燈》1931 (昭和6)					編集: 中島重太郎 / 発行: 制作版画俱楽部
228. 『HANGA』第壹輯 (1924. 2) 表紙: 川上澄生《クキン》		1924 (大正13)			題: 仙台市立美術館 HANGA NO. 1 E
229. 『HANGA』第肆號 (1924. 9) 題: 漢畫 - 社會の風景 / 漢畫 - けい - ほんじゆ 便益		1924 (大正13)			題: 仙台市立美術館 HANGA NO. 1 E
230. 『HANGA』第拾五輯 (1930. 3)		1930 (昭和5)			編集: 山口久吉 / 発行: 版画の家
231. 深澤索一 風景		1927 (昭和2)	木版	21.4×29.1/23.2×31.0	
232. 深澤索一 薄日		1925 (大正14)	木版	25.8×23.0/28.0×24.3	
233. 深澤索一 代々木風景		1925 (大正14)	木版	22.4×24.5/23.1×25.3	
234. 深澤索一 風景		1927 (昭和2)	木版	25.3×36.2/28.0×38.9	
235. 前川千帆 山の湖		不明	木版	23.8×32.9/31.8×42.5	
236. 間部時雄 キャンペーン		1925 (大正14) 頃	銅版 (金属版)	16.5×24.0/24.5×32.9	
237. 逸見亭 房州の女		1922 (大正11)	木版	19.6×15.2/24.1×19.5	
238. 逸見亭 幸福な海女の群		1919 (大正8)	木版	19.6×15.2/24.1×19.5	
239. 逸見亭 風景		1925 (大正14)	木版	19.6×15.2/24.1×19.5	
240. 逸見亭 上海風景		1928 (昭和3)	木版	24.0×31.0/28.6×35.5	
241. 平塚運一 裸婦		1925 (大正14)	木版	29.2×19.3/31.3×22.3	
242. 平塚運一 牛久沼附近		1924 (大正13)	木版	18.3×27.3/24.0×33.5	
243. 永瀬義郎 花		1928 (昭和3)	木版	35.5×22.3	
244. 永瀬義郎 ある日の草人		1928 (昭和3)	木版	39.3×20.2/39.3×20.2	
245. 戸張孤雁 女學生		1920 (大正9)	木版	37.9×25.0/39.5×26.0	発行: 孤雁錦繪會 別名: 帝大構内 / 風景A
246. 平川清蔵 風景B		1926 (昭和1)	リノリウム版	26.7×35.0/27.4×36.5	
247. 杉本義夫 [人形]		1932 (昭和7)	木版	19.1×13.3/20.3×13.3	
248. 杉本義夫 [玩具]		1932 (昭和7)	木版	22.2×30.0	
249. 杉本義夫 [海女]		1932 (昭和7)	木版	25.2×32.5	
250. 杉本義夫 [月]		1932 (昭和7)	木版	19.3×22.1/20.2×22.1	
251. 杉本義夫 [百姓]		1932 (昭和7) 頃	木版	24.1×23.7/25.3×26.2	
252. 諏訪兼紀 向島		1929 (昭和4)	木版	10.6×7.0/14.1×11.0	「新東京百景」第一輯第十四號
253. 逸見亭 植物園		1929 (昭和4)	木版	18.2×24.3/20.1×26.1	「新東京百景」第一輯第六號
254. 川上澄生 ぎんざ		1929 (昭和4)	木版	18.4×24.3/20.0×26.2	「新東京百景」第一輯第十八號
255. 逸見亭 神樂坂		1929 (昭和4)	木版	24.2×18.2/27.1×20.2	「新東京百景」第一輯第二十二號
256. 恩地孝四郎 邦楽座内景		1929 (昭和4)	木版	18.6×24.3/21.2×26.8	「新東京百景」第二輯第九號
257. 深澤索一 築地		1929 (昭和4)	木版	21.4×29.1/21.0×27.7	「新東京百景」第一輯第二十三號
258. 平塚運一 すきやばし		1930 (昭和5)	木版	18.2×24.3/20.0×26.2	「新東京百景」第三輯第十一號
259. 前川千帆 神田青物市場		1929 (昭和4)	木版	18.0×24.2/19.5×27.0	「新東京百景」第二輯第十五號
260. 前川千帆 新宿夜景		1931 (昭和6)	木版	18.1×24.1/20.3×27.9	「新東京百景」第四輯第一號
261. 藤森静雄 永代橋		1930 (昭和5)	木版	18.1×24.1/20.1×26.3	「新東京百景」第三輯十六號

### 3. 日本の近代版画—コレクション・ダイジェスト2

会期: 1998年6月30日(火) ~ 7月26日(日)

休館日: 月曜日

主催: 和歌山県立近代美術館

会場: 展示室C

観覧料: 常設展と共に

関連事業: ミュージアム・トーク (井上芳子)

7月11日(土) 14:00 美術館ホール

印刷物: 案内ハガキ

出品目録 (A4判)

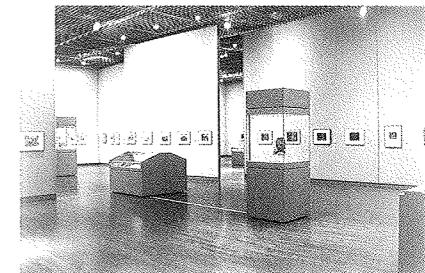
図録 (コレクション・ダイジェスト1と共に)

担当学芸員: 寺口淳治、井上芳子

趣旨: 国内でも有数の規模を誇る当館版画コレクションより、明治から昭和の戦前にいたる日本の作品を2回にわたり紹介した。後編として、昭和初期の作品に焦点を当て、日本版画協会や新版画集団の結成時期の作品や、盛んに出版された版画雑誌を紹介した。

関連記事: 日本の近代版画 / 作品収集の成果 生田 誠 産経新聞 1998. 7. 5 15面

厳しい世相の中で光る企画力 生田 誠 産経新聞 1998. 12. 20 13面



### 作品リスト

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
1. 前川千帆	〔温泉〕	1933 (昭和8) 頃	木版	26.9×20.0	
2. 恩地孝四郎	黒葡萄切子鉢	1931 (昭和6)	木版	26.7×35.2	
3. 恩地孝四郎	〔失題〕	1931 (昭和6) 頃	木版	20.6×14.3	
4. 恩地孝四郎	「新東京百景」より 二重橋前広場	1930 (昭和5)	木版	18.3×24.5	
5. 恩地孝四郎	大東京遠望	1929 (昭和4)	木版	20.5×30	
6. 石井鶴三	「日本版画協会自画石版画集」より 雪	1933 (昭和8)	リトグラフ	22.3×27.4/25.4×30.7	
7. 織田一磨	「画集東京近郊八景」より 玉の井雪景	1932 (昭和7)	リトグラフ	21.8×31.1/23.9×32.5	
8. 織田一磨	浅草の夜	1928 (昭和3)	木版	19.2×28.5/22.7×31.4	
9. 小泉癸巳男	〔静物〕	不明	木版	26.2×38.6	
10. 小泉癸巳男	日本橋	不明	木版	22.7×30.2/26.0×39.0	
11. 稲伊之助	「日本版画協会自画石版画集」より そば屋	1933 (昭和8)	リトグラフ	25.3×29.5/27.0×32.0	
12. 稲伊之助	尼寺	1934 (昭和9)	リトグラフ	67.5×53	
13. 稲伊之助	鐘樓	1935 (昭和10)	リトグラフ	50×65.6	
14. 稲伊之助	ヴァンサンヌ公園	1931 (昭和6)	木版	23.5×30.2/26.8×33.8	
15. 稲伊之助	朝顔	1935 (昭和10)	リトグラフ	72.4×53.5	
16. 稲伊之助	南仏の田舎娘	1928 (昭和3) 頃	木版	36.1×27.5	
17. 稲伊之助	台所	1935 (昭和10)	リトグラフ	73.8×	
18. 逸見亭	農大実習場 [墨版]	1935 (昭和10)	木版	15.3×14.6	
19. 逸見亭	農大実習場	1935 (昭和10)</td			

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
46.『大衆版画』第1輯 表紙：徳力富吉郎／亀井藤兵衛《湯上り》		1931(昭和6) 8月			編集：村田啓／発行：大衆版画協会
47.『大衆版画』第2輯 表紙：麻田辨次		1931(昭和6) 11月			編集：村田啓／発行：大衆版画協会
48.亀井藤兵衛(玄兵衛) 鰯		1927(昭和2)	木版	28.8×37.7	
49.亀井藤兵衛(玄兵衛) 手鏡の自畫像		1930(昭和5)	木版	24.5×9.5/25.8×11.8	「HANGA」第拾五輯 所収
50.亀井藤兵衛(玄兵衛) [裸婦]		1935(昭和10) 境	木版	11.7×19.3/12.8×20.5	
51.亀井藤兵衛(玄兵衛) 静まれる四条街頭		1935(昭和10) 境	木版	17.6×24.2/18.4×25.0	
52.亀井藤兵衛(玄兵衛) カマキリときゅうりの花		1935(昭和10) 境	木版	16.8×29.3	
53.亀井藤兵衛(玄兵衛) 秋		1932(昭和7)	木版	44.0×63.6	
54.『さとぼう』第22号 表紙：服部光平		1928(昭和3) 3月			編集：服部光平／発行：さとぼう社
55.『青森版画』創刊號 表紙：棟方志功《佛婦裸體》		1939(昭和14) 2月			発行：夢人社
56.『九州版画』第24號 表紙：伊東健乃典《瓦斯タンク》		1941(昭和36) 12月			編集：武蔵完一／発行：九州版画協会
57.『版画長崎』第5輯 田川憲一《酔ひどれ船》		1935(昭和10) 8月			編集：田川憲一／発行：版画長崎の會
58.徳力富吉郎 愛宕の残雪		1934(昭和9)	木版	26.8×38.9/30.4×42.2	
59.徳力富吉郎 祇園町の夜更		1933(昭和8)	木版	27.4×39.0/30.8×42.7	
60.徳力富吉郎 道頓堀の夜			木版	22.5×30.0/25.0×32.8	
61.武田新太郎 [玩具店]			木版	52.6×39.9/54.0×40.9	
62.武田新太郎 [映画館]			木版	52.8×39.5/53.9×41.0	
63.武田新太郎 [豚]		1936(昭和11)	木版	45.0×32.0/47.0×33.5	
64.前田藤四郎 牧場風景			リノリウム版	31.0×47.3	
65.前田藤四郎 時計		1932(昭和7)	リノリウム版	26.5×34.0/30.4×37.9	
66.前田藤四郎 ショウウインドー		1931(昭和6)	リノリウム版	19.8×25.0/22.3×26.5	
67.稻垣知雄 椿		1933(昭和8)	木版	30.7×23.2	
68.野村俊彦 [帝劇]			木版	21.7×30.9/23.2×32.3	
69.長谷川潔 花(ダリア)		1935(昭和10)	銅版	24.1×19.1/41.5×30.8	
70.長谷川潔 フローラ		1928(昭和3)	銅版	27.8×18.3/44.4×32.7	
71.北沢(森山)収二 風景			木版	28.9×37.5/30.4×38.7	
72.北沢(森山)収二 [収穫]		1931(昭和6)	リトグラフ	33.5×45.7/39.7×54.7	
73.川西英 川西英自刀版画集南蠻曲II より [たとうー表紙]		1928(昭和3)	木版	8.2×8.2	
74.川西英 川西英自刀版画集南蠻曲II より [扉一見返し]		1928(昭和3)	木版	8.2×8.2	
75.川西英 川西英自刀版画集南蠻曲II より DON JOSE		1928(昭和3)	木版	8.2×8.2	
76.川西英 川西英自刀版画集南蠻曲II より CARMEN		1928(昭和3)	木版	8.2×8.2	
77.川西英 川西英自刀版画集南蠻曲II より ESCAMILLO		1928(昭和3)	木版	8.2×8.2	
78.川西英 川西英版画集南蠻曲IV より [表紙]		1930(昭和5)	木版	19.7×14.3	
79.川西英 川西英版画集南蠻曲IV より 花札くづし		1930(昭和5)	木版	19.7×14.3	
80.川西英 川西英版画集南蠻曲IV より らっぱとまり(喇叭と妻)		1930(昭和5)	木版	19.7×14.3	
81.川西英 川西英版画集南蠻曲IV より 室内		1930(昭和5)	木版	19.7×14.3	
82.川西英 サアカス		1933(昭和8)	木版	25.9×36.0/29.4×39.3	
83.川西英 曲馬		1928(昭和3)	木版	11.7×22.2	
84.川西英 古道具屋		1941(昭和16)	木版	45.4×60.2	
85.川西英 椅子にかけた婦人		1932(昭和7)	木版	32.9×20.0/42.0×31.5	
86.川西英 甲子園球場		1932(昭和7)	木版	12.1×35.2/16.9×38.1	
87.田辺至 「日本版画協会自画石版画集」より 裸婦		1923(大正12) 境	リトグラフ	30.7×24.0	
88.朝賀汎郎 [失題]		1948(昭和23) 境	木版	47.7×30.5	
89.大内青圃 [筍]		1931(昭和6)	木版	33.0×23.9/34.0×24.8	
90.梅原龍三郎 梢る裸婦		1930(昭和5)	木版	42.3×29.6/46.2×32.1	
91.梅原龍三郎 座裸婦		1930(昭和5)	木版	44.7×30.4/46.7×32.2	
92.安井曾太郎 画家とモデル		1934(昭和9)	木版	39.7×27.8/45.0×32.0	
93.平川清蔵 マンドリンを弾く少女		1926(大正15)	木版	32.8×23.6	
94.今純三 [合浦公園より 猫好川風景]		1936(昭和11)	銅版	17.2×23.4/24.6×30.9	
95.朝井清 ぽんぶをおす男		1933(昭和18)	木版	37.4×44.9/37.4×45.8	
96.勝平得之 「秋田風俗十題」より ふろり		1939(昭和14)	木版	27.3×37.9/29.2×40.0	
97.長永不屈 ガラス器と果物		1935(昭和10)	木版	47.5×31.5/48.3×32.7	
98.下澤木鉢郎 朝富士(焼津)		1946(昭和21)	木版	30.2×39.5/32.8×42.3	
99.宮尾しげを 夜汽車		1929(昭和4)	木版	23.2×32.5/24.2×33.6	『版画』(素描社) 所収
100.川西英 『カルメン』		1934(昭和9)	木版		編集：川西英／発行：版画荘
101.川西英 『曲馬寫生帖』		1934(昭和9)	木版		編集：川西英／発行：版画荘
102.恩地孝四郎 『海の童話』		1934(昭和9)	木版		編集：恩地孝四郎／発行：版画荘
103.ブノワ、ワルワーラ『ブウシキン 葬儀屋』		1934(昭和9)	リトグラフ	31×22.8	発行：版画荘
104.ブノワ、ワルワーラ眠る女		1942(昭和17)	リトグラフ	11.5×20.4/12.1×21.1	
105.ブノワ、ワルワーラ小野アンナの像		1933(昭和8)	リトグラフ	43.8×29.3/54.5×39.7	
106.ブノワ、ワルワーラコンポジション		1932(昭和7) 境	リトグラフ	39.4×27.3	
107.角野誠治 [三人の裸女]		1939(昭和14)	木版	9.0×14.1/9.5×14.6	
108.角野誠治 [老婦人]		1940(昭和15)	木版	21.5×15.6	
109.永礼資朗 [拳闘]			木版	18.5×21.1	
110.伊東健乃典 [黒い風景]			木版	23.3×29.9/23.3×29.9	
111.伊東健乃典 [ガスティッシュ]			木版	23.3×32.5/23.3×32.5	
112.伊東健乃典 [雑魚寝]			木版	30.3×42.1/31.2×42.8	
113.伊東健乃典 [橋と釣人]			木版	23.4×30.0/25.3×32.5	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
114.疋地嶽太郎、恩地孝四郎、川上澄生、川西英、清水孝一、清宮彬、武田由平、平塚運一、藤森静雄、逸見享、前田政雄、武蔵完一、山口源	日向青島	1939(昭和14)	木版	22.7×30.4/25.0×32.5	山口進 版画カレンダー
115.川西英	「新日本百景」より 横浜港	1939(昭和14)	木版	22.5×30.1/24.8×32.8	
116.柿原俊男	「新日本百景」より 秋色ノ阪神パーク	1939(昭和14)	木版	22.7×30.2/24.7×32.2	
117.北村今三	「新日本百景」より 琵琶湖	不明	木版	22.6×30.3/25.0×32.7	
118.麻田辨次	「新日本百景」より 大川端	1940(昭和15)	木版	22.7×30.6/26.0×33.2	
119.谷中安規	「新日本百景」より メリケン波止場	1927(昭和2)	木版	13.7×19.1/14.4×19.8	
120.春村たゞを	「版画 神戸風景」より 神戸タワー	1927(昭和2)	木版	22.9×13.8/23.5×14.4	
121.春村たゞを	風景	1928(昭和3)	木版	23.7×30.4/25.9×35.4	
122.春村たゞを	近江八景 唐寄	1927(昭和2)	木版	22.7×33.3/26.2×38.6	
123.平塚運一	[女流画家]	不明	木版	27.4×20.4/28.0×23.4	
124.石原寿一	野尻湖畔	不明	木版	24.0×32.3/24.4×32.9	
125.内田静馬	『白と黒』 第22号 表紙:小川龍彦《魚自在》	1932(昭和7) 3月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
126.『白と黒』 第23号 谷中安規《赤い人魚》		1932(昭和7) 4月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
127.『白と黒』 第24号 中川雄太郎《プラットフォーム》		1932(昭和7) 6月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
128.『白と黒』 第25号 中川雄太郎《静清國道にて》		1932(昭和7) 7月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
129.『白と黒』 第28号 谷中安規《シネマ》		1932(昭和7) 10月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
130.『白と黒』 第37号 表紙:谷中安規《髪模様》		1933(昭和8) 7月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
131.『版藝術』 創刊号 恩地孝四郎《抒情(私は信ずる)》		1932(昭和7) 4月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
132.『版藝術』 第2号 料治朝鳴(熊太)《影》		1932(昭和7) 5月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
133.『版藝術』 第1年第8号／第8号 表紙:谷中安規／《影絵芝居の登場人物》		1932(昭和7) 11月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
134.『版藝術』 第2年第3号／第12号 棟方志功版畫集		1933(昭和8) 3月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
135.『版藝術』 第2年第8号／第17号 川上澄生版畫集		1933(昭和8) 8月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
136.『版藝術』 第3年第4号／第23号 川西英版畫集		1934(昭和9) 4月			編集:料治熊太／発行:白と黒社
137.『版藝術』 第3年第4号／第23号 小林松雄《生垣》			木版	19.0×29.3/19.5×29.7	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考	
182. 小野忠重	ガスタンクの街	1933 (昭和 8)	木版	24.5×30.4		
183. 佐伯留守夫	profile (プロフィール)	昭和初期	木版	11.9×8.7/12.3×9.1		
184. 武田由平	[病院]	不明	木版	18.0×24.2/19.5×26.0		
185. 菊池善二郎	[サーカス]	昭和初期	木版	15.0×21.9/15.3×22.3		
186. 清水正博	酒場	1933 (昭和 8)	木版	32.5×45.4		
187. 清水正博	橋	1935 (昭和 10)	木版	26.1×37.1/36.4×37.6		
188. 清水正博	バルーン	1934 (昭和 9)	木版	21.8×15.5		
189. 清水正博	数寄屋橋より (都會)	1933 (昭和 8)	木版	17.9×24.		
190. 清水正博	ヴァリエテ (サーカス)	1933 (昭和 8)	木版	58.6×48.5		
191. 清水正博	日劇 (マーカス・ショウ)	1934 (昭和 9)	木版	23.9×17.2		
192. 清水正博	都會風景	1933 (昭和 8)	木版	33.2×24.5/35.9×25.7		
193. 清水正博	劇場 (浅草松竹座)	1934 (昭和 9)	木版	23.0×15.9		
194. 清水正博	巡航舟	1934 (昭和 9)	木版	48.5×38.0		
195. 清水正博	サーカスの二少女	1933 (昭和 8)	木版	21.7×19.2		
196. 清水正博	伊豆A	1935 (昭和 10)	木版	23.5×28.6		
197. 江端芳一	[サーカス]	昭和初期	木版	29.4×38.5		
198. 柴秀夫	[牛]	昭和初期	木版	10.8×15.1		
199. 柴秀夫	[かまきり]	不明	木版	8.8×23.4		
200. 柴秀夫	[公園]	1934 (昭和 9)	木版	10.0×13.2/10.4×13.6		
201. 柴秀夫	[青年]	昭和初期	木版	43.0×37.5/44.2×38.2		
202. 柴秀夫	眠ってる男	昭和初期	木版	15.8×30.4/17.3×32.9		
203. 柴秀夫	[座せる男]	1936 (昭和 11)	木版	22.2×15.0		
204. 柴秀夫	[老婆]	昭和初期	木版	21.3×17.1		
205. 柴秀夫	[車中]	1933 (昭和 8)	木版	14.2×13.3		
206. 柴秀夫	[街景]	昭和初期	木版	11.5×15.7		
207. 柴秀夫	窓	1936 (昭和 11)	木版	13.6×16.8		
208. 柴秀夫	[帝大講堂 (帝大構内／東京帝大)]	昭和初期	木版	25.8×19.9		
209. 『新版画』第1号 佐伯留守夫《自畫像》		1932 (昭和 7) 6月	編集:鶴谷忠雄/発行:新版画集團			
210. 『新版画』第3号 小野忠重《ゴルキイ「夜の宿」の舞台デザイン》		1932 (昭和 7) 8月	発行:新版画集團			
211. 『新版画』第4号 都市田園診斷號 表紙:藤牧義夫/表紙:柴秀夫《御徒町界 東京夜曲A》		1932 (昭和 7) 9月	編集:藤牧義夫/発行:新版画集團			
212. 『新版画』第7号 演劇と映畫特輯号 表紙:柴秀夫		1936 (昭和 11) 1月	編集:鶴谷忠雄/発行:新版画集團			
213. 『新版画』第10号 第三回展覽會開催記念號 表紙:清水正博		1933 (昭和 8) 10月	編集:藤牧義夫/発行:新版画集團			
214. 『新版画』第16号 都市貴流特輯号 表紙:清水正博		1935 (昭和 10) 4月	編集:藤牧義夫/発行:新版画集團			
215. 『新版画』第18号 「新版画」展覽會特別號		1935 (昭和 10) 12月	発行:新版画集團			
216. 『造型版画協會小品集』	小野忠重《影をあらそふ》		編集:鶴谷忠雄/発行:新版画集團			
217. 蓬田兵衛門	水練場	昭和初期	木版	21.2×29.8/24.3×32.3		
218. 蓬田兵衛門	東京近郊	昭和初期	木版	22.7×30.6/24.0×33.0		
219. 畠地梅太郎	[銀座の三越]	不明	木版	17.2×13.6/17.9×14.2		
220. 大久保一	[風影 1]	1932 (昭和 7)	木版	16.9×30.3/17.5×31.0		
221. 大久保一	[風影 2]	1933 (昭和 8)	木版	13.1×17.6/14.4×18.9		
222. 武田由平	風景	1932 (昭和 7)	木版	27.0×38.2/29.3×39.7		
223. 番野織藏	晩秋	昭和初期	木版	31.5×39.5/32.0×41.5		
224. 武藤六郎	「武藤六郎版画集 第一輯」より 清洲橋	1933 (昭和 8)	木版	21.2×30.0/24.4×32.0		
225. 武藤六郎	「武藤六郎版画集 第一輯」より 新橋演舞場	1933 (昭和 8)	木版	24.0×33.6/24.0×33.6		
226. 宇治山哲平	[海浜風景]	昭和初期?	木版	14.2×16.8		
227. 宇治山哲平	[ドカン工場]	昭和初期	木版	25.1×33.6/28.8×36.4		
228. 宇治山哲平	段々畠と無花果	1936 (昭和 11)	木版	24.6×32.3		
229. 宇治山哲平	裸木と山	昭和初期	木版	36.1×49.5/42.9×56.4		
230. 杉本義夫	[対馬風景]	1942 (昭和 17)	木版	23.9×33.2		
231. 杉本義夫	[闘犬]	1940 (昭和 15) 頃	木版	24.2×34.0		
232. 杉本義夫	[にしん]	1932 (昭和 7)	木版	19.9×30.0/20.6×30.8		
233. 杉本義夫	[鮭の頭]	1932 (昭和 7)	木版	20.7×26.9		
234. 新田穰	[卓上静物]	1944 (昭和 19)	木版	24.3×33.8/26.5×35.3		
235. 新田穰	忘帰洞	1932 (昭和 7)	木版	11.3×14.5/11.7×14.8	『新版画』第一号所収	
236. 新田穰	[勝浦風景]	1937 (昭和 12) 頃	木版	15.5×23.0		
237. 平川清蔵	[銃を持つ学生]	1932 (昭和 7) 頃	リノリウム版	26.6×19.7		
238. 平川清蔵	[買物婦人]	1932 (昭和 7) 頃	リノリウム版	26.2×19.7		
239. 平川清蔵	[食事]	1932 (昭和 7) 頃	リノリウム版	19.7×26.6		
240. 平川清蔵	貨車 (地獄行)	1932 (昭和 7)	リノリウム版	14.3×20.4/19.7×26.5		
241. 平川清蔵	[クレーン]	1932 (昭和 7) 頃	リノリウム版	22.8×16.4/26.2×19.7		
242. 平川清蔵	牛と男	1931 (昭和 6)	リノリウム版	19.7×26.4		
243. 平川清蔵	[馬と馬子]	1931 (昭和 6)	リノリウム版	18.0×23.1/19.7×26.7		
244. 平川清蔵	[子供神輿]	1932 (昭和 7) 頃	リノリウム版	19.7×26.4		
245. 平川清蔵	[チエロを抱く]	1932 (昭和 7) 頃	リノリウム版	16.7×18.5/19.7×26.5		
246. 平川清蔵	[町の世話役]	1932 (昭和 7) 頃	リノリウム版	19.7×26.5		
247. 山口進	[工事現場]	不明	木版	24.4×17.9/26.5×20.1		
248. 大宮昇	『炭山画譜／大宮昇創作石版集』表紙／炭の流れ[1]	1936 (昭和 11)	リトグラフ (含ジンク)	22.9×26.5/38.8×26.5		
249. 大宮昇	『炭山画譜／大宮昇創作石版集』炭の流れ[5]/炭層[1]	1936 (昭和 11)	リトグラフ (含ジンク)	22.9×26.5/38.8×26.5		

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
250. 大宮昇	『炭山画譜／大宮昇創作石版集』炭層[3]/炭山の街[1]	1936 (昭和 11)	リトグラフ (含ジンク)	22.9×26.5/38.8×26.5	
251. 大宮昇	『炭山画譜／大宮昇創作石版集』炭山の街[2]	1936 (昭和 11)	リトグラフ (含ジンク)	22.9×26.5/38.8×26.5	
252. 武藤完一	蘇州風景	1940 (昭和 15) 頃	銅版	29.8×36.4/39.5×54.8	
253. 武藤完一	風景	1940 (昭和 15) 頃	銅版(金属版)	36.3×30.2/48.3×39.5	
254. 平塚遼一	伊豆日蓮岬	1937 (昭和 12)	木版	34.3×45.3	
255. 中川伊作	戦前の守礼門	1947 (昭和 22)	木版	29.7×37.8/32.4×40.8	
256. 恩地孝四郎	[音楽]	1944 (昭和 19)	木版	34.5×25.0/39.7×27.9	
257. 畠地梅太郎	街の家 (満州風景)	1944 (昭和 19)	木版	24.5×33.4/28.2×36.2	
258. 染木原	[婦人像]	不明	リトグラフ	39.5×27.3	
259. 田坂乾	北京蛋壇	1937 (昭和 12)	リトグラフ (含ジンク)	33.0×42.2/35.7×44.7	発行:アオイ書房
260. 田坂乾	北京の家	1937 (昭和 12)	リトグラフ (含ジンク)	26.4×32.4/29.4×34.7	発行:アオイ書房
261. 笠木実	Y u r i	1941 (昭和 16)	銅版(金属版)	48.1×36.2/50.5×38.3	発行:アオイ書房
262. 山口源	[蝶]	不明	木版	37.0×27.0/37.0×27.0	
263. 稲伊之助	少女 (少年B)	不明	臘写版	18.6×26.7/22.6×26.7	
264. 織田一磨	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其一『都會生活』	1941 (昭和 16)			
265. 川西英	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其二『港都情景』	1941 (昭和 16)			
266. 川上澄生	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其三『文明開化往来』	1941 (昭和 16)	木版	24.3×16.7/26.2×19.7	
267. 前川千帆	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其四『新野外小品』	1942 (昭和 17)			
268. 関野準一郎	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其五『東京の窓』	1942 (昭和 17)			
269. 武井武雄	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其六『宇宙説』	1942 (昭和 17)	木版		
270. 逸見享	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其七『水鏡譜』	1942 (昭和 17)			
271. 恩地孝四郎	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其八『蟲・魚・介』	1943 (昭和 18)		26.7×35.2	
272. 平塚遼一	アオイ書房十週年記念/書窓版画帖十連聚其九『伊豆一周畫詞』	1943 (昭和 18)	木版		発行:アオイ書房
273. 曽我尾武治	入江 (				

## 4. 静けさのなかから一星の贈りもの

会期：1998年8月4日（火）～9月6日（日）  
 休館日：月曜日  
 主催：和歌山県立近代美術館  
 協力：日本無線株式会社、共同酸素株式会社、和歌山県農林水産総合技術センター・農業試験場  
 会場：展示室C  
 観覧料：一般810（660）円／高大生510（400）円／小中生310（250）円  
 （）内は20名以上の団体料金、高齢者（65歳以上）・障害者は無料  
 関連事業：ミュージアム・トーク（浜田拓志）  
 8月8日（土）14:00 展示室C  
 印刷物：ポスター（B2判）  
 ちらし（A4判）  
 こどもガイドブック（A5判 8頁）  
 文・イラスト／迫間ゆみこ（和歌山県立きのかわ養護学校教諭／当館長期社会体験研修生）  
 図録（A4判 48頁）  
 本文  
 浜田拓志「星の贈りもの」  
 曾我孝司「龍神村の水と星と…」  
 寺口淳治「《重力質一柱》について」  
 野村仁「「大自然及び宇宙と交感するソーラーカーの旅」HAASプロジェクトが目指すもの」  
 浜田拓志「ソーラーカー星の贈りものを思索する旅のために」  
 図版  
 年譜・参考文献／和歌山県立近代美術館編  
 出品目録

担当学芸員：浜田拓志

趣旨：重力をテーマとする彫刻家・曾我孝司、宇宙の成り立ちを作品化する野村仁という、宇宙的な感性で自然の奥行きをとらえる両作家の作品を紹介した。

関連記事：重力や宇宙テーマに 和歌山新報

見逃せない！関西の主要美術館スケジュール Hanako WEST マガジンハウス1998. 7. 1 7月号 94頁

静けさのなかから一星の贈りもの展を開く 有田タイムス 1998. 7. 22

静けさのなかから一星贈りもの 和歌山リビング 1998. 7. 25 5面

ペア100組招待 産経新聞 1998. 7. 28 23面

「宇宙」テーマにアート ニュース和歌山 1998. 8. 4

静けさのなかから一星の贈りもの パズル通信ニコリ（株）ニコリ 1998. 8. 10 9月号 63頁

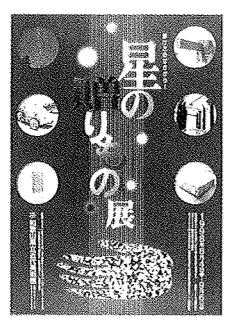
宇宙イメージし現代美術 産経新聞 1998. 8. 13 18面

宇宙への想像／美しさと実在／夢膨らむ二人展（異） 中日新聞 1998. 8. 20

静けさのなかから一星の贈りもの 美術手帖 1998. 9. 1 9月号 213頁

未来の車など描こう／近代美術館がアイデア募る ニュース和歌山 1998. 8. 27 7面

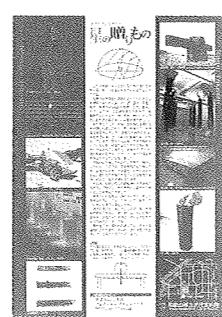
空間・宇宙 秘められた秩序（達） 讀賣新聞（夕刊） 1998. 8. 26 13面



ポスター



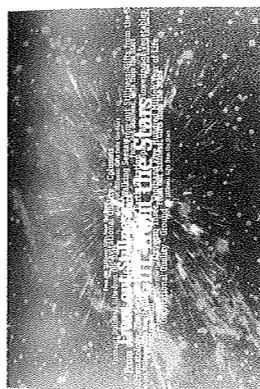
チラシ表



チラシ裏

### 作品リスト

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	備考
1. 曾我孝司	重力質一柱	1981(昭和56)	木、藤、瓢箪皮、鉛	230×650×400	
2. 曾我孝司	歩くシーソー	1985(昭和60)	木	95×405×105	
3. 曾我孝司	重力質一器IV	1989(平成元)	鉄	220×180×650	
4. 曾我孝司	重力質一地	1993(平成5)	ブリキ、鉄、鉛	95×540×540	
5. 曾我孝司	浮く雨	1998(平成10)	石、銅	135×36×28	
6. 野村仁	ムーン・スコア 真空からの発生 (61点組)	1980-84(昭和55-59)	写真	25.5×37.5	
7. 野村仁	プレアデス・スコア (36点組)	1980-81(昭和55-56)	写真	21×30	
8. 野村仁	12の自転	1980-87(昭和55-62)	写真	280×320	
9. 野村仁	自転と重力—捕陀落の海へ	1982-84(昭和57-59)	写真	180×123	
10. 野村仁	時間の矢：酸素—183°C	1988(昭和63)	液体酸素、魔法瓶	45×20×20	
11. 野村仁	午前のアナレンマ '90	1990(平成2)	写真	90×90	
12. 野村仁	正午のアナレンマ '90	1990(平成2)	写真	110×90	
13. 野村仁	午後のアナレンマ '90	1990(平成2)	写真	90×90	
14. 野村仁	軟着陸する隕石	1990-97(平成2-9)	隕石、ミクストメディア	46×127×56	
15. 野村仁	一年はかつて435日だった (3点組)	1992(平成4)	写真	50×60	
16. 野村仁	酸素：35億年の営み (4点組)	1992(平成4)	写真	53×75	
17. 野村仁	ストロマトライトの海 (6点組)	1992(平成4)	写真	40×60	
18. 野村仁	ストロマトロジー：地球自転の永年減速	1992(平成4)	写真	80×100	
19. 野村仁	サンストラクチャー '94	1994(平成6)	ミクストメディア	140×195×580	
20. 野村仁	ホモ・メテオリス	1995-98(平成7-10)	隕石、大理石	55×50×35	
21. 野村仁	サンストラクチャー '97	1997(平成9)	ミクストメディア	100×170×388	
22. 野村仁	宇宙農業：野菜の開花 (9点組)	1998(平成10)	写真作品と野菜の養液栽培のインсталレーション (写真作品は各10×12、9点組、養液栽培のプランツは100×180×120)		



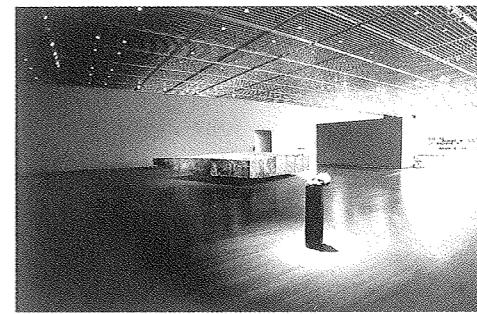
図録



こどもガイドブック



展示風景



展示風景

## 5. 和歌山の日本画コレクション・ダイジェスト3

会期：1998年9月15日（火・祝）～10月4日（日）

休館日：月曜日

主催：和歌山県立近代美術館

会場：展示室C

観覧料：常設展と共に

印刷物：案内ハガキ

出品目録（A4判 8頁）

パンフレット（A4判 8頁）

本文／奥村一郎

図版

担当学芸員：奥村一郎、奥村泰彦

趣旨：下村觀山、川端龍子、野長瀬晩花、稗田一穂など、独自の世界をつくりあげた和歌山ゆかりの作家を中心に、所蔵の日本画作品を紹介した。

関連記事：和歌山の日本画コレクション・ダイジェスト3 和歌山リビング 1998.9.5 第869号 5面

「和歌山の日本画コレクション」ニュースせんなん 1998.9.12 第328号 8面

県立近代美術館和歌山の日本画展／15日～10月4日に開催 有田タイムス 1998.9.12 第6883号 1面

県ゆかりの日本画70点／川端龍子、野長瀬晩花ら／きょう開幕 讀賣新聞 1998.9.15 33面

下村觀山、川端龍子ら一堂に／「那智の滝」や「白浜」／ゆかりの作家作品の軌跡を 和歌山新報 1998.9.16 文化 3面

紀州ゆかりの觀山、龍子など／和歌山県立近代美術館「日本画展」産経新聞 1998.9.20 17面

和歌山ゆかりの作家紹介／近代美術館で日本画展 ニュース和歌山 1998.9.24 6～7面

Japanese Paintings by Wakayama Artists THE DAILY YOMIURI 1998.9.30 p.10

芸術の秋楽しもう近代美術館／県ゆかりの日本画展 産経新聞 1998.9.30



案内ハガキ



出展目録



パンフレット

### 作品リスト

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
1. 下村 觀山	西行上人望富士山図	不明	墨、顔料、紙、軸装	126.5×49.5	受託作品
2. 下村 觀山	寿老下図	1920（大正9）	墨、紙、軸装	116.8×49.6	
3. 下村 觀山	維摩默然下図	1924（大正13）	墨、顔料、紙、軸装	153.5×86.5	
4. 下村 觀山	魔障図(試作)	1910（明治43）	墨、絹、顔料	64.0×164.0	
5. 下村 觀山	俊徳丸下図	不明	墨、紙、軸装	136×66.7	受託作品
6. 五姓田 芳柳	相川龍藏守胤像	1887（明治20）	顔料、絹、軸装	127.0×40.4	
7. 五姓田 芳柳	相川鍋次郎守正像	1887（明治20）	顔料、絹、軸装	127×40.4	
8. 湯川 松堂	菊二美人図	不明	顔料、絹、軸装	104.4×41.0	
9. 川端 龍子	芭蕉翁	1923（大正12）	顔料、絹、顔料	71.8×84.2	
10. 川端 龍子	狩人の幻想	1948（昭和23）	顔料、紙、顔料	240.9×721.8	
11. 川端 龍子	奈良にて	1915（大正4）	木版、紙	29.5×21.0	
12. 川端 龍子	失題	1916（大正5）	木版、紙	28.9×20.7	
13. 川端 龍子	月夜のヨット	1916（大正5）	木版、紙	28.8×19.0	
14. 川端 龍子	木曾路の秋	1915（大正4）	木版、紙	28.9×20.7	
15. 川端 龍子	露	1916（大正5）	木版、紙	28.0×18.1	
16. 川端 龍子	少年と滝	1916（大正5）	木版、紙	29.3×21.0	
17. 川端 龍子	白浜・円月島	1949（昭和24）	墨、顔料、紙、顔料	47.0×69.0	
18. 亀井 玄兵衛	加茂の娘	1948（昭和23）	顔料、紙、顔料	228.0×156.0	
19. 亀井 玄兵衛	髪	1949（昭和24）	顔料、紙、顔料	193.0×126.0	
20. 亀井 玄兵衛	鏡の前	1955（昭和30）	顔料、紙、顔料	180.5×105.5	
21. 亀井 玄兵衛	郊外風景	1953（昭和28）	顔料、紙、顔料	178.0×97.0	
22. 亀井 玄兵衛	滝壺	1957（昭和32）	顔料、寒冷絹、顔料	220.0×97.0	
23. 亀井 玄兵衛	みのり	1961（昭和36）	顔料、紙、顔料	165.0×122.0	
24. 亀井 玄兵衛	紫野附近地蔵靈	昭和初期	墨、顔料、紙	56.0×87.0	
25. 亀井 玄兵衛	夏の夜	昭和初期	墨、顔料、紙	47.0×74.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
26. 山口 八九子	花売り	1910（明治43）	顔料、紙、顔料	154.0×83.5	
27. 山口 八九子	月見草と少女	1912（明治45）	顔料、紙、軸装	154.0×83.5	
28. 山口 八九子	水辺村落	1917（大正6）	顔料、絹、軸装	130.0×42.0	
29. 山口 八九子	月ヶ瀬梅渓	1921（大正10）	顔料、絹、顔料	144.0×55.9	
30. 山口 八九子	橋立風景	1921（大正10）	顔料、絹、顔料	87.0×117.0	
31. 野長瀬 晚花	被布着たる少女	1911（明治44）	顔料、絹、顔料	114.4×135.0	
32. 野長瀬 晚花	島の女	1916（大正5）	顔料、絹、軸装	145.0×51.5	
33. 野長瀬 晚花	大原女と舞妓	1916（大正5）頃	顔料、紙、軸装	137.1×33.9	
34. 野長瀬 晚花	門付け	1916（大正5）	顔料、紙、軸装	131.5×30.0	
35. 野長瀬 晚花	舞妓図	不明	顔料、紙、軸装	133.5×30.9	
36. 野長瀬 晚花	三昧線を弾く女	1917（大正6）頃	顔料、紙、二曲一隻屏風	136.0×127.0	
37. 野長瀬 晚花	夕日に帰る漁夫 下絵	1920（大正9）	墨、顔料、紙、六曲一隻屏風	169.0×360.0	
38. 野長瀬 晚花	少年像	1922（大正11）	油彩、キャンバス	69.5×30.5	
39. 野長瀬 晚花	スペインの田舎の子供	1924（大正13）	顔料、寒冷絹、二曲一隻屏風	110.0×136.0	
40. 野長瀬 晚花	水汲みにゆく女 画稿	1925（大正14）	墨、顔料、紙	52.0×55.5	
41. 野長瀬 晚花	海近き町の舞妓 画稿	1927（昭和2）	墨、顔料、紙	30.5×40.7	
42. 秦 テルヲ	吉原の女	1920（大正9）頃	顔料、寒冷絹、顔料	134.5×44.5	
43. 秦 テルヲ	桃割れの娘	1916（大正5）頃	顔料、寒冷絹、顔料	110.6×41.9	
44. 秦 テルヲ	安来節の女たち	1920（大正9）頃	顔料、寒冷絹、顔料	121.6×40.6	
45. 岡本 神草	舞妓図	1920（大正9）頃	顔料、絹、顔料	42.0×51.0	
46. 杉田 勇次郎	蔬菜	1925（大正14）	顔料、絹、顔料	45.7×52.7	
47. 杉田 勇次郎	麓庵	1927（昭和2）	顔料、紙、二曲一隻屏風	170.7×195.2	
48. 徳力 富吉郎	人形	1927（昭和2）	顔料、紙、顔料	39.7×51.2	
49. 伊藤 草白	葡萄之図	1925（大正14）	顔料、絹、軸装	42.0×51.5	
50. 土田 麦櫻	梅ヶ畠村	1915（大正5）	顔料、紙、軸装	145.0×50.8	
51. 吹田 草牧	南国之初夏	1919（大正8）頃	顔料、絹、軸装	127.0×42.1	
52. 八田 高容	八坂之雪	1922（大正11）	顔料、絹、軸装	169.0×69.5	
53. 村上 華岳	仲秋月明之図	1937（昭和12）	顔料、紙、軸装	33.4×63.7	受託作品
54. 速水 御舟	竹生園	1928（昭和3）	顔料、紙、軸装	124.8×41.2	受託作品
55. 日高 昌克	草	1923（大正12）	顔料、絹、軸装	39.3×44.8	
56. 日高 昌克	林塘早春圖	1957（昭和32）	墨、顔料、紙、輪装	43.6×50.0	
57. 日高 昌克	初夏峰巒圖	1953（昭和28）	墨、顔料、紙、輪装	51.6×31.1	
58. 日高 昌克	秋山空明圖	1957（昭和32）	墨、顔料、紙、輪装	42.0×45.8	
59. 日高 昌克	秋峰絶塵圖	1957（昭和32）	墨、顔料、紙、輪装	38.0×30.7	
60. 日高 昌克	冬枯れの山	1955-56（昭和30-31）	顔料、紙、輪装	29.1×49.6	
61. 日高 昌克	ゆかし渴印象	1950（昭和25）	墨、紙、輪装	30.2×42.6	
62. 日高 昌克	帆々鳥圖	1959（昭和34）	墨、顔料、紙、輪装	28.0×38.9	
63. 湯川 三舟	高野山之図	不明	墨、紙、輪装	54.9×358.2	個人蔵
64. 大亦 観風	紀州路行脚日記画巻 上	1934（昭和9）	墨、顔料、紙、巻子	242×1698.0	
65. 大亦 観風	紀州路行脚日記画巻 下	1934（昭和9）	墨、顔料、紙、巻子	242×1795.0	
66. 大亦 観風	於弱浦妹背山莊	1937（昭和12）	墨、顔料、紙、六曲一双屏風	168.8×375.0	
67. 大亦 観風	長谷寺	1947（昭和22）	墨、顔料、紙、輪装	132.0×45.0	
68. 稗田 一穂	昼の波止場	1942（昭和17）	顔料、紙、顔料	148.7×125.0	
69. 稗田 一穂	東北の秋	1946（昭和21）	顔料、紙、顔料	180.0×124.8	
70. 稗田 一穂	鳥	1949（昭和24）	顔料、紙、顔料	112.1×162.0	
71. 稗田 一穂	そよ風	1951（昭和26）	顔料、紙、顔料	156.6×142.0	
72. 稗田 一穂	羽化	1959（昭和34）	顔料、紙、顔料	155.0×112.4	</

## 6. 意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治

会期：1998年10月17日（土）～11月23日（月・祝）  
 休館日：月曜日（11月23日は開館）  
 主催：和歌山県立近代美術館  
 会場：展示室C  
 観覧料：一般810（660）円／高大生510（400）円／小中生310（250）円  
 （）内は20名以上の団体料金、高齢者（65歳以上）、障害者は無料

関連事業：ミュージアム・トーク（植野比佐見）  
 10月24日（土）、11月14日（土）14:00 美術館ホール

印刷物：ポスター（B2判）

ちらし（A4判）

出品目録（A4判）

図録（変形判 140頁）

本文

植野比佐見「あらわれる浪漫主義の明治」

安來正博「『美術』はいかに作られたか？－西洋画をとりまく明治の状況－」

作品図版

資料『とばゑ』と『時事漫画非美術画報』

明治美術史年表

出品作家略歴

出品作品目録

参考文献

担当学芸員：植野比佐見、安來正博

趣旨：構想画から漫画まで、多様であることが受け入れられ、大いに楽しめていた明治の表現のたぐましさに、近代日本文化の底流を探った。

関連記事：芸術の秋楽しもう近代美術館／魅力いっぱい浪漫主義 産経新聞 1998. 9. 30

幅広い時代表現／意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治－月刊ギャラリー 1998. 10. 1 10月号 162号 18頁

意味とイメージ企画展 有田タイムス 1998. 10. 7 第6890号 2面

「浪漫主義の明治」テーマ／油絵、工芸など240展展示 読売新聞 1998. 10. 10 26面

「あらわれる浪漫主義の明治」／美術館の企画展／多彩な作品百点展示 和歌山よろん新聞 1998. 10. 15 第1338号 1面

意味とイメージ／近代美術館特別展 紀伊新聞 1998. 10. 21 5196号 2面

秋を楽しむ／和歌山県立近代美術館 ニュースせんなん 1998. 10. 24 4頁

よみがえる明治の浪漫主義 生田誠 産経新聞 1998. 11. 1 15面

自由個性－いかにして求める ART GRAPH 1998. 11. 7 1998. 11月号 130頁

豊かな想像力投影／和歌山で美術展 笠島縁一郎 日本経済新聞 1998. 11. 7 8面

Romanticism in Meiji Era THE DAILY YOMIURI 1998.11.11 p.10

あらゆるものに表現の場を広げた芸術家たちのエネルギー／工芸、装丁、諷刺画…／深浅で魅力的な側面を 和歌山新報 1998. 11. 14 2面

近代化に立ち向かう芸術家の志 日経アート（日経BP社） 1998. 12. 1 122頁

厳しい世相の中で光る企画力 生田 誠 産経新聞 1998. 12. 20 13面

### 作品リスト

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	所蔵者
1. 川村 清雄	蛟龍天に見る	1893（明治26）頃	油彩・キャンバス	90.5×181	福富太郎コレクション
2. 山本 芳翠	浦島図	1893-95（明治26-28）	油彩・キャンバス	121.8×167.9	個人蔵
3. 中沢 弘光	おもいで	1909（明治42）	油彩・キャンバス	258.3×127.3	東京国立近代美術館
4. 中沢 弘光	思い出（下図）	1909（明治42）	油彩・キャンバス	69.0×34.8	石橋財团石橋美術館
5. 小林 千古	バッショーン	1901（明治34）	油彩・キャンバス	145.6×114.3	広島県廿日市市
6. 小林 千古	婦人像半身	1901（明治34）	バステル・紙	65×50	広島県立美術館
7. 小林 千古	装飾画下絵	1901（明治34）	バステル・紙	48.2×65	広島県立美術館
8. 小林 千古	婦人像上半身	1901（明治34）	バステル・紙	58×45	広島県立美術館
9. 原 振松	ワツツ作《愛と生》模写	1906（明治39）	水彩・紙	70.4×38.4	岡山県立美術館
10. 山本 芳翠	西洋裸婦	1882（明治15）頃	油彩・キャンバス	60.6×80.3	愛知県美術館
11. 南 薫造	バーン・ジョーンズ《ミル》模写	1907（明治40）	油彩・キャンバス	92.5×198.7	蔵工芸美術大学蔵 AN.308
12. 青木 繁	光明皇后	1905（明治38）	油彩・キャンバス	37.6×71	石橋財团石橋美術館
13. 青木 繁	「黄泉比良坂」習作	1903（明治36）頃	水彩・紙	22.8×29.9	福岡市美術館
14. 青木 繁	わだつみいろこの宮（下絵）	1907（明治40）	油彩・板	33.0×23.4	福岡県立美術館
15. 中村 不折	白頭翁	1907（明治40）	油彩・キャンバス	200×137	（株）紀陽銀行
16. 長原 孝太郎	風神	1910（明治43）	油彩・キャンバス	116.6×80.9	大阪市立美術館
17. 前田 吉彦	勸学夜景図	1884（明治17）	油彩・キャンバス	50×64	神戸市立博物館
18. 神中 糸子	桃太郎	不詳	油彩・キャンバス	65.7×51.7	兵庫県立近代美術館
19. 中村 不折	老人と子供	不詳	油彩・キャンバス	61×50	福岡市美術館
20. 小林 千古	舟つき堀	1905（明治38）頃	油彩・ボード	34.3×20.9	広島県廿日市市
21. 鹿子木 孟郎	「アンスピラシオン」画稿	1911（明治44）	油彩・キャンバス	73×54.2	個人蔵

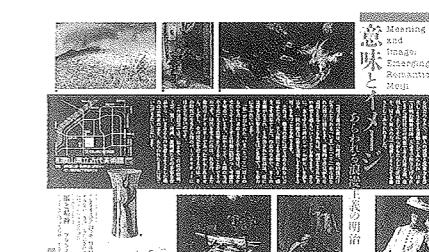
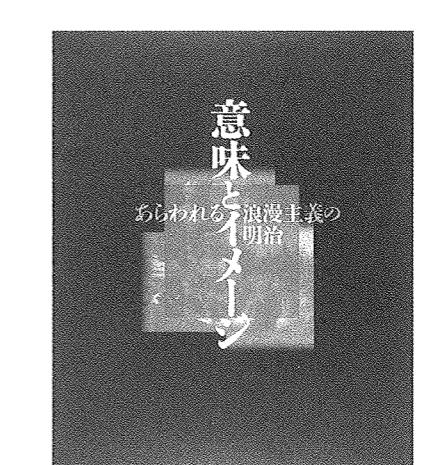
作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	所蔵者
22. 南 薫造	媛	1911-12（明治44-45）頃	水彩・紙	50.2×26.3	広島県立美術館
23. 南 薫造	琴	1911-12（明治44-45）頃	水彩・紙	47.7×22.5	広島県立美術館
24. 伊藤 快彦	大奥女中	1908（明治41）	油彩・キャンバス	78.0×54.5	京都市立美術館
25. 鹿子木 孟郎	参詣する二人の女	不詳	水彩・紙	48.5×33.2	個人蔵
26. 寺松 国太郎	化粧部屋	1911（明治44）	油彩・キャンバス	88.5×67	倉敷市立美術館
27. 神中 糸子	はるの像	1894（明治27）頃	油彩・キャンバス	83.5×64	兵庫県立近代美術館
28. 小林 千古	忘却がたみ	1905（明治38）	油彩・キャンバス	61.2×48.5	広島県廿日市市
29. 青木 繁	秋声	1908（明治41）	油彩・キャンバス	133.7×100	福岡市美術館
30. 小杉 未醒	水郷	1911（明治44）	油彩・キャンバス	161×107	東京国立近代美術館
31. 湯浅 一郎	画室	1902-03（明治35-36）	油彩・キャンバス	159.5×106.5	群馬県立近代美術館
32. 児島 虎次郎	宵の灯	1907（明治40）	油彩・キャンバス	53×41	倉敷市立美術館
33. 鹿子木 孟郎	廻の女	1903（明治36）頃	油彩・キャンバス	42×24	個人蔵
34. 児島 虎次郎	里の水車	1906（明治39）	油彩・キャンバス	87×141	財團法人大原美術館
35. 山本 芳翠	灯を持つ乙女	1892-93（明治25-26）	油彩・キャンバス	60.9×45.4	個人蔵
36. 藤島 武二	夢想	1904（明治37）	油彩・キャンバス	46.6×32.3	個人蔵
37. 青木 繁	女の顔	1904（明治37）	油彩・キャンバス	45.5×33.4	個人蔵
38. 原 振松	老人像	1906（明治39）	油彩・キャンバス	70.4×38.4	岡山県立美術館
39. 鹿子木 孟郎	ハイブを持つ男	1906（明治39）	油彩・キャンバス	79.5×64	和歌山県立近代美術館
40. 鹿子木 孟郎	髭の老人	1903（明治36）	油彩・キャンバス	52.9×45.3	個人蔵
41. 岡田 三郎助	老人像	1901（明治34）	油彩・キャンバス	65.3×48.5	佐賀県立美術館
42. 岡田 三郎助	岡部次郎像	1898（明治31）	油彩・キャンバス	45.7×37.5	三重県立美術館
43. 浅井 忠	婦人像	1907（明治40）	油彩・キャンバス	72×45	千葉県立美術館
44. 岡田 三郎助	婦人像	1909（明治42）	油彩・キャンバス	40.8×52.9	福岡県立美術館
45. 鹿子木 孟郎	白衣の婦人	1901-03（明治34-36）	油彩・キャンバス	70.3×54.2	蔵工芸美術大学蔵 AN.228 dill
46. 原田 直次郎	芍薬	1896（明治29）	油彩・キャンバス	80×65	個人蔵
47. 安藤 仲太郎	梅花静物	1889（明治22）	油彩・板	28.1×42.2	三重県立美術館
48. 桜井 忠剛	壺と花	1900（明治33）頃	油彩・ボード	27.1×45.3	兵庫県立近代美術館
49. 川村 清雄	室内	不詳	油彩・板	35.3×27.2	神奈川県立近代美術館
50. 安井 曾太郎	静物	1906（明治39）頃	木炭・紙	48×63	愛知県美術館
51. 黒田 清輝	画室内	1889（明治22）	油彩・キャンバス	40.7×32	佐賀県立美術館
52. 岡田 三郎助	教会	1899（明治32）	インク・紙	16.4×26.7	佐賀県立美術館
53. 中丸 精十郎	ナイル河畔	明治中期	油彩・キャンバス	56.5×89.5	山梨県立美術館
54. 中丸 精十郎	異国風景	明治初期	油彩・キャンバス	48.7×60.9	山梨県立美術館
55. 山本 芳翠	海浜風景	不詳	油彩・キャンバス	21.5×69.5	岐阜県美術館
56. 神中 糸子	海岸風景	1888-92（明治21-25）	油彩・キャンバス	38×80.4	和歌山県立近代美術館
57. 神中 糸子	塔の沢風景	1888（明治21）頃	水彩・紙	25×19	和歌山県立近代美術館
58. 神中 糸子	第一回箱根塔之沢温泉	1888（明治21）頃	墨・紙	23×34.3	和歌山県立近代美術館
59. 神中 糸子	箱根塔の沢第二回 山下林子糸子兩人観月の事	1888（明治21）8月15日	墨・紙	23×34.3	和歌山県立近代美術館
60. 神中 糸子	糸子林兩人箱根山にて修業の道	1888（明治21）8月	墨・紙	23×34.3	和歌山県立近代美術館
61. 浅井 忠	藁屋根	1887（明治20）頃	油彩・キャンバス	48.9×71	千葉県立美術館
62. 浅井 忠	フォンテンブルーの夕景	1901（明治34）	油彩・キャンバス	22.7×31.6	千葉県立美術館
63. 中村 不折	根岸御行松附近夜景	1900（明治33）頃	油彩・キャンバス	93×75	神奈川県立近代美術館
64. 安井 曾太郎	風景	1905（明治38）頃	木炭・紙	48.0×62.7</td	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
90. 栗原 忠二	月島の月	1909 (明治42)	油彩・キャンバス	90.5×117.5	三島市郷土館
91. 前田 吉彦	朝顔葡萄図	不詳	油彩・金箔・紙	65.5×53	倉敷市立美術館
92. 青木 繁	芙蓉図	1905 (明治38)	油彩・板	直径50	個人蔵
93. 松原 三五郎	牡丹	不詳	油彩・板	32.0×69.8 (額)	倉敷市立美術館
94. 浅井 忠	鬼ヶ島	1905 (明治38)	絹本着色・輪 (双幅)	109.4×41.6	個人蔵
95. 長原 孝太郎	花園屏風	不詳	油彩・布 屏風四曲一隻	121×210	個人蔵
96. 浅井 忠	魚〔花瓶図案〕	1902-7 (明治35-40)	水彩・紙	38.5×29.2	千葉県立美術館
97. 浅井 忠	筒型梅図花生	1902-7 (明治35-40)	陶器	37.6×21×21	京工芸美術大学美術工芸資料館 AN.2283
98. 浅井 忠	飾り戸棚〔欄物図案〕	1902-7 (明治35-40)	水彩・紙	44.8×35.2	千葉県立美術館
99. 浅井 忠	飾り戸棚	不詳	油彩・板 (棚)	174.2×120.0×58.5	京工芸美術大学美術工芸資料館 AN.3701
100. 浅井 忠	花木〔印刷物図案〕	1902-7 (明治35-40)	水彩・紙	32.3×22.8	千葉県立美術館
101. 浅井 忠	牽牛花蒔絵手管	1909 (明治42)	漆器	22.0×28.0×8.5	京工芸美術大学美術工芸資料館 AN.1617
102. 浅井 忠	旧校舎写真集 (吉田校舎)	不詳	油彩・板	19.1×27.8	京工芸美術大学美術工芸資料館 AN.2754
103. 山本 芳翠	「蜻蛉集」	1884 (明治17)	多色版・局紙・冊子	32×25	岐阜県美術館
104. 原田 直次郎	彫刻品 団扇の丸 88枚刷付 民友社 復刻 (冬至書簡) 鶴賀外「松骨影」屏	1889 (明治22) 8月2日	雑誌	21.1×14.9	文京区立鶴賀外記念本郷図書館
105. 原田 直次郎	『新著百種』12 中根安隆発行 表紙	1891 (明治24) 1月28日	雑誌	18.7×12.4×0.5	文京区立鶴賀外記念本郷図書館
	森鷗外「文づかひ」挿絵				
106. 『國民の友』6-9 1896 (明治29) 1月3日 博文館	雑誌	21.6×15×0.5	個人蔵		
- 1 原田直次郎 表紙					
- 2 原田直次郎 森鷗外「舞姫」屏					
107. 原田 直次郎	『めざまし草』1 盛春堂 表紙	1896 (明治29) 1月31日	雑誌	22.0×15.0×0.3	個人蔵
108. 原田 直次郎	『めざまし草』19 めざまし社 表紙	1897 (明治30) 7月26日	雑誌	22.2×14.6×0.2	文京区立鶴賀外記念本郷図書館
109. 橋口 五葉	『ホトトギス』8-7 ほとゝぎす発行所 表紙	1905 (明治38) 4月1日	雑誌	22.2×15.5×0.8	山田俊幸氏
	夏目漱石「幻影の盾」口絵				
110. 橋口 五葉	『ホトトギス』11-4 ほとゝぎす発行所 表紙	1908 (明治41) 1月1日	雑誌	22.3×15.3×1.3	個人蔵
111. 橋口 五葉	『ホトトギス』13-8 ほとゝぎす発行所 表紙	1910 (明治43) 4月25日	雑誌	22.3×15.1×1	個人蔵
112. 橋口 五葉	『ホトトギス』13-11 ほとゝぎす発行所 表紙	1910 (明治43) 6月25日	雑誌	22×15×1.1	個人蔵
113. 橋口 五葉	『ホトトギス』14-1 ほとゝぎす発行所 表紙	1910 (明治43) 10月1日	雑誌	22.2×15×0.9	個人蔵
114. 浅井 忠	『ホトトギス』4-11 ほとゝぎす発行所 表紙	1901 (明治34) 8月31日	雑誌	22.2×14.8×0.2	個人蔵
115. 浅井 忠	『ホトトギス』5-4 ほとゝぎす発行所 表紙	1902 (明治35) 1月1日	雑誌	22.1×14.8×0.2	個人蔵
116. 浅井 忠	『ホトトギス』6-13 ほとゝぎす発行所 表紙	1903 (明治36) 9月20日	雑誌	21.5×15.0×0.4	山田俊幸氏
117. 浅井 忠	『ホトトギス』8-13 ほとゝぎす発行所 表紙	1905 (明治38) 9月10日	雑誌	22.4×15.6×0.4	個人蔵
118. 中村 不折	『ホトトギス』9-12 ほとゝぎす発行所 表紙	1906 (明治39) 9月1日	雑誌	21.6×14.7×0.4	山田俊幸氏
119. 浅井 忠	『ホトトギス』10-1 ほとゝぎす発行所 表紙	1906 (明治39) 10月1日	雑誌	22.5×15.5×0.4	山田俊幸氏
120. 浅井 忠	『ホトトギス』10-7 ほとゝぎす発行所 表紙	1907 (明治40) 4月1日	雑誌	22.4×15.4×0.6	個人蔵
121. 中村 不折	『ホトトギス』12-8 ほとゝぎす発行所 表紙	1909 (明治42) 5月1日	雑誌	22.2×15.2×0.6	山田俊幸氏
122. 橋口 五葉	『ホトトギス』13-2 ほとゝぎす発行所 表紙	1909 (明治42) 11月1日	雑誌	22.0×15.0×6.6	山田俊幸氏
123. 浅井忠／和田英作『新小説』7-5 春陽堂 表紙「八ツ橋」		1902 (明治35) 5月1日	雑誌	21.3×14.3×1.3	個人蔵
124. 川村 清雄	『新小説』10-12 春陽堂 口絵「恋と意地」	1905 (明治38) 12月1日	石版・紙	23×17.5	個人蔵
125. 川村 清雄	『新小説』12-10 春陽堂 表紙「小春日」	1907 (明治40) 10月1日	雑誌	22.1×14.8×1.5	個人蔵
126. 川村 清雄	『新小説』13-12 春陽堂 表紙「歳の終り」	1908 (明治41) 8月1日	雑誌	21.8×14.8×1.5	個人蔵
127. 和田 英作	『新小説』14-8 春陽堂 表紙「十二題の内丹波寺作夢路駄」	1908 (明治41) 8月1日	雑誌	22.2×15×1.6	個人蔵
128. 藤島 武二	『中学世界』8-1 博文館 表紙	1905 (明治38) 1月10日	雑誌	22.2×15.0×1.2	山田俊幸氏
129. 岡田 三郎助	『中学世界』8-8 定期増刊青年傑作集 博文館 表紙	1905 (明治38) 6月20日	雑誌	22.5×15.0×1.2	山田俊幸氏
130. 鹿子木 孟郎	『中学世界』8-12 世界三十六文豪 博文館 表紙	1905 (明治38) 9月20日	雑誌	22.3×15×1.1	個人蔵
131. 鹿子木 孟郎	『中学世界』9-1 博文館 表紙「正月」	1906 (明治39) 1月10日	雑誌	22.5×15.0×1.5	山田俊幸氏
132. 丸山 晩霞	『中学世界』9-5 博文館 表紙「四月」	1906 (明治39) 4月10日	雑誌	22.5×15×1.3	個人蔵
133. 中澤 弘光	『中学世界』10-1 博文館 表紙	1907 (明治40) 1月10日	雑誌	22.2×15.2×1.2	山田俊幸氏
134. 中村 不折	『中学世界』10-15 博文館 口絵「美術学生の下宿がへ」	1908 (明治41) 11月20日	石版・紙	16.5×22.1	個人蔵
135. 長原 孝太郎	『文藝界の各半面』(1)、(2) 刷見本 (『明星』12号掲載)	1901 (明治34) 5月25日	木版・紙	19.1×11.6	個人蔵
136. 長原 孝太郎	『永暦』刷見本 (『明星』12号掲載)	1901 (明治34) 5月25日	木版・紙	13.2×14.0	個人蔵
137. 長原 孝太郎	『鳥籠』刷見本 (『明星』13号掲載)	1901 (明治34) 7月1日	木版・紙	10.5×18.4	個人蔵
138. 藤島 武二	『明星』第13号 東京新詩社 表紙	1901 (明治34) 7月1日	雑誌	26.0×18.3×0.4	個人蔵
139. 長原 孝太郎	『雑誌黒龍の表紙』刷見本 (『明星』14号掲載)	1901 (明治34) 8月1日	木版・紙	10.7×7.6	個人蔵
140. 中沢 弘光	『巴の初春』『明星』巳歳1号 東京新詩社	1905 (明治38) 1月1日	木版・紙	18.6×13	山田俊幸氏
141. 中沢 弘光	『山の火』『明星』巳歳4号 東京新詩社	1905 (明治38) 4月1日	木版・紙	11.6×16	山田俊幸氏
142. 中沢 弘光	『三保の晩景』『明星』巳歳11号 東京新詩社	1905 (明治38) 11月1日	木版・紙	11.5×16	山田俊幸氏
143. 藤島 武二	縮図帖	不詳	木版別見本貼込・法帖	36.3×33.9×1.3	石橋財团プリヂストン美術館
144. 中村 不折	『歌舞伎』7 歌舞伎発行所 表紙「阿国歌舞妓」	1900 (明治33) 11月13日	雑誌	22.3×15.1×0.2	文京区立鶴賀外記念本郷図書館
145. 長原 孝太郎	『歌舞伎』10 歌舞伎発行所 表紙「引幕の造花」	1901 (明治34) 3月6日	雑誌	22.4×15×0.3	個人蔵
146. 長原 孝太郎	『雲に稻妻と雨に燕』『歌舞伎』14 表紙刷見本	1901 (明治34) 7月1日	石版・紙	23.4×31.4	個人蔵
147. 長原 孝太郎	『歌舞伎』23 歌舞伎発行所 表紙「勝山の補襷」	1902 (明治35) 4月1日	雑誌	22.5×15.1×0.3	文京区立鶴賀外記念本郷図書館
148. 長原 孝太郎	『勝山の補襷』『歌舞伎』23 表紙下絵	1902 (明治35) 4月1日	水彩・紙	22.6×30.3	個人蔵
149. 浅井 忠	『さをしか』6 五車樓 口絵「鬼外福内」	1907 (明治40) 2月5日	木版・紙	14.5×9.3	個人蔵
150. 浅井 忠	『さをしか』7 五車樓 口絵「桃の節句」	1907 (明治40) 3月	木版・紙	12.2×6	個人蔵
151. 浅井 忠	『さをしか』8 五車樓 口絵「花神」	1907 (明治40) 4月18日	木版・紙	15.6×7	個人蔵
152. 浅井 忠	『さをしか』9 五車樓 口絵「古寺落花」	1907 (明治40) 5月31日	木版・紙	14.3×9	個人蔵

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
153. 黒田 清輝	『さをしか』2-2 五車樓 表紙	1907 (明治40) 11月5日	雑誌	25×15.2×0.3	山田俊幸氏
154. 一条 成美	『めざまし草』35 めざまし社 表紙	1899 (明治32) 2月18日	雑誌	22.1×14.6×0.2	文京区立鶴賀外記念本郷図書館
155. 黒田 清輝	『新声』7-1 新声社 表紙	1902 (明治35) 1月15日	雑誌	25.6×17.9×0.6	山田俊幸氏
156. 黒田 清輝	『文藝界』2 金港堂 表紙	1902 (明治35) 4月15日	雑誌	22.4×15.2×1.6	山田俊幸氏
157. 長原 孝太郎	『文藝界』4 金港堂 口絵「村娘携花圖」	1902 (明治35) 4月15日	石版・紙	22×14.8×1.7	山田俊幸氏
158. 小林 萬吾	『心の花』15-4 国光社 表紙	1911 (明治40) 4月1日	雑誌	22.1×15×0.4	山田俊幸氏
159. 和田 英作	『音楽の友』6-5 楽友社 表紙「ミュズの神」	1904 (明治37) 9月3日	雑誌	25.5×18.5×0.4	山田俊幸氏
160. 橋口 五葉	『音楽』8-4 楽友社	1905 (明治38) 8月2日	雑誌	22×15.2×0.4	山田俊幸氏
161. 橋口 未醒	『平旦』1 平旦社 表紙	1905 (明治38) 9月7日	雑誌		

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
187. 橋口 五葉	若杉三郎訳『モリエール全集』金尾文淵堂 屏	不詳		22×14.8	個人蔵
188. 橋口 五葉	若杉三郎訳『モリエール全集』金尾文淵堂 見返し	不詳		22.8×29.7	個人蔵
189. 青木 繁	岩野泡鳴『夕潮』日高有隣堂 挿絵「渾沌」	1904(明治37) 12月5日		18.8×12.6	個人蔵
190. 青木 繁	蒲原有明『春鳥集』本郷書院 口絵「鎌斧」	1905(明治38) 7月4日	小口木版・紙	19.7×14.3	個人蔵
191. 青木 繁	『中学世界』10-13 博文館 口絵「夕暮」	1907(明治40) 10月10日		22.4×15	個人蔵
192. 土井晩翠	『東海遊子吟』(再版) 大日本図書	1906(明治39) 7月10日 (1908年6月刷)		19.2×13.5×1.6	山田俊幸氏
	- 1 中村 不折 表紙				
	- 2 中村 不折 挿絵				
193. 川上瀧彌・森廣 「はな」 芸花房 表紙		1903(明治30) 6月1日 第3版 (明治30年7月1日刷)		23.0×15.6×1.8	山田俊幸氏
	- 1 藤島 武二 表紙				
	- 2 藤島 武二 挿絵「きく」				
	- 3 和田 英作 挿絵「里んご」				
194. 小杉 未醒	「詩興畫趣」彩雲閣 表紙	1907(明治40) 6月23日		22.6×15.5×1.7	山田俊幸氏
195. 小杉 未醒	国木多独歩『涛声』(第3版) 彩雲閣 表紙	1908(明治41) 1月3日 (明治40年12月)		22.4×15.5×1.9	山田俊幸氏
196. 赤松 鶴作	薄田泣菴『暮笛集』(第3版) 金尾文淵堂 表紙	1906(明治39) 5月1日 (明治38年12月)		12.8×19.0×1.2	山田俊幸氏
197. 岡田 三郎助	吉井勇「午後三時」(再版) 東雲堂 表紙	1911(明治44) 7月8日 (明治43年7月)		22×15×2.4	山田俊幸氏
198. 和田 英作	池邊義象「歐羅巴」金港堂書籍株式会社 口絵	1902(明治35) 8月10日		21.8×27.4	山田俊幸氏
199. 和田 英作	バイロン「海賊」木村鷹太郎訳 尚友館書店 表紙	1905(明治38) 1月2日		19.3×13.5×2	山田俊幸氏
200. 長原 孝太郎	佐々木信綱「おもひ草」(再版) 博文館 表紙	1906(明治39) 6月8日 (明治38年8月)		19.4×13.5×1.3	山田俊幸氏
201. 長原 孝太郎	落合直文「萩の屋歌集」明治書 表紙	1906(明治39) 6月1日		19.3×13.5×2.4	山田俊幸氏
202. 長原 孝太郎	森鷗外「玉籠両浦漁」歌舞伎発行所	1902(明治35) 12月29日 冊子		15.2×11.2×0.3	文京区立鷗外記念本郷図書館
203. 長原 孝太郎	『萬年艸』1 萬年艸発行所 表紙	1902(明治35) 2月 雑誌		22.7×15.1×0.4	文京区立鷗外記念本郷図書館
204. 長原 孝太郎	『藝文』巻第壹 表紙刷見本	1902(明治35) 6月25日	石版・紙	24.3×32.2	個人蔵
205. 長原 孝太郎	森鷗外「即興詩人」上 カヴァー刷見本	1902(明治35)	石版・紙	24.3×40.8	個人蔵
206. 長原 孝太郎	森鷗外「即興詩人」上 春陽堂	1902(明治35) 9月1日	書籍	23.0×16.1×1.8	個人蔵
207. 長原 孝太郎	森鷗外「即興詩人」下 春陽堂	1902(明治35) 9月1日	書籍	23.0×16.1×1.8	個人蔵
208. 長原 孝太郎	森林太郎「長宗我部信親」表紙刷見本	1903(明治36) 9月15日	木版・紙	13.8×9.5	個人蔵
209. 長原 孝太郎	第6回白馬会展ポスター	1901(明治34)	石版・紙	50.0×34.4	三重県立美術館
210. 長原 孝太郎	第9回白馬会展ポスター	1904(明治37)	石版・紙	40.0×46.7	三重県立美術館
211. 鹿子木 孟郎	『聯港みやげ』より「明治七年一月三日不倒道人歐洲ニ別ヲ告ク」	1907(明治37)	錦・表(スケッチブック)	19.6×11.4	個人蔵
212. 不同者塾生	「不同舍題画答作繪圖第一集 画題“喜”」『郵便報知新聞』付録	1894年(明治27) 1月2日	石版・紙	54.5×40	日本漫画資料館
213. 長原 孝太郎	『とばゑ』1 「百鬼夜行」	1893(明治26) 12月25日	石版・紙(冊子)	19.2×26.2	個人蔵
214. 長原 孝太郎	『とばゑ』2 表紙	1894(明治27) 2月	石版・紙(冊子)	19.6×26.2	個人蔵
215. 長原 孝太郎	『とばゑ』3号(朝妝)	1895(明治28) 11月	石版・紙(冊子)	19.2×26.2	個人蔵
216. 長原 孝太郎	人間の皮	不詳	油彩・キャンバス	35.5×45.5	三重県立美術館
217. 長原 孝太郎	『めざまし草』6 盛春堂 裏絵	1896(明治29) 6月30日	石版・紙(冊子)	22.1×14.8×0.3	個人蔵
218. 長原 孝太郎	『めざまし草』7 盛春堂 裏絵	1896(明治29) 7月31日	石版・紙(冊子)	22.1×14.9×0.3	個人蔵
219. 長原 孝太郎	『めざまし草』9 盛春堂 裏絵	1896(明治29) 9月30日	石版・紙(冊子)	22.1×14.9×0.3	個人蔵
220. 長原 孝太郎	牛肉屋の二階	1892(明治25)	インク・水彩・紙	18.6×24.3	三重県立美術館
221. 長原 孝太郎	焼芋屋	1896(明治29) 頃	インク・水彩・紙	23.0×30.6	三重県立美術館
222. 鹿子木 孟郎	素描貼交額	1904-07(明治37-40) 頃	錦・表(スケッチブック)	117.2×80.8×2	個人蔵
223. 鹿子木 孟郎	『時事漫画非美術画報』1 山田芸艶堂「東郷第一艦隊司令長官」	1904(明治37) 5月10日	石版・紙(冊子)	38×26.4	日本漫画資料館
224. 鹿子木 孟郎	『時事漫画非美術画報』2 山田芸艶堂「山陽大山の二公爵」「マカラフ中将の死」	1904(明治37) 5月20日	石版・紙	38×26.4	日本漫画資料館
225. 浅井 忠	『時事漫画非美術画報』3 山田芸艶堂 表紙「鹿子木先生の肖像」	1904(明治37) 6月1日	石版・紙(冊子)	38×26.4	日本漫画資料館
226. 北沢 楽天	『東京パック』1-2 有楽社 表紙「軍国内閣大臣の肖像」	1905(明治38) 5月	石版・紙	37×25.2	大宮市立漫画会館
227. 北沢 楽天	『東京パック』5-29 有楽社 表紙「天狗猿と憎獣」	1909(明治42) 10月10日	石版・紙	36×29	大宮市立漫画会館
228. 北沢 楽天	『東京パック』7-17 有楽社 「女の權利を自覚せる女 女の義務を自覚せる女」	1911(明治44) 6月10日	石版・紙	37×51.5	大宮市立漫画会館
229. 北沢 楽天	『東京パック』1-7 有楽社 「獨帝黄白禍の因を案ぜらるる」	1905(明治38) 8月15日	石版・紙	38×51	大宮市立漫画会館
230. 北沢 楽天	『東京パック』1-3 有楽社 「獨帝黄白禍の因を案ぜらるる」	1905(明治38) 10月15日	石版・紙	51×38	大宮市立漫画会館
231. 北沢 楽天	『東京パック』1-3 有楽社 「一撃微塵」	1905(明治38) 6月10日	石版・紙	38×50.2	大宮市立漫画会館
232. 北沢 楽天	『東京パック』1-4 有楽社 「革命の長蛇」	1905(明治38) 7月15日	石版・紙	37.2×51	大宮市立漫画会館
233. 北沢 楽天	『東京パック』2-14 有楽社 「政海の産物」	1906(明治39) 7月15日	石版・紙	37.5×52	大宮市立漫画会館
234. 北沢 楽天	『東京パック』5-5 有楽社 無言号より	1909(明治42) 2月10日	石版・紙	37×51.8	大宮市立漫画会館
235. 北沢 楽天	『東京パック』7-11・12 有楽社 「富の道しるべ」	1911(明治44) 4月15日	石版・紙	37×51.5	大宮市立漫画会館
236. 北沢 楽天	『東京パック』4-11・12 有楽社	1908(明治41) 4月15日	石版・紙	37×51.5	大宮市立漫画会館
	- 1 赤松鶴作「年児の夕飯」ほか				
	- 2 坂本繁二郎「公園の昨今 (追々春情相催候)」ほか				
	- 3 鹿子木孟郎「権兵衛翁」ほか				
	- 4 川端昇太郎 (龍子) 「四月の人」「花見の夢」「巡査とある勿れ」ほか				
	- 5 近藤浩 (浩一路) 「美術家の周囲」ほか				
	- 6 山本鼎「両便許可」ほか				
	- 7 中村不折「帰朝十年後の学者と美術家」「東京市区改正」ほか				
	- 8 小杉未醒「婦人会幹事のお出かけ」ほか				
237. 北沢 楽天	『東京パック』3-9 「東京パック覧会」	1907(明治40) 4月1日	石版・紙	38.2×52.2	大宮市立漫画会館
238. 北沢 楽天	『東京パック』5-32 「美術展覧会所感」『美術展覧会絵ばなし』	1909(明治42) 11月10日	石版・紙	37×51.5	大宮市立漫画会館
239. 北沢 楽天	『東京パック』7-31 「第五回文部省美術展覧会パック評」	1911(明治44) 11月1日	石版・紙	37×104	大宮市立漫画会館
240. R.P.	『東京パック』2-13 「ロマンティックとアンプレッショニスト」	1906(明治39) 7月1日	石版・紙	37.1×52	大宮市立漫画会館
241.	『東京パック』5-16 「朝野貢目番付」	1909(明治42) 6月1日	石版・紙	37.5×25.9	大宮市立漫画会館

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
212 鹿子木 孟郎	『聯港みやげ』より「不倒式漫画のかきかた」	1907(明治37)	錦・紙(スケッチブック)	36.5×12.7	個人蔵



## 7. 眼と精神—フランス現代美術展

会期：1998年12月5日（土）午後～1999年1月17日（日）  
 休館日：月曜日  
 主催：和歌山県立近代美術館／読売新聞大阪本社／読売テレビ／美術館連絡協議会／A F A A（フランス外務省フランス芸術文化活動協会）  
 後援：フランス大使館  
 協賛：花王株式会社  
 協力：金沢美術工芸大学、NTTインターミュニケーション・センター【ICC】  
 会場：展示室C  
 観覧料：一般1020（810）円／高大生710（570）円／小中生400（330）円  
 （ ）内は20名以上の団体料金、高齢者（65歳以上）、障害者は無料

関連事業：講演会（講師 アルフレッド・パックマン／パリ国立高等美術学校長、本展監修、キャロル・ベンザン／出品作家、パルカル・コンヴェール／出品作家）

12月5日（土）14:00 美術館ホール

ミュージアム・トーク（奥村泰彦）

12月12日（土）、23日（水・祝）、1月9日（土）、15（金・祝）14:00 美術館ホール

印刷物：ポスター（B2判）

ちらし（A4判）

出品目録（A4判 二つ折）

図録（A4判変形 109頁）

目次

本文

アルフレッド・パックマン「眼と精神：フランス現代美術のアプローチ」

岡部あおみ「エシャンジュ（交流と交換）」

カタログ

藤川哲「アブサロン—5年後の日本で」

佐々木吉晴「キャロル・ベンザン—コトギの次に」

奥村泰彦「パスカル・コンヴェール、日本における制作、1997夏」

杉浦友治「ティエリー・ケンツェル『四引く一の四季』から《秋—陰翳礼讃（たそがれどき）》」

奥村泰彦「ヤン・ペイミニ（嚴培明）」

マリア・ヴュッツ「マルタン・チュペール《郊外の小さなヴィラ》1998年」

パスカル・コンヴェール「眼と精神」のための覚書

展览会歴・参考文献

出品作品リスト

追加出品リスト（A3判 二つ折）

担当学芸員：奥村泰彦、奥村一郎

趣旨：ボンビドー・センターで展览会開催に携わり、現在パリ国立高等美術学校長を務めるアルフレッド・パックマン氏の監修により、最先端のフランス美術を紹介する展览会。5人のアーティストによる作品と、ある夫婦のコレクションによって、絵画、ビデオ、インスタレーション、写真など、多彩なメディアにおける実験的な作品を展示了。ほとんどの作品は日本で初めて紹介されるもので、展览会に併せて日本での滞在制作も行われた。

関連記事：海外調査報告／「フランス現代美術展—眼と精神」奥村泰彦 美連協ニュース No. 53 10頁

制作の場所の方へ 奥村泰彦 和歌山県立近代美術館：ニュースNo. 15 1997. 11. 11

展览会の中の展览会 奥村泰彦 和歌山県立近代美術館：ニュースNo. 18 1998. 9. 1

グローバル化の時代 個を確立する芸術家／美術館連絡協議会座談会 欧州と日本・現代美術展をめぐって 中山公男×酒井忠康×岡部あおみ 読売新聞 1998. 5. 1 22-23面

国際性は日本の伝統です／フランス現代美術展を鑑賞したアルフレッド・パックマンさん 菅原教夫 読賣新聞 1998. 8. 8 15面

眼と精神 フランス現代美術展 小倉正史 美術手帖 1998. 10. 1 第762号 109-116頁 90年代活躍の新進作家たち 藤川哲 美連協ニュースNo. 60 5頁

フランス現代美術展ペア10組 きのかわトーキニュース 1998. 11. 27 7面

80年代からの流れを／6作家を多面的に紹介 和歌山新報 1998. 11. 28 2面 特集

「眼と精神—フランス現代美術展」にペア10組を招待／紀陽文化財団 和歌山新報 1998. 11. 28 2面

眼と精神—フランス現代美術展 KANSAI 1週間 準備号 講談社 145頁

眼と精神—フランス現代美術展 奥村泰彦 和歌山県立近代美術館：ニュースNo. 19 1998. 12. 1

フランス現代美術／先駆の「眼と精神」 読売新聞 1998. 12. 3 26面

眼と精神—フランス現代美術展 朝日新聞 1998. 12. 3 21面

県立美術館でフランス現代美術展 有田タイムス 1998. 12. 5 第6907号

ざん新な30点ファンを魅了／「作者の息遣い伝わる」 読売新聞 1998. 12. 6

絵画やビデオアート／いま注目の6作家を紹介 和歌山新報 1998. 12. 6 1面

芸術の最先端を紹介する びあ関西版 1998. 12. 7 236頁

仏現代アート作品40点展示 産経新聞 1998. 12. 9 19面

注目の作家六人／フランス現代美術展 紀伊新聞 1998. 12. 11 5201号 2面

絵画や彫刻の枠を超える／多様性に富む／監修のアルフレッド・パックマン氏講演／眼と精神—フランス現代美術展／講演会と作品から（上） 和歌山新報 1998. 12. 17 3面

洗練された香氣を共有／謙虚で礼儀正しい作品群 安黒正流 読売新聞（夕刊） 1998. 12. 18 5面

ニュースパーク関西 NHK 1998. 12. 19 7:30a.m.

具象的な形で抽象を練り直す／キャロル・ベンザンさん／眼と精神—フランス現代美術展／講演会と作品から（中） 和歌山新報 1998. 12. 19 2面

自分だけの「独房」を提示／生活をめざす現代美術／眼と精神—フランス現代美術展から 上 奥村泰彦 読売新聞 1998. 12. 19 30面

展览会ガイド ニュース和歌山 1998. 12. 19 7面 見て見て遊ぶ

記憶を留める芸術／パスカル・コンヴェール氏／眼と精神—フランス現代美術展／講演会と作品から（下） 和歌山新報 1998. 12. 19 2面

日本人の感受性も反映／映像と現代美術／眼と精神—フランス現代美術展から 中 奥村泰彦 読売新聞 1998. 12. 20 26面

眼と精神—フランス現代美術展 アーバンネットワーク J R西日本沿線情報誌 N o. 111 1998. 12. 20 32頁

個人、社会の物語を表現／歴史を開く現代美術／目と精神—フランス現代美術展から 下奥村泰彦 読売新聞 1998. 12. 22 22面

眼と精神—フランス現代美術展 和歌山新報 1998. 12. 26 2面

眼と精神—フランス現代美術展 M A D O 美術の窓 N o. 169 1999年1月号 生活の友社 1999. 1. 20 220頁

気軽にどうぞ／仏の現代美術／和歌山「眼と精神」展 読売新聞 1998. 1. 8 35面

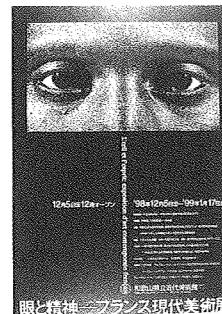
県政ラッシュ テレビ和歌山 1998. 1. 15放送

「このごろの美術館は」 奥村泰彦 和歌山県立近代美術館：ニュースNo. 20 1999. 4. 1

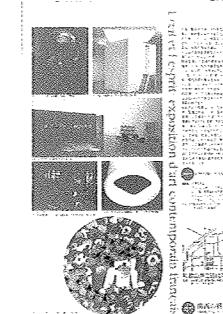
### 作品リスト

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	所蔵者・備考
1. アブサロン	生活についての提案（模型）	1991（平成3）	白塗料、木板、厚紙	20.0×98.0×66.5	預金供託金庫、パリ
2. アブサロン	独房 No 1（模型）	1991（平成3）	白塗料、厚紙	25.0×42.0×28.0	フランス文化省国立現代芸術基金、パリ
3. アブサロン	独房 No 2（模型）	1991（平成3）	白塗料、木板、厚紙	22.5×43.2×26.0	フランス文化省国立現代芸術基金、パリ
4. アブサロン	独房 No 3（模型）	1991（平成3）	白塗料、厚紙	20.5×41.0×28.5	フランス文化省国立現代芸術基金、パリ
5. アブサロン	独房 No 4（模型）	1991（平成3）	白塗料、厚紙	24.5×40.5×21.0	フランス文化省国立現代芸術基金、パリ
6. アブサロン	独房 No 5（模型）	1991（平成3）	白塗料、木板、厚紙	40.5×Φ24.0	フランス文化省国立現代芸術基金、パリ
7. アブサロン	独房 No 6（模型）	1991（平成3）	白塗料、木板、厚紙	30.5×22.0×27.0	フランス文化省国立現代芸術基金、パリ
8. アブサロン	独房 No 6（プロトタイプ）	1992（平成4）	白塗料、木板、厚紙	300.0×220.0×220.0	シャンタル・クルーゼル画廊、パリ
9. アブサロン	生活についての提案	1991（平成3）	ダイカローテープ（カラー）	3分30秒	
10. アブサロン	解決	1992（平成4）	ヴィデオ・テープ（カラー）	7分50秒	協力：シャンタル・クルーゼル画廊、パリ、フランス外務省フランス芸術文化活動協会
11. アブサロン	騒音	1993（平成5）	ヴィデオ・テープ（カラー）	3分23秒	協力：シャンタル・クルーゼル画廊、パリ、フランス外務省フランス芸術文化活動協会
12. アブサロン	闘争	1993（平成5）	ヴィデオ・テープ（カラー）	1分45秒	協力：シャンタル・クルーゼル画廊、パリ、フランス外務省フランス芸術文化活動協会
13. キャロル・ベンザン	デメテール	1994（平成6）	アクリル、カンヴァス	260.0×260.0	ナタリー・オバディア画廊、パリ
14. キャロル・ベンザン	アーリー・イエロー	1994（平成6）	アクリル、カンヴァス	150.0×300.0	個人、パリ
15. キャロル・ベンザン	良い体調を保つでしょう	1996（平成8）	アクリル、カンヴァス	160.0×160.0	ジル・フーシュ画廊、パリ
16. キャロル・ベンザン	トローネの縁日	1996（平成8）	アクリル、カンヴァス	Φ90.0	個人、パリ
17. キャロル・ベンザン	審判	1997（平成9）	アクリル、カンヴァス	260.0×260.0	ナタリー・オバディア画廊、パリ
18. キャロル・ベンザン	トローネの縁日	1997（平成9）	アクリル、カンヴァス	260.0×260.0	ナタリー・オバディア画廊、パリ
19. キャロル・ベンザン	ロージュの祭	1997（平成9）	アクリル、カンヴァス	70.0×90.0（楕円）	ナタリー・オバディア画廊、パリ
20. パスカル・コンヴェール	無題（セルフポートレート）	1993（平成5）	セーヴルの磁器（外側は素焼、内部は青No30の釉薬）	60.0×Φ40.0	作家
21. パスカル・コンヴェール	景色（2枚組）	1995（平成7）	刷込み模録画	各220.0×270.0×1.2	ピエトロ・スバルタ画廊、シャニー
22. パスカル・コンヴェール	不明の影刻／足の刻印	1995（平成7）	アスファルト		ピエトロ・スバルタ画廊、シャニー
23. パスカル・コンヴェール	刻印／広島、清住寺の被爆した桜	1997（平成9）	4つのページによるインスタレーション、ボリエヌル樹脂、黒漆		作家
24. ティエリー・ケンツェル	「四引く一の四季」から秋—陰翳礼讃（たそがれどき）	1990-97（平成2～9）	ヴィデオ・インスタレーション	15分38秒	
25. ヤン・ペイミニ	もっともろくでもない男	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
26. ヤン・ペイミニ	もっとも悲しげな男	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
27. ヤン・ペイミニ	もっとも匿名の男	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
28. ヤン・ペイミニ	もっとも貧乏な男	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
29. ヤン・ペイミニ	もっともえぼつている男	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
30. ヤン・ペイミニ	もっとも公明正大な男	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
31. ヤン・ペイミニ	もっとも金持ちの男	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
32. ヤン・ペイミニ	毛沢東主席の肖像	1996（平成8）	油彩、カンヴァス	235.0×200.0	デュラン=デセール画廊、パリ
33. マルタン・チュペール	郊外の小さなヴィラ	1998（平成10）	ヨーン・ジャ&ポール・デヴォトウール夫妻コレクション、ニース		
33-1. マルタン・チュペール	ガイドマップ／作品のイラストと解説	1998（平成10）	ヨーン・ジャ&ポール・デヴ		

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者・備考
	「私たちは盲目」			65.0×100.0	
	「不変の過去」			65.0×46.0	
	「歴史的に可能な」			65.0×82.0	
	「視覚検査」			65.0×82.0	
33-11. クロード・ランティエ	ブルート	1995 (平成7)	アクリル、鉛筆、油絵棒	195.0×147.0	ロジェ・ペラス画廊、パリ
33-12. クロード・ランティエ	ゴースト・マリリン	1995 (平成7)	アクリル、鉛筆、油絵棒	135.0×92.0	ロジェ・ペラス画廊、パリ
33-13. アレクサンダー・ワルツ	総作品からの抜粋写真 (12枚組)	1998 (平成10)	カラー写真とテキスト	各50.0×70.0	ヨーン・ジャ&ポール・デヴォトウール夫妻コレクション、ニース
	「VIVRE (「生きる」の意味のフランス語)」	高崎	1998年7月		
	「バヴィリオン」	群馬県立近代美術館	1998年7月		
	「シーピニョン」	群馬県立近代美術館	1998年7月		
	「パノラマ」	いわき市立美術館	1998年7月		
	「美術館のあるタベ」	いわき市立美術館	1998年7月		
	「小型の即席モニュメント」	いわき市	1998年7月		
	「赤い炎の城」	和歌山市	1998年8月		
	「VERIBOR UFO」	和歌山県立近代美術館	1998年8月		
	「日曜日の美術館」	和歌山県立近代美術館	1998年8月		
	「煎餅」	京都 大覺寺	1998年8月		
	「無題」	京都 竜安寺	1998年8月		
	「ウェルカム」	京都市	1998年8月		
33-14. キット・ランゲタ	郊外の小さなヴィラ	1998 (平成10)	木彫で作った建物模型	140.0×80.0×110.0	
33-15. ダイドー・サンサン	アンチマター・ストレッジ・パッド	1998 (平成10)	ヨーン・ジャ&ポール・デヴォトウール夫妻コレクション、ニース		
33-16. セリュ・ガラス	空/ガラス、ドロサルス、ヴィクトル・ガヤコフ、カラディスラフ・ガルコフ	1995 (平成7)	艶のシート剥離ビニール	4525.0×350.0	シャンタル・クルーゼル画廊、パリ
			紙に墨、筆で描いた素描		
33-17. セリュ・ガラス	95-02/ルルー=デザイ、事務用調度セクション		紙に墨、筆で描いた素描・ブレクシグラスの箱	38.5×38.5×4	ロジェ・ペラス画廊、パリ
33-18. セリュ・ガラス	95-06/グレン・グールドの椅子		紙に墨、筆で描いた素描・ブレクシグラスの箱	38.5×38.5×4	ロジェ・ペラス画廊、パリ



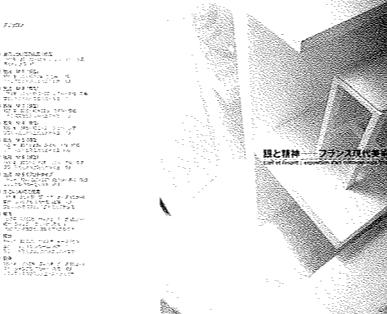
ポスター



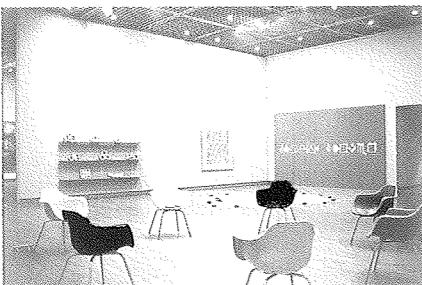
チラシ表



出品目録



図録



会場風景

## 8. 関西の戦後美術 1950's~1990's

会期: 1999年2月16日(火)~3月28日(日)

会場: 和歌山県立近代美術館

会場: 階展示室C

会場: 常設展と共に

開催事業: ミュージアム・トーク(安来正博)

3月13日(土) 14:00 美術館ホール

印刷物: 案内ハガキ

出品目録(A4判)

パンフレット(A5版 16頁)

担当芸員: 安来正博

趣旨: 戦後、関西を拠点に結成された具体美術協会や走泥社などの活動から、現代にいたるまでの、関西の戦後美術50年の歩みを所蔵作品により振り返った。

関連記事: 前衛パワーに再び注目! 月刊ギャラリー 1999.2.1 展覧会スポット2月 17頁

関西の戦後美術50年の歩みを振りかえる 和歌山新報 1999.2.10 3面

関西の戦後美術を振り返る ニュース和歌山 1999.2.11 6面

130点の作品を展示 毎日新聞 1999.2.16 22面

関西の戦後美術紹介/多彩な100点並ぶ 読賣新聞 1999.2.20 26面

反発から自由…戦後の関西美術紹介 朝日新聞 1999.2.24 24面

「関西の戦後美術1950's~1990's」(上) / 「陶芸」日本画に革新運動/「オブジェ焼」陶芸も誕生 和歌山新報 1999.2.25 3面

関西の戦後美術 1950's~1990's 讀賣新聞(夕刊) 1999.3.9 11面

関西の戦後美術 1950's~1990's フレッシュきのくに 1999.3.8面



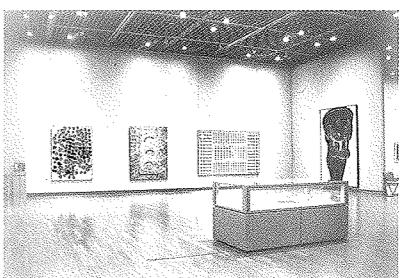
案内ハガキ



出品目録



パンフレット



会場風景

### 作品リスト

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
陶芸の新しい試みー「四耕会」と「走泥社」ー					
1. 林 康夫	人体	1950 (昭和25)	陶	46.0×23.0×20.0	
2. 林 康夫	作品 58-2	1958 (昭和33)	陶	30.0×41.0×17.0	
3. 三浦 省吾	作品	1951 (昭和26)	陶	29.3×31.5×21.5	
4. 熊倉 順吉	作品	1956 (昭和31)	陶	57.5×56.0×51.0	
5. 宮永 理吉	寓	1963 (昭和38)	陶	58.0×108.0×24.0	
6. 川上 力三	無題	1966 (昭和41)	陶	41.0×22.0×11.0	
7. 柳原 瞳夫	鳩の巣	1963 (昭和38)	陶	38.0×49.0×22.0	
8. 森野 泰明	二つの惑星	1958 (昭和33)	陶	23.0×28.0×20.0	
9. 宮永 理吉	4つの円筒	1970 (昭和45)	陶	29.0×34.0×27.0	
10. 鈴木 治	土偶 野武士	1959 (昭和34)	陶	43.0×24.5×15.0	
11. 八木 一夫	奇偶	1973 (昭和48)	黒陶	34.0×27.5×22.0	
12. 八木 一夫	陰気な脣	1977 (昭和52)	黒陶	30.5×30.7×8.6	
13. 山田 光	作品	1956 (昭和31)	陶	25.0×32.0×23.0	
14. 山田 光	塔	1959 (昭和34)	陶	75.0×20.0×11.0 81.0×21.0×9.0	

### 日本画の革新ー「パンリアル」の作家たちー

15. 野村 耕	迷	1964 (昭和39)	板、紙型、彩色	121.0×91.0
16. 野村 耕	律	1964 (昭和39)	ボード、絹、かすみ、漆	151.8×90.0
17. 三上 誠	碑	1957 (昭和32)	顔料、紙	121.0×60.5
18. 三上 誠	荒地	1960 (昭和35)	インク、顔料、紙	152.0×121.5

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
19. 星野 真吾	喪中の作品 A	1965 (昭和40)	顔料、紙	182.0×92.0	
20. 大野 傲嵩	Two Forms	1959 (昭和34)	緞、麻布、木製、顔料	136.0×121.0	
21. 下村 良之介	月	1954 (昭和29)	紙、彩色、顔装	122.0×122.0	
22. 下村 良之介	夜の曲	1951 (昭和26)	紙、彩色、顔装	120.0×120.0	

#### 「デモクラート」とその仲間たち

23. 瑠 九	旅人	1957 (昭和32)	リトグラフ、紙	37.7×52.6	
24. 泉 茂	目	1955 (昭和30)	油彩、キャンバス	60.5×72.5	
25. 泉 茂	なまけもの	1956 (昭和31)	石版、紙	36.0×28.0	
26. 泉 茂	ひるね	1957 (昭和32)	石版、紙	50.0×40.0	
27. 船井 裕	CHILD & SPELL	1958 (昭和33)	石版、紙	28.5×43.5	
28. 山中 嘉一	Man	1957 (昭和32)	リトグラフ、紙	54.5×38.7	受託作品
29. 山中 嘉一	[失題]	1959 (昭和34)	モノタイプ	54.5×38.6	受託作品
30. 森 泰	[失題]	1950年代	木版、紙	56.2×24.3	受託作品
31. 森 泰	[失題]	1950年代	木版、紙	39.5×29.8	受託作品
32. 吉原 英雄	きりきり舞い	1956 (昭和31)	石版、紙	40.0×28.5	
33. 吉原 英雄	ポンゴのおどり	1959 (昭和34)	石版、紙	56.0×41.5	
34. 吉原 英雄	たわむれ	1956 (昭和31)	油彩、合板	130.0×91.0	
35. 小野十三郎 (詩) / 泉茂、澤井信夫 (繪・各3点) / 早川貞雄 (表題) 詩画集『大阪』		1955 (昭和30)	エッティング、紙		
36. 内海 柳子	陽気な仕事場	1958 (昭和33)	ドライポイント、エッティング、アクアチント、紙	21.1×28.3	
37. 内海 柳子	[失題]	1956 (昭和31)	カラーエッティング、アクアチント、ドライポイント、紙	24.2×36.1	受託作品
38. 高井 義博	[失題]	1956 (昭和31)	リトグラフ、紙	38.5×54.7	受託作品
39. 高井 義博	[失題]	1956 (昭和31)	リトグラフ、紙	54.6×38.3	受託作品
40. 木村 茂	木村茂銅版画作品集より 森の風景 B	1959 (昭和34)	エッティング、紙	11.4×19.5	受託作品
41. 木村 茂	鉄骨 B	1958 (昭和33)	エッティング、紙	22.6×14.5	受託作品
42. 木村 茂	木村茂エッティング作品集より 貨車 A	1958 (昭和33)	エッティング、紙	10.2×19.2	受託作品
43. 津高 和一	アシタハキノウニナル	1964 (昭和39)	油彩、キャンバス	193.9×130.3	

#### 「具体」の前衛美術

44. 前川 強	作品	1963 (昭和38)	麻布、油彩、キャンバス	162.0×130.0	
45. 白髪 一雄	地察星 青眼虎	1961 (昭和36)	油彩、キャンバス	194.0×130.0	
46. 田中 敦子	1961	1961 (昭和36)	ビニール絵具、キャンバス	176.0×130.0	
47. 向井 修二	作品	1965 (昭和40)	油彩、キャンバス	183.0×137.0	
48. 関根 美央	作品受託作品395-396	1975 (昭和50)	油彩、キャンバス	162.1×260.6	
49. 元永 定正	作品	1964 (昭和39)	アクリル、紙、キャンバス	273.0×182.0	

#### 戦後美術の転換期-'60~'70年代

50. 森口 宏一	作品 B	1964 (昭和39)	油彩、ラッカーポリエステル樹脂、アルミニウム、ベニヤ板、キャンバス	180.0×130.5	
51. 森口 宏一	作品 A	1964 (昭和39)	ラッカーポリエステル樹脂、アルミニウム、他	180.0×104.0	
52. 森口 宏一	作品	1981 (昭和56)	ステンレス	200.0×73.0×250.0	
53. 船井 裕	GINGER ALE 2	1968 (昭和43)	石版、紙	47.39×59.9	
54. 船井 裕	TRAP	1968 (昭和43)	エッティング、紙	65.0×48.0	
55. 木村 光佑	現在位置-存在 (A)	1971 (昭和46)	硯、シリクスクリーン、紙	73.5×103.0	
56. 黒崎 彰	赤い闇 2	1970 (昭和45)	木版、紙	80.0×55.0	
57. 黒崎 彰	浮夜	1968 (昭和43)	木版、紙	50.0×70.0	
58. 井田 照一	Pansy	1969 (昭和44)	石版、紙	76.8×60.0	
59. 井田 照一	Drink	1968 (昭和43)	石版、紙	76.7×60.2	
60. 泉 茂	FS2008	1967 (昭和42)	油彩、キャンバス	154.0×249.5	受託作品
61. 吉原 英雄	彼女は空に	1968 (昭和43)	石版、エッティング、紙	72.0×104.0	
62. 吉原 英雄	シーソー 1	1968 (昭和43)	石版、エッティング、紙	100.0×100.0	
63. 清水 九兵衛	WIG 7	1980 (昭和55)	アルミニウム	19.5×97.5×12.0	
64. 元永 定正	無題	1972 (昭和47)	アクリル、キャンバス	130.0×161.0	
65. 福岡 道雄	坂道	1974 (昭和49)	黒強化ポリエチレン、木	121.0×51.0×61.0	
66. 三島 喜美代	パッケージ	1974 (昭和49)	陶	29.0×34.0×28.0	
67. 木村 秀樹	Pencil 2 - 3	1974 (昭和49)	シリクスクリーン、紙	70.0×100.0	
68. 井田 照一	Stone, Paper and Stone	1976 (昭和51)	石版、紙	94.0×69.0	
69. 北辻 良央	WORK (Gogh) 2点組	1978 (昭和53)	エッティング、紙	各19.8×15.0	
70. 北辻 良央	WORK (Les joueurs de cartes) 2点組	1976 (昭和51)	エッティング、紙	各39.7×47.0	
71. 田中 孝	Tree	1977 (昭和52)	シリクスクリーン、紙	78.0×102.5	
72. 田中 孝	Corner	1978 (昭和53)	シリクスクリーン、紙	72.0×97.0	

#### 新しい波-美術の現在-

73. 北山 善夫	飴でもどうかね	1987 (昭和62)	竹、紙、革	71.0×220.0×61.0	
74. 荒木 高子	頬窓の聖書	1983 (昭和58)	磁土	15.0×20.0×23.0	
75. 山田 光	スクリーン	1981 (昭和56)	陶	56.0×29.0×8.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
76. 坪井 明日香	唐織追想	1990 (平成2)	陶	63.0×44.0×38.0	
77. 豊倉 順吉	ブラックミュージック	1984 (昭和59)	陶	42.5×25.0×13.0	
78. 鈴木 治	太陽のシグナル	1984 (昭和59)	陶	61.0×49.0×18.0	
79. 笹山 忠保	かたやね	1986 (昭和61)	陶	64.0×41.0×21.0	
80. 木秀行	鳥のシリーズ-二度めの恋	1983 (昭和58)	黒陶	59.0×43.0×17.0	
81. 中川 佳宣	ロバ耳	1991 (平成3)	陶器、アクリル、紙、無地、色	150.0×173.0×20.0	受託作品
82. 岸中 延年	Spring into View 90-13	1990 (平成2)	フォトエッティング、ドローイング、紙	160.0×160.0	
83. 濱田 弘明	Untitled '92-12	1992 (平成4)	シリクスクリーン、陶、紙	180.0×225.0	
84. 木村 秀樹	冬のライオン	1986 (昭和61)	孔版、キャンバス	140.0×200.0	
85. 小枝 繁昭	Still Life on the Table #3	1990 (平成2)	シリクスクリーン、アクリルペイント、紙	212.0×146.0	
86. 中路 規夫	6 P# MY ROMANCE-A, B, C	1992 (平成4)	シリクスクリーン、キャンバス	179.0×131.5	
87. 宮崎 豊治	身辺モードル-類似化-	1985 (昭和60)	鉄、漆	120.0×225.0×103.0	
88. 秋園 美帆	ゆれるかげ	1990 (平成2)	ネコプリント、紙	152.0×213.0	
89. 川島 肇樹	三色	1989 (平成元)	木、漆、アクリル絵具	210.0×260.0×50.0	
90. 小清水 漣	花・赤い	1986 (昭和61)	木、水銀朱、白大理石	75.0×240.0×240.0	
91. 山口 牧生	四面体へのアプローチ	1982 (昭和57)	黒御影石、ベンガラ	40.0×195.0×40.0	
92. 山口 牧生	かたむくかたち A	1984 (昭和59)	黒御影石、ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
93. 北辻 良央	オリーブ・祈る人	1989 (平成元)	真木、真玉、ステンレススチール	245.5×202.5×52.5	

#### 顔-関西の美術家たち

94. 別 翔雄	ちょっとと他所いきの自画像	1980 (昭和55)	Cプリント	各50.0×50.0


<tbl\_r cells="5" ix="2" maxcspan="1" maxrspan="

## 展覧会事業 常設展

### 1. 美術館へ行こう 1

会期：1998年4月21日（火）～7月20日（月・祝）

休館日：月曜日

主催：和歌山県立近代美術館

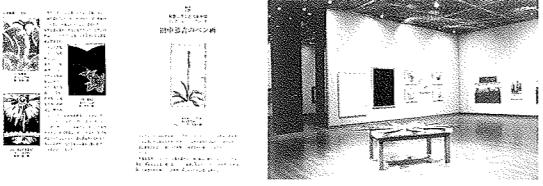
会場：1階展示室A B他館内

内容：当館の所蔵作品及び受託作品の中から主なものを選び、1. 和歌山ゆかりの作家と近代の美術、2. 現代の美術、3. 田中恭吉のペン画、4. イギリスの現代美術、の4部で構成した。1、2において近現代美術の歩みを広く紹介し、3、4では特別展『オーブリー・ビアズリー展』に関連して、影響関係の指摘される田中恭吉の作品と現代のイギリス美術の動向を紹介した。

印刷物：出品目録（A4判）

コレクション・リーフレット「田中恭吉のペン画」（A5版4頁）

担当学芸員：寺口淳治、井上芳子、奥村泰彦



リーフレット

会場

### 2. 美術館へ行こう 2

会期：1998年7月28日（火）～10月25日（日）

休館日：月曜日

主催：和歌山県立近代美術館

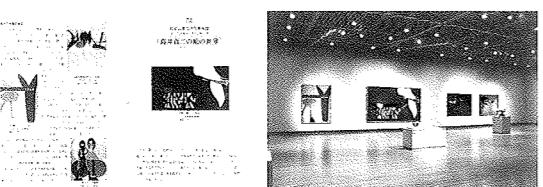
会場：1階展示室A B他館内

内容：当館の所蔵作品及び受託作品の中から主なものを選び、1. 和歌山ゆかりの作家と近代の美術、2. 現代美術への流れ、3. 絵画の中の小宇宙、4. 高井貞二の絵の世界、の4部で構成した。1、2において近現代美術の歩みを広く紹介し、3では特別展『静けさの中から 星の贈り物』展に因んで宇宙を連想させる作品を集め、また4では高井貞二の戦後の作品を紹介した。

印刷物：出品目録（A4判）

コレクション・リーフレット「高井貞二の絵の世界」（A5版4頁）

担当学芸員：安来正博、奥村泰彦



リーフレット

会場

### 3. 美術館へ行こう 3

会期：1998年11月3日（火・祝）～1999年1月24日（日）

休館日：月曜日

主催：和歌山県立近代美術館

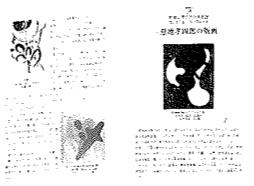
会場：1階展示室A B他館内

内容：当館の所蔵作品及び受託作品の中から主なものを選び、1. 和歌山ゆかりの作家と近代の美術、2. 現代の美術、3. 恩地孝四郎の世界、4. フランス美術の光と闇、の4部で構成した。1、2において近現代美術の歩みを広く紹介し、3では恩地孝四郎の版画作品を中心に紹介した。また4は、特別展『眼と精神—フランス現代美術展』に因んで館蔵のフランス美術を紹介した。

印刷物：出品目録（A4判）

コレクション・リーフレット「恩地孝四郎の版画」（A5版4頁）

担当学芸員：井上芳子、奥村泰彦



リーフレット

### 4. 美術館へ行こう 4

会期：1999年2月9日（火）～4月11日（日）

休館日：月曜日

主催：和歌山県立近代美術館

会場：1階展示室A B他館内

内容：当館の所蔵作品及び受託作品の中から主なものを選び、1. 和歌山ゆかりの作家と近代の美術、2. 戦後美術の展開、3. 村井正誠と抽象画、4. 日本の近代美術、5. 現代の美術、の5部で構成した。1、2、4、5において近現代美術の歩みを広く紹介し、3では村井正誠の作品をまとめて紹介したが、2月5日の村井氏の逝去にともないはからずも追悼展となつた。

印刷物：出品目録（A4判）

コレクション・リーフレット「村井正誠と抽象画」（A5版4頁）

担当学芸員：植野比佐見、奥村泰彦

観覧料：一般310（250）円／高大生210（160）円／小中生100（80）円

( ) 内は20名以上の団体料金／高齢者（65才以上）および障害者は無料



リーフレット

会場

## 美術館へ行こう1 出品リスト

1998/4/21~7/20

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
<b>和歌山ゆかりの作家と近代の美術</b>					
1. 神中糸子	牡丹	1915-25 (大正4-14)	油彩・キャンバス	50.4×61.0	
2. 山下新太郎	臥婦	1910年代	油彩・キャンバス	80.0×141.0	受託作品
3. 中村不折	白頭翁	1907 (明治40)	油彩・キャンバス	200.0×137.0	受託作品
4. 建畠大夢	お湯のつかれ	1913 (大正2)	ブロンズ	64.5	
5. 保田龍門	少年	1912 (大正元)	油彩・キャンバス	46.0×61.0	
6. 岸田劉生	黒き帽子の自画像	1914 (大正3)	油彩・板	51.0×39.0	受託作品
7. 高須光治	自画像	1915 (大正4)	油彩・板	46.0×38.0	
8. 石垣栄太郎	拳闘	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	75.2×91.3	
9. 萬鏡五郎	湘南風景	1922 (大正11)頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	受託作品
10. 木下孝則	七面鳥	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	130.0×97.0	
11. 松本峻介	三人	1943 (昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	受託作品
12. 林義明	手	1919 (大正8)	コンテ・板	21.0×27.0	
13. 田中恭吉	伏したる女	1911 (明治44)	油彩・キャンバス	33.5×45.7	
14. 恩地孝四郎	海の女	1912 (明治45)	油彩・キャンバス	33.0×45.0	
15. 長谷川利行	裸婦	制作年不明	グワッシュ・紙	18.5×18.5	
16. 長谷川利行	工場街	1915 (大正4)	グワッシュ・紙	14.0×21.5	
17. 香山小鳥	風景	1911 (明治44)	油彩・板	20.2×14.8	
18. 川口軌外	風景	1919-23 (大正8-12)	油彩・板	27.0×22.0	
19. 青山熊治	雪の馬	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	201.2×362.5	受託作品
20. 高井貞二	回教徒下絵	1942 (昭和17)	水彩・紙	38.5×57.0	
21. 高井貞二	回教徒下絵	1942 (昭和17)	水彩・紙	38.5×57.0	
22. 高井貞二	回教徒下絵	1942 (昭和17)	水彩・紙	38.5×57.0	
23. 高井貞二	回教徒	1942 (昭和17)	油彩・キャンバス	130.0×161.7	
24. 高井貞二	回教徒下絵	1942 (昭和17)	水彩・紙	38.5×57.0	
25. 高井貞二	回教徒下絵	1942 (昭和17)	水彩・紙	38.5×57.0	
26. 高井貞二	回教徒下絵	1942 (昭和17)	水彩・紙	38.5×57.0	
27. 保田龍門	クリスティヌの首	1922 (大正11)	ブロンズ	34.0×27.0×28.0	
28. 建畠大夢	子供	1917 (大正6)	ブロンズ	h.94.0	
29. 川口軌外	無題	1935 (昭和10)	油彩・キャンバス	162.0×112.5	
30. 川口軌外	夏の海	1940 (昭和15)	油彩・キャンバス	166.0×266.0	
31. 川口軌外	貝殻	1936 (昭和11)	油彩・キャンバス	80.3×115.5	
32. 野長瀬晩花	夕日に帰る漁夫 下絵	1920 (大正9)	淡彩・紙	43.5×56.5	
33. 野長瀬晩花	夕日に帰る漁夫 下絵	1920 (大正9)	淡彩・紙・屏風	169.0×360.0	
34. 下村觀山	魔障図 (試作)	1910 (明治43)	墨・絹	64.0×164.0	
35. 川端龍子	狩人の幻想	1948 (昭和23)	顔料・紙	240.9×721.8	
36. 碇田一穂	幻想那智	1979 (昭和54)	顔料・紙	212.0×170.0	
37. 建畠大夢	感に打たれた女	1932 (昭和7)	ブロンズ	161.0×41.5×49.5	
38. 佐伯祐三	森と広場	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	37.5×45.5	
39. 佐伯祐三	モラン風景	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	38.0×45.0	
40. 佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
41. 佐伯祐三	男の顔 (K氏の像)	1927 (昭和2)	油彩・板	31.5×22.5	
42. 佐伯祐三	パリの街角	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	64.5×41.0	
43. 佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	61.0×50.3	受託作品
44. 佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
45. 佐伯祐三	オプセルヴァトワール附近	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	73.0×92.0	
46. ピカソ、パブロ	泣く女	1937 (昭和12)	エッティング・アクリント・ドライポイント・紙	77.4×57.0	
47. ピカソ、パブロ	貧しき食事	1904 (明治37)	エッティング・紙	46.5×37.7	
48. ピカソ、パブロ	ミノトーロマシー	1935 (昭和10)	エッティング・ビュラン・紙	49.8×69.3	
49. 難波田龍起	作品A	1964 (昭和39)	油彩・蠟・キャンバス	95×185	
50. 難波田龍起	郊外	1951 (昭和26)	油彩・キャンバス	53×45.5	
51. 難波田龍起	緑の空間	1960 (昭和35)	油彩・キャンバス	90.9×116.7	
52. 難波田龍起	黒の交錯	1975 (昭和40)	油彩・キャンバス	80.0×100.0	
<b>現代の美術</b>					
53. 小清水漸	花・赤い	1986 (昭和61)	木・水銀朱・枯葉・白大理石	75.0×240.0×240.0	
54. 天野純治	Far East 97 - Graphic - 35	1997 (平成9)	アクリル・顔料・鉛筆・紙	185×135	
55. 天野純治	Far East 97 - R - 37	1997 (平成9)	アクリル・顔料・紙	185×135	
56. 川俣正	ヴェニス・ビエンナーレ 1982年6月～9月、ヴェニス	1982 (昭和57)	リトグラフ・紙	50×65	
57. 川俣正	アパートメント・プロジェクト テラハウス N 3W 1983年8月～9月、札幌	1983 (昭和58)	リトグラフ・紙	50×65	
58. 川俣正	スパイ・プロジェクト 1989年5月～7月、デン・ハーグ	1986 (昭和61)	リトグラフ・紙	50×65	
59. 川俣正	P.S.I. プロジェクト 1985年4月～9月、ニューヨーク	1985 (昭和60)	リトグラフ・紙	50×65	
60. 川俣正	壊された教会 1987年3月～9月、ドケンタ・カッセル	1987 (昭和62)	リトグラフ・紙	50×65	
61. クリスト	梶包されたライヒスターク／ベルリンのプロジェクト	1986 (昭和61)	箱・木炭・バステル・クレヨン・地図・紙	38.0×165.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
62. クリスト	ロワー・マンハッタンの梶包されたビル／マンハッタンのプロジェクト	1990 (平成2)	リトグラフ・生地・糸・地図	101.5×66	
63. クリスト	梶包されたポン・ヌフ／パリのプロジェクト	1985 (昭和60)	箱・木炭・バステル・クレヨン・航空写真・紙	38.0×244.0	
64. クリスト	包まれた遊歩道／ダブリンのプロジェクト	1983 (昭和58)	リトグラフ・布・紙	71×112	
65. クリスト	囲まれた島々／フロリダ州マイアミ、ビスカーン湾のためのプロジェクト	1983 (昭和58)	箱・バステル・クレヨン・ワックス・布・鉛筆・筆	38.0×165.0	
66. ローゼンクイスト、ジェームズ	スペース・ダスト	1989 (平成元)	リトグラフ・コラージュ・紙	168.9×267.3	
67. チャヴェス、エステバン	INTELLECTUAL A.I.D.S. STUDY QUILT	1992 (平成4)	フォトエッチング・エンゲービング・紙	135.0×271.0	
68. 荒川修作	The Observer Continues	1965-66 (昭和40-41)	アクリル・キャンバス	244.0×480.0	
69. 村井正誠	黒い線	1962 (昭和37)	油彩・キャンバス	193.0×259.0	
70. ルフ、トマス	肖像 (J.バウムガルトナー)	1989 (平成元)	Cプリント	210.0×165.0	
71. ウェッセルマン、トム	シースケープ#8	1966 (昭和41)	アクリル・キャンバス	173.5×106.5	
72. ルフ、トマス	肖像 (G.ベルツ)	1988 (昭和63)	Cプリント	210.0×165.0	
73. ステラ、フランク	シン杰ルリ・ヴァリエーション I	1977 (昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	81×107.9	
74. ステラ、フランク	シン杰ルリ・ヴァリエーション IIa	1977 (昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	81×107.9	
75. ステラ、フランク	シン杰ルリ・ヴァリエーション IIb	1977 (昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	81×107.9	
76. ステラ、フランク	シン杰ルリ・ヴァリエーション IIIa	1977 (昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	81×107.9	
77. ステラ、フランク	シン杰ルリ・ヴァリエーション IIIb	1977 (昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	81×107.9	
78. ステラ、フランク	シン杰ルリ・ヴァリエーション IV	1977 (昭和52)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	81×107.9	
79. 森村泰昌	美術史の娘、王女A	1989 (平成元)	Cプリント	210×160	
80. シーガル、ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988 (昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスティック・合板	254.0×213.4×76.2	
81. シャーマン、シンディ	無題#132	1984 (昭和59)	Cプリント	241.5×115.5	
82. シャーマン、シンディ	無題	1983 (昭和58)	Cプリント	241.5×115.5	
83. 野田裕示	WORK-D-101	1993 (平成5)	アクリル・紙	50.0×70.0	
84. 野田裕示	WORK-D-102	1993 (平成5)	アクリル・紙	50.0×70.0	
85. 野田裕示	WORK-D-109	1993 (平成5)	アクリル・紙	50.0×70.0	
86. 野田裕示	WORK-D-103	1993 (平成5)	アクリル・紙	50.0×70.0	
87. 野田裕示	WORK-D	1993 (平成5)	アクリル・紙	96.5×64.5	
88. 野田裕示	WORK-D	1993 (平成5)	アクリル・紙	96.5×64.5	
89. 福岡道雄	蛾 1	1972 (昭和47)	F.R.P.	227.0×209.0×33.0	受託作品
90. 福岡道雄	アップル	1972 (昭和47)	F.R.P.	230.0×114.0×95.0	受託作品
<b>田中恭吉のペン画</b>					
91. 田中恭吉	(運動場)	1913 (大正2)頃	ペン・インク・紙	15×23.5	
92. 田中恭吉	(雪景)	1913 (大正2)頃	ペン・インク・紙	18.5×11.6	
93. 田中恭吉	(木立)	1913 (大正2)頃	ペン・インク・紙	1	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
125. 田中恭吉	即興画集 いのち 回覧雑誌『密室』9 所収	1914 (大正3)	ペン・インク・紙	7.7×10.3	
126. 田中恭吉	即興画集 二つの世界 回覧雑誌『密室』9 所収	1914 (大正3)	ペン・インク・紙	9.0×12.3	
127. 田中恭吉	[芽ぐみ]	不詳	ペン・インク・紙	25.8×17.4	
128. 田中恭吉	死人とあとに残れるもの	1915 (大正4)	ペン・インク・鉛筆・紙	14.2×17.9	
129. 田中恭吉	こもるみのむし	1915 (大正4)	ペン・インク・紙	15.1×10.5	
130. 田中恭吉	智慧咲く 画集『心原幽趣!』所収 VIII	1915 (大正4)	ペン・インク・金彩・紙	19.2×147	
131. 田中恭吉	なやみのうちに栄光をみる 画集『心原幽趣!』所収 IX	1915 (大正4)	ペン・インク・紙	15.1×10.8	
132. 田中恭吉	懈怠 画集『心原幽趣!』所収 XII	1915 (大正4)	ペン・インク・金彩・紙	15.2×11.0	
133. 田中恭吉	地上の幸福者 画集『心原幽趣!』所収 XV	1915 (大正4)	ペン・インク・金彩・紙	18.1×12.0	
134. 田中恭吉	夜のおそれ 第一 画集『心原幽趣!』所収 XVI I 1915 (大正4)	1915 (大正4)	ペン・インク・紙	15.2×10.7	
	以上、展示期間: 6/2~7/20				

#### イギリスの現代美術

135. ニコルソン, ベン	2つのトルコ風の形のあいだのトルコ風の日時計	1967 (昭和42)	エッティング・紙	36.0×50.0	
136. ニコルソン, ベン	トルコ風の形	1967 (昭和42)	エッティング・紙	26.8×14.7	
137. ニコルソン, ベン	袋小路	1968 (昭和43)	エッティング・紙	27.0×15.0	
138. ハップワース, バーバラ	ランガディーラ I	1970 (昭和45)	スクリーンプリント・紙	78.0×50.0	
139. ハップワース, バーバラ	12月の形	1970 (昭和45)	スクリーンプリント・紙	78.0×50.0	
140. ハップワース, バーバラ	オーキッド	1970 (昭和45)	スクリーンプリント・紙	50.0×78.0	
141. ハップワース, バーバラ	二つの原始形態	1970 (昭和45)	スクリーンプリント・紙	78.0×50.0	
142. ハップワース, バーバラ	絃を張った円板 (太陽)	1969 (昭和44)	ブロンズ・紐	50.8×47.0×10.2	
143. ムア, ヘンリー	黄と赤の2つの横臥像	1967 (昭和42)	リトグラフ・紙	37×31	
144. ムア, ヘンリー	黄と緑の2つの横臥像	1967 (昭和42)	リトグラフ・紙	40.5×31.5	
145. ムア, ヘンリー	建築的背景の横臥像	1967 (昭和42)	リトグラフ・紙	25×30.5	
146. ムア, ヘンリー	立っている像と座っている像	1950 (昭和25)	リトグラフ・紙	33×25.5	
147. コルフィールド, パトリック	浴室の鏡	1968 (昭和43)	シルクスクリーン・紙	71.1×93.3	
148. ホジキン, ハワード	ひとりきり・近代美術館にて	1979 (昭和48)	エッティング・水彩・紙	74.8×983×5.	
149. ホジキン, ハワード	夕暮れどき・近代美術館にて	1979 (昭和48)	エッティング・紙	75.5×99.8	
150. ホックニー, デヴィッド	天候シリーズ 雨	1973 (昭和48)	リトグラフ・紙	99.5×80.5	
151. ホジキン, ハワード	2つの椅子の光景	1985 (昭和60)	リトグラフ・エッティング・紙	74.8×98.5	
152. ホジキン, ハワード	ブルー	1978~80 (昭和53~55)	リトグラフ・紙	75.7×99.8	
153. ハミルトン, リチャード	ブラック・クリスマスを夢見て	1971 (昭和46)	シルクスクリーン他・紙	75×100	
154. ゴルゴワーズ, アンディ	色にしたがって一列に並べたかえでの葉/大内山村/1987年11月14日	1991 (平成3)	カラープリント	119.1×59.7	
155. ゴルゴワーズ, アンディ	注意深く一部をやぶった栗の葉/大内山村/1987年11月15日	1987~91 (昭和62~平成3)	カラープリント	126.8×82.5	
156. フルトン, ハミッシュ	ラガジャー	1987 (昭和62)	写真・テキスト	147×119	
157. フルトン, ハミッシュ	山の辺の道	1986 (昭和61)	写真・テキスト	139×110	
158. アックリング, ロジャー	潮岬	1996 (平成8)	木	34.4×3.6×3.1	
159. アックリング, ロジャー	ウェイボーン	1993 (平成5)	木	60×45×3.8	
160. カロ, アンソニー	ライン川流域	1986~87 (昭和61~62)	ブロンズ・真鍮	101.5×91.5×37×	

#### 美術館へ行こう2 出品リスト

1998/7/28~10/25

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
和歌山ゆかりの作家と近代の美術					
1. 岸田劉生	黒き帽子の自画像	1914 (大正3)	油彩・板	51.0×39.0	受託作品
2. 萬鏡五郎	湘南風景	1922 (大正11) 頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	受託作品
3. 山下新太郎	臥婦	1910年代	油彩・キャンバス	80.0×141.0	受託作品
4. 木下義謙	カーニュ風景	1929 (昭和4)	油彩・キャンバス	60.5×72.5	
5. 木下雅子	静物	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	53×72.7	
6. 木下孝則	女優の像	1926 (大正15)	油彩・キャンバス	91.0×73.0	
7. 木下孝則	猫	1926 (大正15)	油彩・キャンバス	50.0×58.7	
8. 保田龍門	自画像 [若芽をもつ]	1915 (大正4)	油彩・キャンバス	61×50	
9. 保田龍門	風景	1918 (大正7)	油彩・キャンバス	46×61	
10. 鳥海青児	蘇州風景	1939 (昭和14)	油彩・キャンバス	88×145.3	受託作品
11. 佐伯祐三	佐伯祐三ライフマスク	1922 (大正11)	ブロンズ	26×15.5	
12. 佐伯祐三	ベッドに坐る裸婦	1923 (大正12)	油彩・キャンバス	60.0×53.0	
13. 佐伯祐三	森と広場	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	37.5×45.5	
14. 佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩・キャンバス	45.5×53.0	
15. 佐伯祐三	ポスターとロウソク立て	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	46.0×54.0	
16. 佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
17. 佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	60.5×73.3	
18. 佐伯祐三	男の顔 (K氏の像)	1927 (昭和2)	油彩・板	31.5×22.5	
19. 佐伯祐三	モラン風景	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	38.1×45.0	
20. 佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩・キャンバス	91.0×50.3	受託作品

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
21. 川口軌外	風景	1925 (大正14) 頃	油彩・キャンバス	65.5×80.5	
22. 川口軌外	窓辺の静物	1924~26 (大正13~15)	油彩・キャンバス	80.0×65.0	
23. 川口軌外	ボヘミアン	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	116.5×80.3	
24. 川口軌外	少女と貝殻	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
25. 保田龍門	少女	1925 (大正14)	ブロンズ	184.0×73.0×51.0	
26. 建畠大夢	憩う女	1925 (大正14)	ブロンズ	112	
27. 石垣栄太郎	女の顔	1916 (大正5)	油彩・ボード	26.3×20.7	
28. 石垣栄太郎	自画像	1917 (大正6)	油彩・キャンバス	41.3×32.3	
29. 石垣栄太郎	街	1925 (大正14)	油彩・キャンバス	231.2×87.5	
30. 原勝四郎	小湾	1940 (昭和15)	油彩・ボール紙	58.3×70.5	
31. 原勝四郎	婦人像	1953 (昭和28)	油彩・ボール紙	73.0×60.0	
32. 高井貞二	機械	1931 (昭和6)	油彩・キャンバス	52.7×45.3	
33. 高井貞二	限りなき寂寥	1937 (昭和12)	油彩・キャンバス	112×145.6	
34. 村井正誠	ボウトレ・アラブ	1930 (昭和5)	油彩・キャンバス	73×61	
35. 村井正誠	ゴルフジュアンの朝	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	145.6×112.3	
36. 村井正誠	アカデミア・ペル・アルチ	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	130×81.3	
37. 村井正誠	パンチュール No. 3	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	113.4×194.2	
38. 山口八九子	海辺きぬ	1920 (大正9)	絹本・彩色・軸	133.8×50.6	
39. 日高昌克	初夏晴嵐図	1957 (昭和32)	紙本・墨・彩色・軸	29×41	
40. 日高昌克	初夏峰巒図	不明	額料・紙・軸	51.6×31.1	
41. 野長瀬晩花	五月の庭	1961 (昭和36)	紙本・彩色・額	77×137.5	
42. 伊田一穂	流闊	1962 (昭和37)	額料・紙	162.1×112.1	
43. 亀井玄兵衛	道	1953 (昭和28)	額料・紙	105.5×180.5	

#### 現代美術への流れ

44. ブラック, ジョルジ	コンポジション (静物 I)	1911 (明治44)
----------------	----------------	-------------

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
84. 加納光於	星・反芻学	1962 (昭和37)	インタリオ・紙	33.0×67.6	
85. 加納光於	星・反芻学	1962 (昭和37)	インタリオ・紙	45.2×42.3	
86. 加納光於	星・反芻学	1962 (昭和37)	インタリオ・紙	45.0×42.2	
87. ルフ,トマス	インダミタブル・スピリット・ポートフォリオ 星座	1990 (平成2)	カラープリント	50.8×61	
88. 潛口修造	デカルコマニー	不明	インク・紙	19.8×13.8	
89. 中林忠良	暗界の譜	1974 (昭和49)	エッチング・アクリチント・紙	45.3×56.5	
90. 中林忠良	夜の碑	1974 (昭和49)	エッチング・アクリチント・紙	45.3×56.5	
91. 難波田史男	ある日の幻想 作品-16	1963-73 (昭和38-48)	銅版・紙	45×45	
92. 難波田史男	ある日の幻想 作品-15	1963-73 (昭和38-48)	銅版・紙	45×45	
93. 難波田史男	ある日の幻想 作品-17	1963-73 (昭和38-48)	銅版・紙	45×45	
94. 難波田史男	ある日の幻想 作品-18	1963-73 (昭和38-48)	銅版・紙	45×45	
95. 難波田史男	ある日の幻想 作品-32	1963-73 (昭和38-48)	銅版・紙	45×45	
96. 潤原啓子	領土	1981 (昭和56)	エッティング・紙	49.1×40.7	
97. 北辻良央	A Big Heart	1988 (昭和63)	エッティング・メチント・ドライポイント・アクリチント	21.5×28	
98. 北辻良央	森人	1988 (昭和63)	エッティング・メチント・アクリチント・エッジペイント	24.5×19	
99. 北辻良央	星夜	1988 (昭和63)	エッティング・メチント・ドライポイント・紙	19.4×15.5	
100. 深沢幸雄	天空を計る	1979 (昭和48)	アクリチント・他・紙	75×50	
101. 深沢幸雄	神々の相剋	1980 (昭和55)	アクリチント・他・紙	74.8×49.5	
102. 深沢幸雄	星の門	1972 (昭和47)	エッティング・アクリチント・紙	74.8×49.8	
103. 中西夏之	コンパクト・オブジェ (卵)	1962-66 (昭和37-41)	ポリエステル樹脂	26×14.0	
104. 建畠覚造	星の樹 2	1961 (昭和36)	ポリエステル・鉄	h.245	
<b>高井貞二の絵の世界</b>					
105. 高井貞二	Four Color	1965 (昭和40)	油彩・キャンバス	128×152.2	
106. 高井貞二	太陽	1965 (昭和40)	油彩・キャンバス	184.3×133.6	
107. 高井貞二	作品-1	1966 (昭和41)	油彩・キャンバス	178.0×126.2	
108. 高井貞二	黄と緑	1963 (昭和38)	油彩・キャンバス	177×308	
109. 高井貞二	Four Fishes	1963 (昭和38)	油彩・キャンバス	132.1×187.3	
110. 高井貞二	グリーン	1963 (昭和38)	油彩・キャンバス	132×168.7	
111. 高井貞二	貝	1965 (昭和40)	油彩・キャンバス	101×106.5	
112. 高井貞二	鳥と魚	1965 (昭和40)	油彩・キャンバス	100×126	
113. 高井貞二	ゼブラ	1966 (昭和41)	油彩・キャンバス	126.8×127	
114. 高井貞二	赤い魚	1965 (昭和40)	油彩・キャンバス	127.3×127	
115. 高井貞二	黒と赤	1966 (昭和41)	油彩・キャンバス	247.5×147	
116. 山本正道	遺跡の見える風景	1976 (昭和51)	プロンズ	25×96×40	
117. 柳原義達	道標・塙	1973 (昭和48)	プロンズ	43×52×28	
118. 北辻良央	WORK-RR 2	1982 (昭和57)	鉄線・素焼粘土・パステル・紙	106×88×20	
<b>館内外の展示作品</b>					
119. カロ,アンソニー	カタロニアのふぶき (カタロニア・シリーズ)	1987-88 (昭和62-63)	鉄	105.5×63.5×71.0	
120. ダイン,ジム	14色の木版によるバストローブ	1982 (昭和57)	木版・紙	192.5×107.0	
121. フラナガン,パリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989 (平成元)	プロンズ	228.6×198.1×228.6	
122. ゲレコ,エミリオ	病人を看護する	1963 (昭和38)	プロンズ	154.5×186.2×12.5	
123. クルーガー,バーバラ	無題 (私を覚えていて)	1988 (昭和63)	ビニール・シルクスクリーン	378.5×268	
124. マンズー,ジャコモ	ジュリア像	不明	プロンズ	59.5×69.9×64.1	
125. スネルソン,ケネス	着地	1969 (昭和44)	ステンレススチール・ワイヤー	250.0×360.0×955.0	
126. ステラ,フランク	ラッカ III	1968 (昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
127. 井上雅之	T-9216	1992 (平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
128. 小河朋司	COLOR TINT -RED-	1996 (平成8)	木・アクリル絵具・ミックスホワイト	120×130×40.2	
129. 金子潤	DANGO	1985 (昭和60)	陶	h.67.5	
130. 鈴木久雄	四角上三角	1982 (昭和57)	鉄	53.0×42.0×29.5	
131. 鈴木久雄	単錐台-II	1984 (昭和59)	鉄	115.0×120.0×120.0	
132. 建畠覚造	ORGAN	1962 (昭和37)	セメント・石	97.0×119.5×24.0	
133. 建畠覚造	MANJI	1982 (昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75.0	
134. 堀内正和	四つの立方体 (線)	1979 (昭和54)	鉄	85.0×208.0×98.0	
135. 保田春彦	赤錆の門	1983 (昭和58)	鉄	25.0×176.×25.0	
136. 保田春彦	球を覆う幕舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
137. 保田春彦	新作のためのエスキース I	1994 (平成6)	プロンズ・黒花崗岩	10.2×275.5×61.7	
138. 保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
139. 山口牧生	四面体へのアプローチ	1982 (昭和57)	黒御影石・ベンガラ	40.0×195.0×40.0	
140. 山口牧生	かたむくかたち A	1984 (昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180.0×76.0×51.0	

### 美術館へ行こう3 出品リスト

1998/11/3~1999/1/24

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
<b>和歌山ゆかりの作家と近代日本の美術</b>					
1. 沖田糸子	牡丹	1915-25 (大正4-14)	油彩、キャンバス	50.4×61.0	
2. 高須光治	自画像	1915 (大正4)	油彩、板	46×38	
3. 岸田劉生	黒き帽子の自画像	1914 (大正3)	油彩、板	51.0×39.0	受託作品
4. 保田龍門	母の像	1915 (大正4)	油彩、キャンバス	73.0×61.0	
5. 山下新太郎	臥婦	1910年代	油彩、キャンバス	80.0×141.0	受託作品
6. 建畠大夢	若き日の北村西望	1911 (明治44)	プロンズ	h.25	
7. 保田龍門	裸婦群像のうち女	1927 (昭和2)	石膏、着彩 (茶)	42.9×24.2×15.8	
8. 保田龍門	コオニユリのある風景	1912 (大正1)頃	油彩、キャンバス	38.0×46.0	
9. 国枝金三	紀州風景	1919 (大正8)	油彩、キャンバス	45.3×53.0	
10. 香山小鳥	風景	1911 (明治44)	油彩、板	20.2×14.8	
11. 田中恭吉	風景	1912 (明治45/大正元)	油彩、板	15.5×22.7	
12. 田中恭吉	風景	不明	油彩、キャンバス	330.3×45.5	
13. 保田龍門	アンドレの首	1922 (大正11)	プロンズ	20×22×19	
14. 萬歳五郎	湘南風景	1922 (大正11)頃	油彩、キャンバス	33.3×46.0	受託作品
15. 五姓田芳柳	相川龍藏守胤像	1887 (明治20)	顔料、絹	127.0×40.4	
16. 玉姓田若柳	相川鍋次郎守正像	1887 (明治20)	顔料、絹	127.0×40.4	
17. 伊藤草白	葡萄之図	1925 (大正14)	顔料、絹	42.0×51.5	
18. 岡本神草	舞妓図	1920 (大正9)	顔料、絹	42.0×51.0	
19. 速水御舟	竹生図	1928 (昭和3)	顔料、絹	124.8×41.2	受託作品
20. 日高昌克	林塘早春図	1957 (昭和32)	顔料、墨、紙	43.6×50.0	
21. 湯川三舟	雪景溪流図	不明	墨、紙	148.0×156.0	受託作品
22. 湯川三舟	伝・有田川之図	不明	墨、紙	146.0×206.0	受託作品
23. 建畠大夢	お湯のつかれ	1913 (大正2)	プロンズ	h.64.5	
24. 建畠大夢	感に打たれた女	1932 (昭和7)	プロンズ	h.161.0	
25. 川口軌外	エスキース B	1937 (昭和12)	油彩、キャンバス	162.0×130.5	
26. 川口軌外	少女と貝殻	1934 (昭和9)	油彩、キャンバス	167.0×267.0	
27. 川口軌外	地維	1932 (昭和7)	油彩、キャンバス	154.6×193.1	
28. 川口軌外	花と少女	1938 (昭和13)	油彩、キャンバス	110.7×91.0	
29. 杉本,ヘンリー	寺院のみえるビーエ一村	1940 (昭和15)	油彩、キャンバス	79.0×99.0	
30. 石垣栄太郎	街	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	123.2×87.5	
31. 石垣栄太郎	ボーナス・マーチ	1932 (昭和7)	油彩、キャンバス	144.5×106.0	
32. 高井貞二	感情の遊離	1932 (昭和7)	油彩、キャンバス	149.5×89.5	
33. 高井貞二	機械	1931 (昭和6)	油彩、キャンバス	52.7×45.3	
34. 木下孝則	七面鳥	1927 (昭和2)	油彩、キャンバス	130×97	
35. 佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924 (大正13)	油彩、キャンバス	46.0×54.0	
36. 佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	60.5×73.3	
37. 佐伯祐三	広告のある門	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	60.2×73.0	
38. 佐伯祐三	ポスターとロウソク立て	1925 (大			

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
63. アルマンド	頭 18-7-90	1990 (平成2)	油彩、キャンバス	250.0×198.0	
64. ノイマン、マックス	無題	1988 (昭和63)	ミクストメディア、キャンバス	300.0×200.0	
65. 辰野登恵子	WORK 87-P-26	1987 (昭和62)	油彩、キャンバス	227.3×182.0	
66-71. 安斎重男	Homage to ISAMU NOGUCHI Slide Mantra and Henry Geldzahler, Venice Biennale, June 1986 / Isamu's Hand, Venice Biennale, June 1986 / Slide Mantra, Venice Biennale, June 1986 / Water Table (Detaile), New York, May 1985 / Isamu's Grave, Murc November, 1991 / Sun at Midnight, New York, May 1985	1992 (平成4)	写真	36.0×28.0	
72. 杉本博司	カリブ海 ジャマイカ	1980 (昭和55)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
73. 杉本博司	日本海 北海道	1988 (昭和63)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
74. 杉本博司	太平洋 オレゴン	1985 (昭和60)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
75. 杉本博司	カボット・ストリート・シネマ、マサチューセッツ州	1978 (昭和53)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
76. 杉本博司	ラジオ・シティ・ミュージック・ホール、ニューヨーク	1978 (昭和53)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
77. 杉本博司	オハイオ・シアター、オハイオ	1980 (昭和55)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	51×61	
78. 豊福知徳	円柱	1965 (昭和40)	木	296×49×49	
79. 江口透	飛翔のはじまり	1981 (昭和56)	木 (クス)	203.5×7.0×53.0	
80. 土谷武	向かい風 IV	1981 (昭和56)	鉄、木	157.5×82.5×107.0	
<b>恩地孝四郎の世界</b>					
81. 恩地孝四郎	DOKÉ MONO	1913 (大正2)	ペン、紙	14.5×9.6	
82. 恩地孝四郎	抒情VIII (われいかる)	1914 (大正3)	木版、紙	19.4×13.6	
83. 恩地孝四郎	抒情 くるしみのうち懐に入るるものあり	1915 (大正4)	木版、紙	12.7×9.1	
84. 恩地孝四郎	「夜霧」より	1917 (大正6)	ペン、紙	17.5×13	
以上、展示期間：11/3～12/13					
85. 恩地孝四郎	あさあけ	1914 (大正3)	木版、紙	20.5×13.8	
86. 恩地孝四郎	抒情XI (のぞみすてす)	1914 (大正3)	木版、紙	19.6×13.4	
87. 恩地孝四郎	抒情 苦惱のうちに光る	1915 (大正4)	木版、紙	13.6×8.3	
88. 恩地孝四郎	悔恨と水 第二作	1915 (大正4)	ペン、紙	14.3×10.9	
以上、展示期間：12/15～1999/1/24					
89. 恩地孝四郎	失題	昭和初期	木版、紙	21.3×14.3	
90. 恩地孝四郎	失題 [人体]	1927 (昭和2)頃	木版、紙	28.2×19.9	
91. 恩地孝四郎	人貌	1924 (大正13)	木版、紙	23×26.8	
92. 恩地孝四郎	静物	不明	木版、紙	14.3×9.5	
93. 恩地孝四郎	音楽	1944 (昭和19)	木版、紙	34.3×25.0	
94. 恩地孝四郎	海の女	1912 (明治45)	油彩、キャンバス	33.0×45.0	
95. 恩地孝四郎	あるヴァイオリニストの印象 (諫訪根自子像)	1946-48 (昭和21-23)	木版、紙	40.5×33.7	
96. 恩地孝四郎	印象	1936 (昭和11)	油彩、キャンバス	41×31.8	
97. 恩地孝四郎	失題	1950 (昭和25)	紙版、紙	29×41.5	
98. 恩地孝四郎	ボエム「白い花」	1954 (昭和29)	石版、紙	44×31	
99. 恩地孝四郎	ボエムNo.22 葉っぱと雲	1953 (昭和28)	マルチブロック、紙	45.2×35.8	
100. 恩地孝四郎	フォルムNo.14 グロテスク (II)	1952 (昭和27)	マルチブロック、紙	45.5×35.0	
101. 恩地孝四郎	ボエムNo.7 五月の風景	1948 (昭和23)	木版、紙	35.5×45.3	
102. 恩地孝四郎	南海への思念	1942 (昭和17)	木版、紙	84.2×51.8	
103. 恩地孝四郎	リリックNo.8 春	1950 (昭和25)頃	マルチブロック、紙	71×61.4	
104. 恩地孝四郎	イマージュ No.5 生体トルソ	1947 (昭和22)	紙版、紙	89×59	
以上、展示期間：11/3～1999/1/24					
<b>フランス美術の光と闇</b>					
105-111. ルドン、オディロン	聖アントワーヌの誘惑 第3集	1896 (明治29)	リトグラフ、紙	57.0×40.0	
IV. わたしの接吻には、おまえの心のなかでとろける果実の味わいがある！……私を馬鹿にするのだね！さようなら！					
V. 花々が散り落ちる。そして一匹の錦蛇の頭が現われる					
IX. ……わたしは孤独のうちに沈んだ。わたしはうしろの木に住んでいたのだ					
XIII. ……頭を持たない眼が軟体動物のように漂っていた					
XIV. オアンヌス：混沌の最初の意識であるわたしは、物質を固くし、形体を定めるために、深淵からおどりでてきた					
XV. アントワーヌ：これらすべての目的は何だろう？ 悪魔：目的などはないのだ！					
XVI. さまざまな住民が大洋の国々にすんでいる					
112. ヴランク、モーリス・ド	花	不明	油彩、キャンバス	54.0×637.0	受託作品
113. ピカソ、パブロ	泣く女	1937 (昭和12)	エッティング、アクアチント、ドライポイント、紙	69.2×49.5	
114. ピカソ、パブロ	貧しき食事	1904 (明治37)	エッティング、紙	46.5×37.7	
115. ロート、アンドレ	ミルマンドの城壁	不明	油彩、キャンバス	37.9×45	
116. ロート、アンドレ	風景	不明	水彩、紙	34.5×52	
117. デュシャン、マルセル	横顔の自画像	1958 (昭和33)	紙、コラージュ	21.3×17.3	
118. クリスト	梶包されたポン・ヌフ／パリのプロジェクト	1985 (昭和60)	錆、木板、パステル、クレヨン、航空写真、紙	38.0×165.0	
119. ティングリー、ジョン	ポートフォリオ「余白に書く－志水に獻ぐ」より	1981 (昭和56)	リトグラフ他、紙	56×46	
120. ヴィアラ、クロード	コンポジション	1988 (昭和63)	油彩、キャンバス	300.0×350.0	
121-126. マティス、アンリ	ジャズ	1947 (昭和22)	ステンシル、紙	42.0×65.4	
サーカス／白い象の悪夢／狼／コドマ兄弟／ナイフ投げの男／運命					
127. フォートリエ、ジャン	銃殺された人々	1943 (昭和18)	エッティング、アクアチント、紙	33.5×26.8	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
128. ルオー、ジョルジュ	ミゼレーレより 七つの劍の悲しみを負う聖母	1922-27 (大正11-昭和2)	銅版、紙	65.5×50.5	
129. オタスキー、クリスチャン	モニュメント 4 (赤)	1986-90 (昭和56-平成2)	写真、電球、他	208×60.4×7.2	
130. アルマン	黄色のチューブ	1960 (昭和35)	絵具チューブ、合成樹脂	44.6×24.8×6.2	
<b>館内外の展示作品</b>					
131. アレシシキー、ビエール	プリズム	1988 (昭和63)	エッチング、アクアチント、紙	181×90.5	
132. カロ、アンソニー	カタロニアのふぶき (カタロニア・シリーズ)	1987-88 (昭和62-63)	鉄	105.5×63.5×71.0	
133. フラナガン、パリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989 (平成元)	ブロンズ	228.6×198.1×228.6	
134. グレゴ、エミリオ	病人を看護する	1963 (昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5	
135. クルーガー、バーバラ	無題 (私を覚えていて)	1988 (昭和63)	シルクスクリーン、ビニール	378.5×268	
136. マンズ、ジャコモ	ジュリア像	不明	ブロンズ	59.5×69.9×64.1	
137. ノグチ、イサム	雲の山	1983 (昭和58)	酸化処理した鉄	177.2×125.0×71.8	
138. スネルソン、ケネス	着地	1969 (昭和44)	ステンレススチール	250.0×360.0×955.0	
139. ステラ、フランク	ラッカⅢ	1968 (昭和43)	アクリル、キャンバス	304.0×760.0	
140. 井上雅之	T-9216	1992 (平成4)	陶	216.0×246.0×179.0	
141. 金子潤	Tall DANGO	1986 (昭和61)	陶	177.5×69.0×55.0	
142. 金子潤	DANGO	1985 (昭和60)	陶	h.67.5	
143. 鈴木久雄	単錐台- II	1984 (昭和59)	鉄	115.0×120.0×120.0	
144. 鈴木久雄	四角上三角	1982 (昭和57)	鉄	53.0×42.0×29.5	
145. 建畠覚造	ORGAN	1962 (昭和37)	セメント、石	97.0×119.5×24.0	
146. 建畠覚造	MANJI	1982 (昭和57)	ステンレススチール	270.0×170.0×75.0	
147. 建畠覚造	DISK 4	1977 (昭和52)	アルミニウム、真鍮にクロムメッキ	54.5×155×100	
148. 建畠覚造	CLOUD 5 (大)	1980 (昭和55)	合板、木	134×110.5×78.5	
149. 堀内正和	四つの立方体 (線)	1979 (昭和54)	鉄	85.0×208.0×98.0	
150. 保田春彦	聚落を囲う壁 II	1994-5 (平成6-7)	鉄	60.0×127.5×451.2	
151. 保田春彦	赤錆の門	1983 (昭和58)	鉄	25.0×176.×25.0	
152. 保田春彦	新作のためのエスキース I	1994 (平成6)	ブロンズ、黒花崗岩	10.2×275.5×61.7	
153. 保田春彦	球を覆う幕舎	1994 (平成6)	ステンレススチール	208.0×335.0×305.0	
154. 柳原義達	道標・鶴	1978 (昭和53)	ブロンズ	56.0×66.0×32.0	
155. 山口牧生	四面体へのアプローチ	1982 (昭和57)	黒御影石、ベンガラ	40.0×195.0×40.0	
156. 山口牧生	かたむくかたち A	1984 (昭和59)	黒御影石、ベンガラ	180.0×76.0×51.0	
<b>美術館へ行こう4 出品リスト</b>					

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考
29. 木下孝則	赤衣の女	1934 (昭和9)	油彩、キャンバス	71.5×51.0	
30. 木下義謙	横たはれる裸体の習作	1926 (昭和元)	油彩、キャンバス	73×116.5	
31. 木下義謙	静物	1931 (昭和6)	油彩、キャンバス	73.0×91.0	
32. 原勝四郎	裸婦	1930 (昭和5)	油彩、板	72.5×60.7	
33. 原勝四郎	画工像	1932 (昭和7)	油彩、ボール紙	64.8×52.2	
34. 高井貞二	地図	1934 (昭和9)	油彩、キャンバス	131×162	
35. 国吉康雄	藤椅子の女	1927 (昭和2)	リトグラフ、紙	54.2×40	
36. 野田英夫	少女	1932 (昭和7)	リトグラフ、紙	31.5×21	
37. 石垣栄太郎	街	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	123.2×87.5	
38. 石垣栄太郎	拳闘	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	75.2×91.3	
39. 佐伯祐三	帽子をかぶる自画像	1922 (大正11)	油彩、キャンバス	73.0×53.4	
40. 佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	60.5×73.3	
41. 佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	72.3×60.8	
42. 佐伯祐三	広告のある門	1925 (大正14)	油彩、キャンバス	60×73.3	
43. 佐伯祐三	オプセルヴァトワール附近	1927 (昭和2)	油彩、キャンバス	73×92	
44. 佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927 (昭和2)	油彩、キャンバス	61×50.3	受託作品

#### 戦後美術の展開

45. 菅井波	雷神	1958 (昭和33)	油彩、キャンバス	162.0×130.0	
46. 離波田龍起	緑の空間	1960 (昭和35)	油彩、キャンバス	90.9×116.7	
47. 磯辺行久	モニュメント0	1961 (昭和36)	ミクストメディア、キャンバス	182×140	
48. 杉全直	きっこう	1962 (昭和37)	油彩、キャンバス	162.0×130.0	
49. 杉全直	△と題して	1961 (昭和36)	油彩、キャンバス	160.5×192.5	
50. 山口長男	連	1965 (昭和40)	油彩、ボード	182.0×364.0	
51. 今井俊満	蝕	1962 (昭和37)	油彩、キャンバス	130×191	
52. 建畠覚造	はには	1953 (昭和28)	木	83.5	
53. 建畠覚造	展開	1954 (昭和29)	木	79	
54. 堀浩哉	水の肌へ-83.7	1983 (昭和58)	アクリル、岩影、オイルスティック、キャンバス	227×162	
55. 堀浩哉	ジャングル-3	1986-87 (昭和61-62)	アクリル、岩影、オイルスティック、墨、キャンバス	259×182	
56. 野田裕示	Work-299	1987 (昭和62)	アクリル、木、キャンバス	227×182	
57. 中村一美	示差性の絵画-赤と銀	1987 (昭和62)	アクリル、キャンバス	194×162.5	
58. 建畠朔弥	アイルコンボネット-1	1991 (平成3)	木、アクリル	68×148×140	
59. ロスコ、マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957 (昭和32)	油彩、キャンバス	176.5×136.0	
60. グリーン、アラン	3つと4つ	1989 (平成元)	油彩、キャンバス	155.0×160.0	
61. ネヴェルスン、ルイーズ	スカイ・ザグ	1974 (昭和49)	木	95×136×22	
62. 天野純治	Far East 97-R-37	1997 (平成9)	紙、アクリル絵具、顔料	185×135	
63. 天野純治	Far East 97-Graphite-35	1997 (平成9)	紙、アクリル絵具、顔料、鉛筆	185×135	
64. ジャッド、ドナルド	無題	1988 (昭和63)	アルミニューム	30.0×210.0×30.0	
65-90. ラウシェンバーグ、ロバート	時事問題の相貌 26点組	1970 (昭和45)	紙、シルクスクリーン	102×102	
91. 三木富雄	EAR	1965 (昭和40)	頃	50.5×42×18.7	

#### 村井正誠と抽象画

92. 村井正誠	姉妹	1930 (昭和5)	油彩、キャンバス	100.2×80.3	
93. 村井正誠	水浴	1930 (昭和5)	油彩、キャンバス	100.2×81.2	
94. 村井正誠	ポウトレ・アラブ	1930 (昭和5)	油彩、キャンバス	73.0×61.0	
95. 村井正誠	パンチュール No. 3	1934 (昭和9)	油彩、キャンバス	113.4×194.2	
96. 村井正誠	URBAIN No.1	1936 (昭和11)	油彩、キャンバス	111.8×193.7	
97. 村井正誠	母と子	1952 (昭和27)	油彩、キャンバス	165.1×130.2	
98. 村井正誠	座っている人	1958 (昭和33)	油彩、キャンバス	161.9×130.5	
99. 村井正誠	黒い線	1962 (昭和37)	油彩、キャンバス	193×259	
100. 村井正誠	自画像 (太い線)	1974 (昭和49)	油彩、キャンバス	162.1×130.3	
101. 村井正誠	風の中の除幕式	1968 (昭和43)	油彩、キャンバス	193×259	
102. 村井正誠	天使	1963 (昭和38)	木版、紙	63×46	
103. 村井正誠	歩く人	1972 (昭和47)	木版、紙	62×45.5	
104. 村井正誠	僧	1973 (昭和48)	シルクスクリーン、紙	63.5×45	
105. 村井正誠	丸い顔	1977 (昭和52)	シルクスクリーン、紙	61×51	
106. 植木茂	モードス	1949 (昭和24)	木	57.5×27.0×22.0	
107. 建畠覚造	LANDSCAPE 14	1983 (昭和58)	木	21.3×29.1	

#### 日本の近代版画

108. 深沢索一	風景	1927 (昭和2)	木版、紙	25.4×36.3
109. 旭正秀	キリスト	1930 (昭和5)	木版、紙	36×22
110. 山口進	静物	1926 (大正15)	木版、紙	23.8×16.3
111. 川西英	浴場	1920 (大正9)	木版、紙	39.9×27.4
112. 宮尾しげを	夜汽車	制作年不明	木版、紙	23.2×32.4
113. 清水正博	劇場 (浅草松竹座)	昭和初期	木版、紙	22.8×15.8
114. 清水正博	バルーン	1934 (昭和9)	木版、紙	21.5×15.5
115. 大久保一	風影	昭和初期	木版、紙	13.2×17.5
116. 宇治山哲平	段々畠と無花果	1936 (昭和11)	木版、紙	23×31.5
117. 宇治山哲平	ドカン工場	昭和初期	木版、紙	25.8×33.5
118. 長谷川潔	静物画、仮装した狐 (フィンランド童話)	1965 (昭和40)	メゾチント、紙	35.4×26.2
119. 長谷川潔	コップに挿した枯れた野花もしくはコップに挿した種草	1950 (昭和25)	ピュラン、紙	28.1×22.8
120. 浜田知明	初年兵哀歌 歩哨	1951 (昭和26)	エッチング、アクアチント、紙	30.4×21.5
121. 浜田知明	一隅	1956 (昭和31)	銅版、紙	22.7×15.5
122. 駒井哲郎	芽生え	1955 (昭和30)	アクアチント、ピュラン、紙	15.5×28
123. 駒井哲郎	果実の受胎	1959 (昭和34)	エッチング、アクアチント、紙	36.2×35.8
124. 浜口鶴三	毛糸と編棒	1965 (昭和40)	メゾチント、紙	7.7×7.7
125. 浜口鶴三	トリコット	1965 (昭和40)	メゾチント、紙	24.5×52.0

#### 現代の美術

126-128. 保田春彦	赤錆のクニコロ (地下道) 1 - 3	1983 (昭和58)	鉄	10×130×10
129-131. 木村光佑	OUT OF TIME-24/25/26	1970 (昭和45)	石版、シルクスクリーン、アクリル、紙	76.5×54.5
132. 横尾忠則	葬列II	1969 (昭和44)	シルクスクリーン、アクリル	75×113×12
133. シーガル、ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988 (昭和63)	石膏、木、他	254.0×213.4×76.2
134. ダイン、ジム	14色の木版によるバスローブ	1982 (昭和57)	木版、紙	192.5×107.0
135. リキテンスタイン、ロイ	二つの絵 ダッグウッド	1984 (昭和59)	木版、リトグラフ、紙	136.8×98.5
136. クロス、チャック	フィル	1982 (昭和57)	紙	175.0×137.0
137. ウェッセルマン、トム	寝室にいるプロンドの写真のあるいたずらがき	1988 (昭和63)	シルクスクリーン、ボード	114×173
138. ウェッセルマン、トム	シースケープ#8	1966 (昭和41)	アクリル、キャンバス	114×173
139. ホックニー、デビッド	天候シリーズ 雪	1973 (昭和48)	リトグラフ、紙	101.7×85.1
140. ホックニー、デビッド	天候シリーズ 霧	1973 (昭和48)	リトグラフ、紙	94.1×81.1
141. ホックニー、デビッド	天候シリーズ 風	1973 (昭和48)	リトグラフ、紙	101.6×78.8

#### 館内外の展示作品

142. カロ、アンソニー	カタロニアのふぶき (カタロニア・シリーズ)	1987-88 (昭和62-63)	鉄	105.5×63.5×71.0




<tbl\_r cells="5" ix="4" maxcspan="1"

## 普及事業

### 公報活動

- 美術館の概要や展覧会の内容、スケジュール等を理解し、活用してもらうために、要覧、美術館案内、ちらし、カレンダー、機関誌等を発行し、関係諸機関及び来館者等に提供した。
- 特別展ごとに、ポスター、ちらし等を作成し、全国関係諸機関、県下各市町村及び小中高校、大学、教育機関その他に配布した。
- 県内外の新聞社、放送局、出版社等に事業案内の報道、掲載を依頼。また取材等の要請に応じて資料等を提供した。
- 県発行の公報に、事業案内を掲載した。
- その他、随時公報活動を行なった。

### 講演会

(各展覧会事業の項に記載)

### 刊行物の発行

- 1998年度展覧会カレンダー A4判変形8頁4ツ折り
- 展覧会図録、リーフレット、ポスター、ちらし、出品目録 (各展覧会事業の項に記載)
- 機関誌「NEWS」4回発行 (次頁に記載)



### 博物館実習生の受け入れ

- 大学での博物館学芸員資格取得のために必要な履修科目である博物館実習の実習を受け入れた。

期間 1998年8月1日～8月7日 (5日間)

大阪青山短期大学	1名
大阪学院大学	1名
大阪府立大学	1名
関西学院大学	1名
京都芸術短期大学	1名
京都橘女子大学	1名
成安造形大学	2名
宝塚造形芸術大学	2名
帝塚山学院大学	5名
同志社大学	4名
	19名

### 友の会活動

楽しみながら美術に親しむ会として「和歌山県立近代美術館友の会」を組織し、美術を愛する人々が集い、当館の活動を支援するとともに、美術作品を鑑賞し、語り合う場を設けることに協力した。

#### 1. 会員の現状 (1999年3月31日現在)

維持会員	7人
一般会員	305人
学生会員	16人
賛助会員	4人
計	332人

#### 2. 会員への助成事業

会員が美術館事業に理解を持ち、常に美術作品に親しみを持つことができるよう常設展及び特別展の観覧並びに図録の購入に対し助成を行なった。

#### (1) 展覧会入場延会員 769人

#### (2) 図録購入 69冊

#### 3. 研修事業

##### (1) 特別展内覧会の開催

特別展プレビューを開催し、延100人の会員が観覧した。

##### (2) 懇親パーティーの開催 (参加者100人)

1999年2月6日、美術館リーディング・コーナーにおいて、作家の安東菜々氏を招いて会員と歓談し、交流を行なった。

##### (3) 版画のプレゼント

会員コレクションの一環として、作家の安東菜々氏創作の版画「パキラ」を会員にプレゼントした。

##### (4) 講演会の開催

1998年9月26日(土)には、友の会副会長田中真理子によるビーズアート講演会を開催。(参加者19人)

1999年3月6日(土)には、佐原光氏による「美術雑話—川口軌外とその周辺の作家の作風をめぐって—」を開催。(参加者40人)

##### (5) 美術鑑賞ツアーの開催

1998年10月3日(土) 大原美術館めぐりのバスツアーを企画し、会員41人が参加した。

##### (6) ミュージアム・コンサートの開催

1999年1月24日(日) 能楽協会会員植田恭三氏による「デッサン能」を開催し、約1時間30分にわたって鑑賞した。(参加者123人)

#### 4. 館公報紙・その他の情報提供事業

会員に、ミュージアムカレンダー ('98展覧会案内)、機関紙「NEWS」(年4回発行) その他企画展チラシなどの情報を配布し、館事業等を案内した。

#### 5. ボランティア活動

毎月第2土曜日午前10時より美術館にて、新聞の切り抜き、発送作業などのボランティアをおこなった。

### 機関誌「NEWS」

#### No. 17 (1998年6月1日発行)

日本の近代版画／美術館とコレクション  
／「日本の近代版画コレクション・ダイジェスト1・2によせて」  
星の贈りもの 静けさのなかから／曾我孝司 野村仁  
田中恭吉とピアズリー  
研究ノオト／浜地清松 アメリカ時代の足跡をたどって

寺口淳治  
浜田拓志  
井上芳子  
安來正博

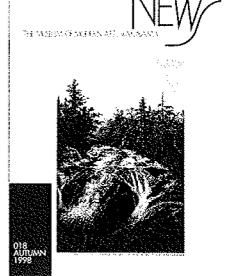


NEW

#### No. 18 (1998年9月1日発行)

和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3  
高井貞二の千変万化  
意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治  
展覧会の中の展覧会／『眼と精神—フランス現代美術展』を待ちながら  
静けさのなかから—星の贈りもの展の人気者／歩くシーソーとソーラーカー

奥村一郎  
安來正博  
植野比佐見  
奥村泰彦  
浜田拓志

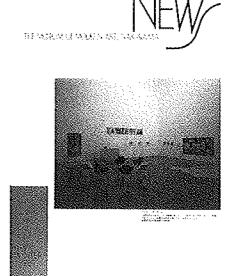


NEW

#### No. 19 (1998年12月1日発行)

「関西の戦後美術—1950's～1990's—」開催にあたり考えること  
恩地孝四郎の魅力／常設展「美術館へ行こう3」より  
眼と精神—フランス現代美術展  
見るひと／「意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治—」展・展覧会後記  
大亦観風《於 弱浦妹背山荘》について  
／和歌山県立博物館学芸員 高橋修氏に聞く／「和歌山の日本画」展・展覧会後記  
美術館の日常

安來正博  
井上芳子  
奥村泰彦  
植野比佐見  
奥村一郎  
寺口淳治

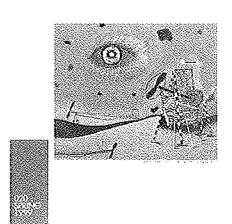


NEW

#### No. 20 (1999年4月1日発行)

今春よりはじまる展覧会ご紹介  
美術館でアートと知り合い！めいさく根堀葉堀  
「デモクラート」—関西の視点から— 特別展の開催にあたって  
「このごろの美術館は」編集長インタビュー  
「眼と精神—フランス現代美術」展を終えて  
村井正誠と抽象画 コーナー展示より 美術館へ行こう4

植野比佐見  
安來正博  
奥村泰彦  
植野比佐見



NEW

## 調査・研究・発表活動および对外協力活動

浜田拓志

- ・「静けさのなかから 星の贈りもの」展を担当。
- ・「星の贈りもの」『静けさのなかから 星の贈りもの展カタログ』、pp.4-7
- ・「ソーラーカー 星の贈りものを思索する旅のために」『静けさのなかから 星の贈りもの展カタログ』、pp.34-39
- ・『静けさのなかから 星の贈りもの展カタログ』年譜・参考文献
- ・1998年8月8日、ミュージアムトークにて「静けさのなかから 星の贈りもの」について講演。
- ・1998年8月22日、29日放映の「はばたく紀の国」に出演、「静けさのなかから 星の贈りもの」展について解説。(放映/テレビ和歌山)
- ・「静けさのなかから 星の贈りもの／曾我孝司 野村仁」『和歌山県立近代美術館ニュース』第17号(1998年夏号)
- ・「静けさのなかから 星の贈りもの展の人気者」『和歌山県立近代美術館ニュース』第18号(1998年秋号)
- ・1998年4月11日、ミュージアムトークにて開催中の「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー」展について解説。
- ・田辺市立美術館協議会委員
- ・田辺市立美術館作品選定委員会委員
- ・熊野古道なかへち美術館作品選定委員会委員

寺口淳治

- ・「日本の近代版画コレクション・ダイジェスト1」を担当。
- ・「日本の近代版画展カタログ」索引および作家・雑誌 解説
- ・「日本の近代版画コレクション・ダイジェスト2」を担当。
- ・「日本の近代版画/美術館とコレクション/日本の近代版画コレクション・ダイジェスト1・2」によせて』『和歌山県立近代美術館ニュース』第17号(1998年夏号)
- ・「美術館へ行こう1」を担当。
- ・『重力質-柱』について『静けさのなかから 星の贈りもの展カタログ』、pp.17-21
- ・「美術館の日常」『和歌山県立近代美術館ニュース』第19号(1998年冬号)

安來正博

- ・「意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治」を担当。
- ・「『美術』はいかにして作られたか? -西洋画をとりまく明治の状況-」『意味とイメージ あらわれる浪漫主義の明治展カタログ』、pp.121-125
- ・「関西の戦後美術 1950's~1990's」を担当。
- ・1999年3月13日、ミュージアム・トークにて「関西の戦後美術 1950's~1990's」について解説。
- ・「美術館へ行こう2」を担当。
- ・美術館へ行こう2コレクション・リーフレット「高井貞二の絵の世界」
- ・1998年9月12日、10月10日、ミュージアムトークにて「美術館へ行こう2」について解説。

- ・「研究ノオト/浜地清松/アメリカ時代の足跡をたどって」『和歌山県立近代美術館ニュース』第17号(1998年夏号)
- ・「高井貞二の千変万化」『和歌山県立近代美術館ニュース』第18号(1998年秋号)
- ・「関西の戦後美術-1950's~1990's-」開催にあたり考えること』『和歌山県立近代美術館ニュース』第19号(1998年冬号)
- ・「戦前のアメリカに痕跡を残した日本人画家」『月間ボザール』(1998年8月号)
- ・「(エッセイ)」『国吉康雄美術館館報』(1998年第13号)
- ・「画布の言葉に耳傾けながら-野田裕示の新作に寄せて」『野田裕示展(ギャルリーユマニテ)』パンフレット(1998年11月)
- ・「石垣栄太郎アメリカに生きた日本人画家」『朝焼けのマンハッタン』(劇団地人会)パンフレット(1999年1月)

奥村泰彦

- ・「和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3」を担当。
- ・「眼と精神-フランス現代美術展」を担当。
- ・「バスカル・コンヴェール、日本における制作、1997年夏」『眼と精神-フランス現代美術展カタログ』、pp.62-63
- ・「ヤン・ペイミニン」『眼と精神-フランス現代美術展カタログ』、pp.74-75
- ・1998年12月12日、23日、1999年1月9日、15日、ミュージアム・トークにて「眼と精神-フランス現代美術展」について解説
- ・1998年12月19日、26日放映の「はばたく紀の国」に出演、「眼と精神-フランス現代美術展」について解説。(放映/テレビ和歌山)

-

- ・「美術館へ行こう1~4」を担当。
- ・「展覧会の中の展覧会『眼と精神-フランス現代美術展』を待ちながら」『和歌山県立近代美術館ニュース』第18号(1998年秋号)
- ・「眼と精神-フランス現代美術展」『和歌山県立近代美術館ニュース』第19号(1998年冬号)
- ・1998年9月21日、第19回国際インパクトアートフェスティバル'98のオープニングにて講演(京都市美術館、サンフランシスコ)
- ・1998年11月14日、対談「造ること、観ること」において、笹岡敬(美術家)と対談(CAS、大阪市)
- ・1999年3月26日~5月7日、「田中不二展」のキュレーションを担当(CAS、大阪市)
- ・平成10年度和歌山県中学生海外研修事業(ティクオフ21)随行(1998年8月18日~26日)

井上芳子

- ・「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー」展を担当。
- ・1998年5月9日、ミュージアム・トークにて「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー」展について解説。
- ・「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(1)早熟な12歳、挿絵 巧みに」『読売新聞』1998.4.15
- ・「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(2)黒と白 独得のスタイル」『読売新聞』1998.4.17
- ・「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(3)若き才

能 鮮烈 "デビュー"』『読売新聞』1998.4.19

・「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(4)ポスターでも一世風靡」『読売新聞』1998.4.21

・「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(5)失脚、穏やかな画風に」『読売新聞』1998.4.25

・「世紀末芸術の華 オーブリー・ビアズリー展から(6)死の前年、衰えぬ制作意欲」『読売新聞』1998.5.1

・「日本の近代版画コレクション・ダイジェスト1」を担当。

・『日本の近代版画展カタログ』索引および作家・雑誌 解説

・『日本の近代版画コレクションにみる「創作版画」』『日本の近代版画カタログ』、pp.2-4

・1998年6月13日、ミュージアム・トークにて「日本の近代版画コレクション・ダイジェスト1」展について解説。

・『日本の近代版画コレクション・ダイジェスト2』を担当。

・1998年7月11日、ミュージアム・トークにて「日本の近代版画コレクション・ダイジェスト2」展について解説。

・「美術館へ行こう1」を担当。

・美術館へ行こう1コレクション・リーフレット「田中恭吉のペン画」

・「美術館へ行こう3」を担当。

・美術館へ行こう3コレクション・リーフレット「恩地孝四郎の版画」

・「田中恭吉とビアズリー」『和歌山県立近代美術館ニュース』第17号(1998年夏号)

・「恩地孝四郎の魅力/常設展「美術館へ行こう3」より」『和歌山県立近代美術館ニュース』第19号(1998年冬号)

植野比佐見

・「意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治」を担当。

・「あらわれる浪漫主義の明治」『意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治展カタログ』、pp.6-11

・1998年10月24日、11月14日、ミュージアム・トークにて「意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治」について解説。

・「美術館へ行こう4」を担当。

・美術館へ行こう4コレクション・リーフレット「村井正誠と抽象画」

・1999年2月13日、ミュージアム・トークにて常設展「美術館へ行こう4」について解説。

・「意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治」『和歌山県立近代美術館ニュース』第18号(1998年秋号)

・「見るひと/「意味とイメージあらわれる浪漫主義の明治」展・展覧会後記」『和歌山県立近代美術館ニュース』第19号(1998年冬号)

・「諷刺画-私の一枚(9) 浅井忠《鹿子木先生の肖像》」『季刊風刺画研究』第29号

・「小山正太郎の不同社と漫画」『季刊 風刺画研究』第30号

奥村一郎

・「和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3」を担当。

・『和歌山の日本画展リーフレット』

・「眼と精神-フランス現代美術展」を担当。

・『和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3』『和歌山県立

近代美術館ニュース』第18号(1998年秋号)

・「大亦觀風《於弱浦妹背山莊》について」『和歌山県立博物館学芸員高橋修氏に聞く/「和歌山の日本画」展・展覧会後記』『和歌山県立近代美術館ニュース』第19号(1998年冬号)

## 収集事業

### 和歌山県立近代美術館美術作品収集方針

- 日本画 1. 下村觀山、川端龍子を軸とする院展の作家たち  
 2. 野長瀬晩花を軸とする国画創作協会の作家たち  
 洋画 3. 川口軌外を軸とする1930協会、初期独立美術協会の作家たち  
 4. 村井正誠を軸とする自由美術家協会、モダンアート協会の作家たち  
 5. 石垣栄太郎、ヘンリー杉本、高井貞二を軸とするアメリカで学んだ作家たち  
 版画 6. 本県にゆかりのある恩地孝四郎、田中恭吉、逸見享、吉田政次、浜口陽三らを軸とする近現代版画  
 彫刻 7. 本県にゆかりのある建畠観造、保田春彦を軸とする現代彫刻  
 その他 8. 戦後美術  
 ア バンリアル美術協会  
 イ 走泥社  
 ウ デモクラート美術家協会  
 エ 具体美術協会  
 9. 現代の美術  
 10. 海外の美術

### 和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会委員名簿

(◎=会長)

氏名	職業
大河内菊雄	伊丹市立美術館館長
◎玉井 一郎	歯科医院長 県立近代美術館友の会顧問
村田慶之輔	美術評論家
保田 春彦	武蔵野美術大学教授
山本 陽一	会社社長

### 1998年度 収蔵作品点数

#### 1 購入

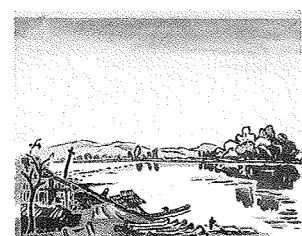
種別	作家数	作品点数
洋画	1	1
版画	16	87
彫塑	1	1
資料		5
総計	18	94

#### 2 寄贈

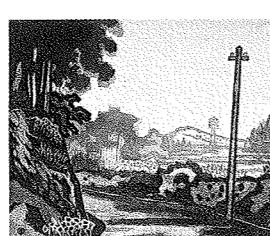
種別	作家数	作品点数
日本画	1	2
洋画	1	2
水彩	1	1
版画	4	17
資料	1	33
総計	7	55

### 1998年度購入作品

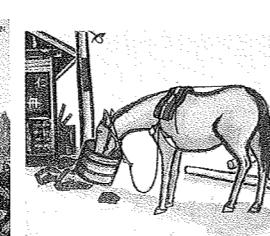




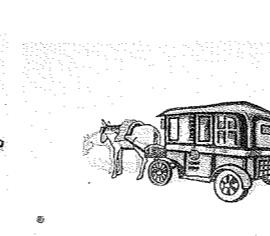
17. 伊東 健乃典  
版画 [水辺風景 (黄)]  
制作年不明  
木版、紙  
26.0×33.2



18. 伊東 健乃典  
版画 [電柱のある風景]  
制作年不明  
木版、紙  
27.7×35.5



19. 伊東 健乃典  
版画 [馬と仁丹]  
制作年不明  
木版、紙  
22.4×29.9



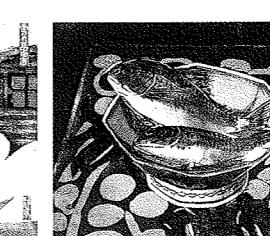
20. 伊東 健乃典  
版画 [馬車]  
制作年不明  
木版、紙  
11.8×24.7



33. 内田 静馬  
版画 雪の街  
制作年不明  
木版、紙  
23.2×30.4



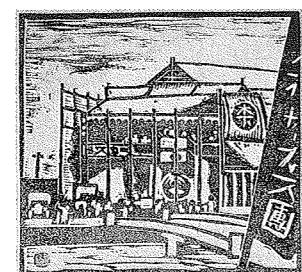
34. 内田 静馬  
版画 雪の高田市  
制作年不明  
木版、紙  
22.2×29.5



35. 内田 静馬  
版画 [鯛二匹]  
制作年不明  
木版、紙  
25.3×33.5



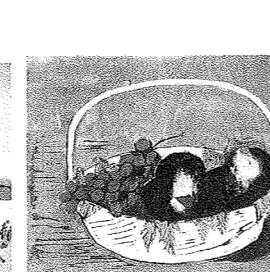
36. 内田 静馬  
版画 卓上の雑器  
制作年不明  
木版、紙  
24.0×32.2



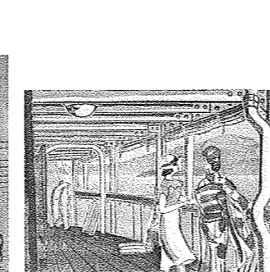
21. 伊東 健乃典  
版画 [木下サーカス団]  
制作年不明  
木版、紙  
14.2×15.4



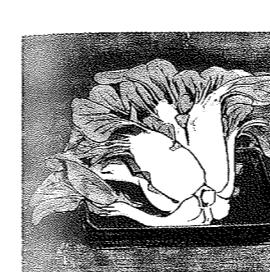
22. 宇治山 哲平  
版画 [山と湖のある風景]  
制作年不明  
木版、紙  
20.8×46.6



23. 内田 静馬  
版画 [果物]  
1929 (昭和4)  
木版、紙  
24.4×31.8



24. 内田 静馬  
版画 第八佐渡丸 (B)  
1935 (昭和10) 頃  
木版、紙  
21.0×32.3



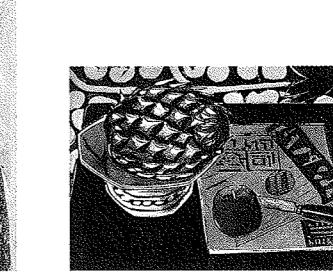
37. 内田 静馬  
版画 [白菜]  
制作年不明  
木版、紙  
27.2×32.3



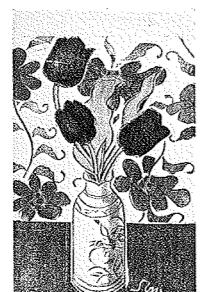
38. 内田 静馬  
版画 雪の高田市  
(大手町通り)  
1938 (昭和13)  
木版、紙  
23.4×30.5



39. 内田 静馬  
版画 夏姿  
制作年不明  
木版、紙  
27.9×20.8



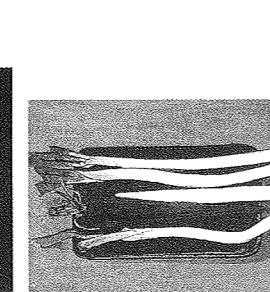
40. 内田 静馬  
版画  
[南洋果物とリンゴとナイフ]  
制作年不明  
木版、紙  
26.1×35.7



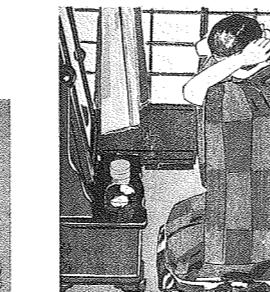
25. 内田 静馬  
版画 [チューリップ]  
制作年不明  
木版、紙  
26.9×19.4



26. 内田 静馬  
版画 [トンネル]  
制作年不明  
木版、紙  
17.5×22.3



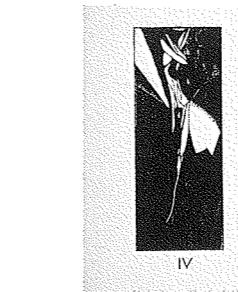
27. 内田 静馬  
版画 ねぎ人参の図  
制作年不明  
木版、紙  
20.0×28.9



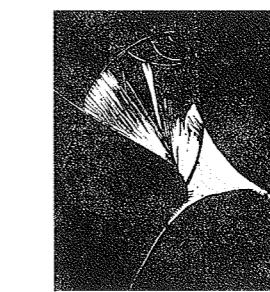
28. 内田 静馬  
版画 [鏡の前]  
制作年不明  
木版、紙  
36.2×28.2



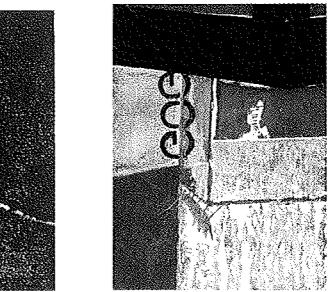
41. 梅原 龍三郎  
版画 花をもつ裸婦  
制作年不明  
木版、紙  
31.8×21.4



42. 恩地 孝四郎  
版画 私輯『月映』V  
裸形のくるしみ  
1914 (大正3)  
木版、紙  
22.0×7.9



43. 恩地 孝四郎  
版画 振櫻のうち懐に入るものあり  
1915 (大正4) 頃  
木版、紙  
13.3×13.5



44. 恩地 孝四郎  
版画 Poeme No.14秋  
1950 (昭和25)  
木版、紙  
34.8×24.2



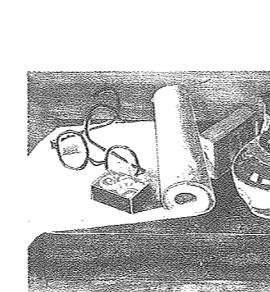
29. 内田 静馬  
版画 [金魚鉢]  
制作年不明  
木版、紙  
37.6×27.6



30. 内田 静馬  
版画 高田市雁木通り  
制作年不明  
木版、紙  
23.0×30.4



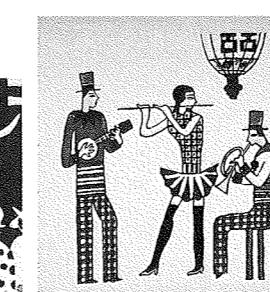
31. 内田 静馬  
版画 [西洋菊]  
制作年不明  
木版、紙  
33.3×22.8



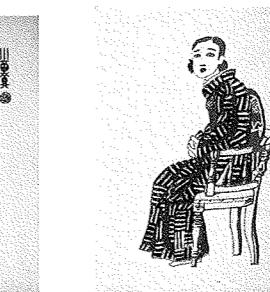
32. 内田 静馬  
版画 静物  
制作年不明  
木版、紙  
25.2×32.4



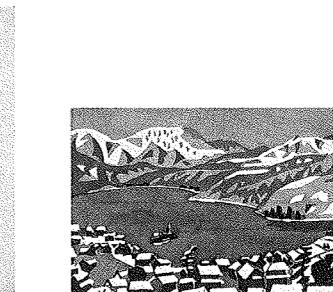
45. 川西 英  
版画 曲馬 [(黒白)]  
1929 (昭和4)  
木版、紙  
21.4×28.2



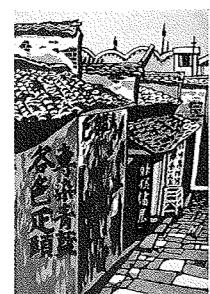
46. 川西 英  
版画 [トリフォ]  
1930 (昭和5) 頃  
木版、紙  
26.2×23.3



47. 川西 英  
版画 椅子にかけた婦人  
1932 (昭和7)  
木版、紙  
32.6×19.8



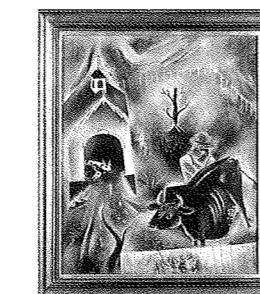
48. 川西 英  
版画 池畔早春  
1941 (昭和16)  
木版、紙  
39.8×31.6



49. 川西 英  
版画 中国街 (染物屋)  
1944 (昭和19)  
木版、紙  
47.7×22.9



50. 川西 英  
版画 [牡丹]  
制作年不明  
木版、紙  
47.4×33.0



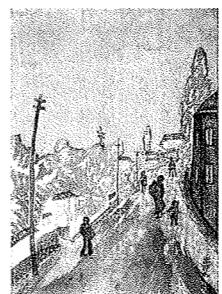
51. 国吉 康雄  
洋画 牧舎  
1920 (大正9)  
油彩、キャンバス  
61.0×50.5



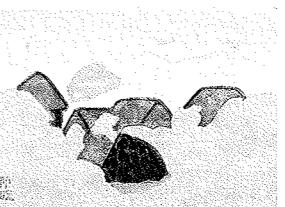
52. 高田 一夫  
版画 瀧  
1941 (昭和16)  
木版、紙  
38.8×31.8



55. 永礼 資朗  
版画 [踏切と線路]  
制作年不明  
木版、紙  
24.0×33.0



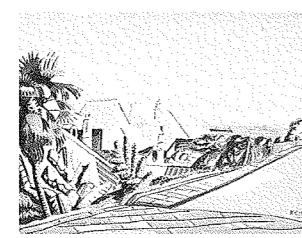
66. 永礼 資朗  
版画 [道をいく人々]  
制作年不明  
木版、紙  
33.2×24.0



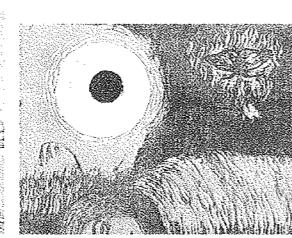
67. 永礼 資朗  
版画 那岐  
制作年不明  
木版、紙  
17.4×23.6



68. 永礼 資朗  
版画 [踊り子]  
制作年不明  
木版、紙  
14.0×11.6



53. 田川 憲  
版画長崎  
1937 (昭和12)  
木版、紙  
28.5×37.2



54. 田中 恭吉  
版画 私輯『月映』IV 病児  
1914 (大正3)  
木版、紙  
11.8×15.7



55. 谷口 薫美  
版画 讀岐富士  
1942 (昭和17)  
木版、紙  
37.6×44.0



56. 永礼 資朗  
版画 ダリヤ  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
16.4×11.8



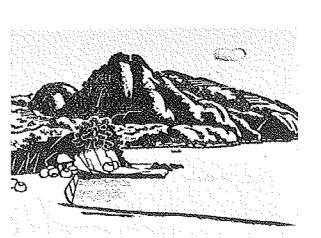
69. 平塚 運一  
版画 北京  
1955 (昭和30)  
木版、紙  
30.6×43.0



70. 前川 千帆  
版画 林檎と娘  
制作年不明  
木版、紙  
38.4×24.4



71. 前田 政雄  
版画 江ノ浦風景 [1]  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
27.4×43.9



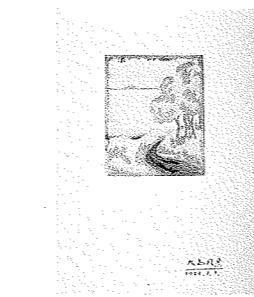
72. 前田 政雄  
版画 江ノ浦風景 [2]  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
27.2×43.8



57. 永礼 資朗  
版画 花と布  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
16.5×11.4



58. 永礼 資朗  
版画 御宿風景  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
11.9×14.7



59. 永礼 資朗  
版画 大島風景  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
13.8×11.4



60. 永礼 資朗  
版画 風景  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
11.8×15.8



73. 前田 政雄  
版画 小笠原風景  
1935 (昭和10)  
木版、紙  
22.3×29.2



74. 前田 政雄  
版画 [海景]  
制作年不明  
木版、紙  
28.8×40.2



75. 前田 政雄  
版画 湖  
制作年不明  
木版、紙  
31.2×43.0



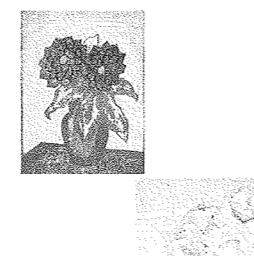
76. 前田 政雄  
版画 [樹と船のある風景]  
制作年不明  
木版、紙  
29.3×38.2



61. 永礼 資朗  
版画 裸婦  
1928 (昭和3)  
木版、紙  
15.2×11.6



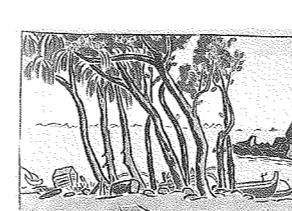
62. 永礼 資朗  
版画 士官学校  
1929 (昭和4)  
木版、紙  
19.6×13.0



63. 永礼 資朗  
版画 ガリヤ  
[／(裏面) ボクサー]  
1932 (昭和7)  
木版、紙  
16.6×12.3



64. 永礼 資朗  
版画 [山村の柿と農家]  
制作年不明  
木版、紙  
23.3×30.0



77. 前田 政雄  
版画 [樹のある浜の風景]  
制作年不明  
木版、紙  
30.5×39.8



78. 前田 政雄  
版画 [赤い門]  
制作年不明  
木版、紙  
39.4×46.2



79. 前田 政雄  
版画 [船と山と海 (黒白)]  
制作年不明  
木版、紙  
33.4×50.5



80. 前田 政雄  
版画 [風景 (試刷) 3]  
制作年不明  
木版、紙  
35.3×47.8

1998年度寄贈作品

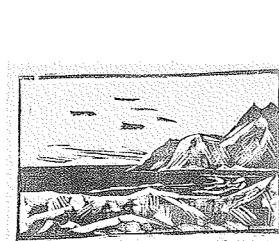


81. 前田 政雄  
版画  
[風景(試刷+手彩) 1]  
制作年不明  
木版、紙  
35.5×48.1

82. 前田 政雄  
版画  
[風景(試刷+手彩) 2]  
制作年不明  
木版、紙  
34.8×48.2

83. 前田 政雄  
版画 [風景(水彩) 4]  
制作年不明  
水彩、紙  
36.5×47.8

84. 前田 政雄  
版画 [岬]  
制作年不明  
木版、紙  
28.8×38.8



85. 松村 松次郎  
版画 [海岸風景]  
1928(昭和3)  
木版、紙  
14.4×22.8



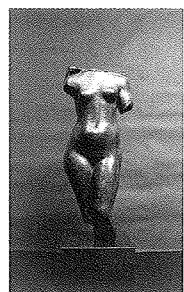
86. 松村 松次郎  
版画 [農家]  
1928(昭和3)  
木版、紙  
18.2×27.0



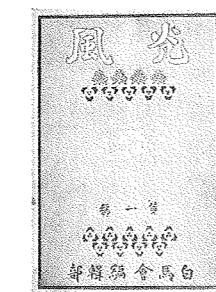
87. 松村 松次郎  
版画 [北国の女]  
1928(昭和3)  
木版、紙  
32.6×26.8



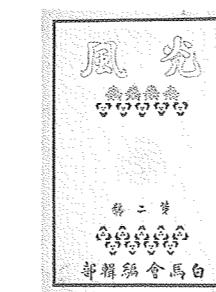
88. 松村 松次郎  
版画 [花と蝶]  
制作年不明  
木版、紙  
24.0×32.8



89. 保田 龍門  
彫刻  
[ヴィーナスのトルソ]  
1930(昭和5)頃  
ブロンズ  
40.4×16.3×11.5



90. 資料  
『光風』第1号  
1905(明治38)



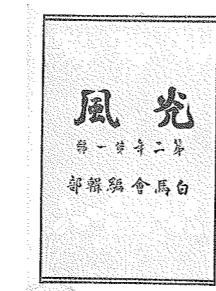
91. 資料  
『光風』第2号  
1905(明治38)



92. 資料  
『光風』第3号  
1905(明治38)



93. 資料  
『光風』第4号  
1905(明治38)



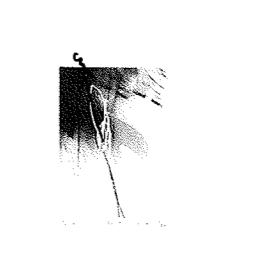
94. 資料  
『光風』第2年第1号  
1906(明治39)



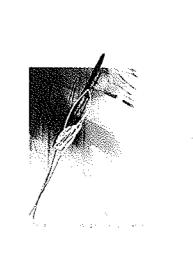
1. フォス、ヤン  
洋画 位置N o.6  
1990(平成2)  
油彩、コラージュ、紙  
134.4×90.1  
笠原隆之助氏寄贈



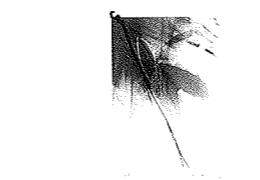
2. フォス、ヤン  
洋画 無題  
1990(平成2)  
キャンバスによるコラージュ、油彩  
162.4×128.4  
笠原隆之助氏寄贈



3. 安東 菜々  
版画 バキラ [1]  
1998(平成10)  
シルクスクリーン、紙  
21.2×14.0  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



4. 安東 菜々  
版画 バキラ [2]  
1998(平成10)  
シルクスクリーン、紙  
21.3×14.0  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



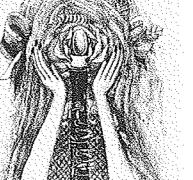
5. 安東 菜々  
版画 バキラ [3]  
1998(平成10)  
シルクスクリーン、紙  
20.3×14.2  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



6. 安東 菜々  
版画 バキラ [4]  
1998(平成10)  
シルクスクリーン、紙  
23.7×14.9  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



7. 泉 茂  
版画 トランプの回想  
1957(昭和32)  
カラーリトグラフ、紙  
17.5×21.1  
吉原英雄氏寄贈



8. 泉 茂  
版画 泉茂リトグラフ画集  
「MUSICIAN」薔薇と笛  
1958(昭和33)  
リトグラフ、紙  
39.3×26.8 森淳氏寄贈



9. 泉 茂  
版画奏でる  
1958(昭和33)  
カラーリトグラフ、紙  
23.5×18.0  
吉原英雄氏寄贈



10. 亀井 玄兵衛  
資料 京名所木版絵はがき「奥嵯峨版画」1たとう  
1977(昭和52)頃  
木版、紙 10.8×21.8  
亀井寛子氏寄贈



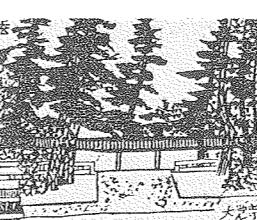
11. 亀井 玄兵衛  
資料 京名所木版絵はがき「奥嵯峨版画」2二尊院  
1977(昭和52)頃  
木版、紙 10.7×15.1  
亀井寛子氏寄贈



12. 亀井 玄兵衛  
資料 京名所木版絵はがき「奥嵯峨版画」3常寂光寺  
1977(昭和52)頃  
木版、紙 15.0×10.9  
亀井寛子氏寄贈



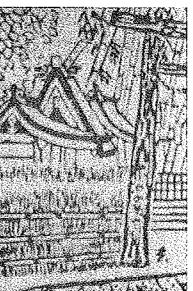
13. 亀井 玄兵衛  
資料 京名所木版絵はがき「奥嵯峨版画」4落柿舎  
1977(昭和52)頃  
木版、紙 11.0×14.6  
亀井寛子氏寄贈



14. 亀井 玄兵衛  
資料 京名所木版絵はがき「奥嵯峨版画」5大覚寺  
1977(昭和52)頃  
木版、紙 10.4×14.8  
亀井寛子氏寄贈



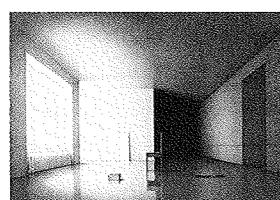
15. 亀井 玄兵衛  
資料 京名所木版絵はがき「奥嵯峨版画」6祇王寺  
1977(昭和52)頃  
木版、紙 14.7×10.3  
亀井寛子氏寄贈



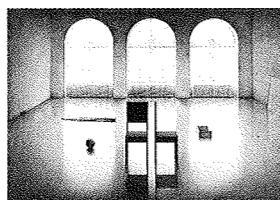
16. 亀井 玄兵衛  
資料 京名所木版絵はがき「奥嵯峨版画」7のみや  
1977(昭和52)頃  
木版、紙 14.6×10.8  
亀井寛子氏寄贈



## 保存事業



49. 山本 桂右  
版画 光・時間・静寂N o.12  
1995(平成7)  
リトグラフ、紙  
60.0×85.0  
作者寄贈



50. 山本 桂右  
版画 光・時間・静寂N o.13  
1995(平成7)  
リトグラフ、紙  
60.0×85.1  
作者寄贈



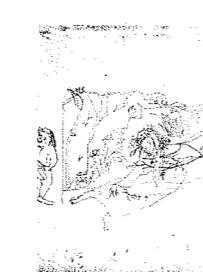
51. 山本 容子  
版画 ハムレット  
1996(平成8)  
エッチング、紙  
19.8×59.8  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



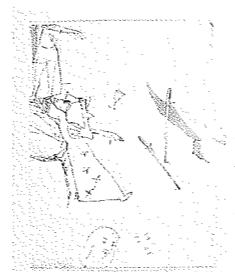
52. 山本 容子  
版画 ハムレット-1  
1996(平成8)  
エッチング、紙  
19.8×14.9  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



53. 山本 容子  
版画 ハムレット-2  
1996(平成8)  
エッチング、紙  
19.8×15.0  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



54. 山本 容子  
版画 ハムレット-3  
1996(平成8)  
エッチング、紙  
19.8×15.0  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈



55. 山本 容子  
版画 ハムレット-4  
1996(平成8)  
エッチング、紙  
19.7×14.8  
和歌山県立近代美術館友の会寄贈

平成10年度新収蔵図書資料 計2,527点 (平成11年2月末日現在)

購入	215点
単行図書	85冊
逐次刊行物	36冊
一般雑誌（定期購読）	94冊
寄贈	2,312点
単行図書	337冊
展覧会図録	648冊
逐次刊行物	1,327点
研究機関・大学発行 雑誌	206冊
研究機関・大学発行 ニュース	520部
一般雑誌 雑誌	398冊
一般雑誌 ニュース・新聞	176部
画廊発行 ニュース	7部

### 1. 所蔵作品の状態調査

所蔵品のうちの大半をしめる当館版画コレクションについて、状態調査を開始した。本年度は戦前の創作版画コレクションのうち、シート状で保管していた作品800点の調査を実施した。

なお、とくに特殊な知識・技術を要すると判断された作品については、館外の専門家に調査・保存指導を依頼した。

#### 状態調査委託作品一覧

作家名・作品名または件名	技法材料	調査者
1~40. 「日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト1、2」展に際しての保存監修	版画40点	谷村博美
41. パブロ・ピカソ《ミノトーロマシー》	銅版・紙	谷村博美
42. 駒井哲郎《星座》	アクアチント・紙	谷村博美
43. 駒井哲郎《腐刻画》	エッチング・紙	谷村博美
44. 野長瀬晩花〔デッサン〕	鉛筆・紙	谷村博美
45. 砥伊之助《夏姿》	リトグラフ・紙	谷村博美
46. 砥伊之助《潮來》	木版・紙	谷村博美

### 2. 所蔵作品の保存修復

油彩画	処置済	2点
	継続中	3点
版画・素描	処置済	2点

#### 保存修復処置作品一覧

作家名・作品名	技法材料	主な処置内容	処置者
1. 藤森静雄〔眠る少女〕	油彩・キャンバス	洗浄、支持体張り直し充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形美術学校修復研究所
2. 藤森静雄〔花〕	油彩・キャンバス	浮き上がり接着、洗浄、支持体張り直し、充填整形、防黴・殺菌、補彩、ワニス塗布	創形美術学校修復研究所
3. エドヴァルド・ムンク 《骸骨の腕のある自画像》	リトグラフ・紙	破れの補修 マージンのドライクリーニング	
4. 駒井哲郎《丘》	エッチング・紙	洗い、サイズ、フラットニング	谷村博美

#### 保存修復処置継続中の作品

作家名・作品名	技法材料	主な処置内容	処置者
1. 神中糸子《牡丹》	油彩・キャンバス	洗浄	創形美術学校修復研究所
2. 高須光治《自画像》	油彩・板	洗浄	創形美術学校修復研究所
3. 村井正誠 《アカデミヤ・ベル・アルチ》	油彩・キャンバス	浮き上がり接着、洗浄	創形美術学校修復研究所

### 3. 保存環境の整備

虫害対策として、平成10年12月27日～12月31日に、一時保管庫にてエキボンによる燻蒸を実施。燻蒸後は、効果を保持し保存環境を改善するため、収蔵庫・一時保管庫内の棚の組み替えと作品保管場所の移動・整理作業を実施した。

虫害対策として、平成11年2月1日、1階2階展示室及び展示資材倉庫のブンガノンによる虫防除を実施した。

## 作品貸付

美術館をはじめとする種々の研究機関の活動に寄与し、作品鑑賞の機会を増やす目的をもって、計24の展覧会に対し、計129点の作品並びに資料の貸付を行った。

展覧会名 貸出作品	貸出期間	貸出先（会場）
1. 「緑と土への思い—劉生の時代、そしてその後」展 日高昌克《草》(1923) 速水御舟《竹生図》(1928) 計2点	98/3/17~5/26	茨城県近代美術館
2. 「近代日本美術の名品 日本洋画の履歴」展 川口軌外《少女と貝殻》(1934) 計1点	98/3/18~5/20	高知県立美術館
3. 「戦後日本のアーティズム1945~1960」展 建島覚造《核》(1956) 下村良之介《夜の曲》(1951) 玉置正敏《喪失する室内》(1952) 深沢幸雄《分裂の悔恨》(1957) 深沢幸雄《合わない視線》(1957) 計5点	98/3/23~7/31	名古屋市美術館、毎日新聞
4. 『生誕100年記念—佐伯祐三展』 佐伯祐三《帽子をかぶる自画像》(1922) 佐伯祐三《ベッドに坐る裸婦》(1923) 佐伯祐三《リュ・デュ・シャトーの歩道》(1925) 佐伯祐三《広告のある門》(1925) 佐伯祐三《オプセルヴァトワール附近》(1927) 佐伯祐三《ポスターとロウソク立て》(1925) 佐伯祐三《パリの街角》(1925) 計7点	98/3/26~11/17	大阪市教育委員会、大阪市立美術館、福岡県立美術館、宮城県美術館、愛知県美術館、財団法人日動美術財団
5. 「モボ・モガ 1910~1935」 田中恭吉《二つのこころ》(1910) 田中恭吉《風景》(1912) 田中恭吉《水辺》(c.a. 1912) 野長瀬晩花《少年像》(1922) 恩地孝四郎《サーカス(ハーゲンベックサーカスの印象)》(1933) 佐伯祐三《下落合風景》(1926) 計6点	98/5/1~9/30	国際交流基金、ニュー・サウス・ウェールズ州立美術館、神奈川県立近代美術館
6. 「近代日本画の革新と創造—国画創作協会の画家たち展」 土田麦僊《梅ヶ畠村》(1915) 野長瀬晩花《島の女》(1916) 日高昌克《草》(1923) 計3点	98/5/10~7/15	京都新聞社(小田急美術館・奈良そごう美術館)

7. 「戦後日本画の革新運動—パンリアル創世記展 下村良之介《夜の曲》(1951) 下村良之介《月》(1954) 大野假嵩《The Two Forms》(1959) DEMOKRATO (No. 1) デモクラート機関誌 DEMOKRATO (No. 2) デモクラート機関誌 DEMOKRATO (No. 3) デモクラート機関誌	98/6/27~8/23	西宮市大谷記念美術館
8. 瀧口修造とその周辺 瀧口修造 詩『『スフィンクス』所収作品6点』(1954) 土方巽ほか『『あんまー愛慾を支える劇場の話』所収作品10点』(1968) 計16点	98/7/21~10/9	国立国際美術館
9. 「ピカソ展」 パブロ・ピカソ《泣く女》(1937) パブロ・ピカソ《貧しき食事》(1904) 計2点	98/7/28~10/25	名古屋市美術館・Bunkamura・中日新聞社
10. 山下りんとその時代 神中糸子《塔の沢風景》(1888頃) 神中糸子《スケッチ》(1888) 神中糸子《スケッチ》(1888) 神中糸子《スケッチ(観月)》(1888) 神中糸子《スケッチ(修業の道)》(1888) 計5点	98/8/1~98/11/1	北海道立函館美術館、豊橋市美術博物館、千葉市美術館、足利市教育委員会、読売新聞社 美術館連絡協議会
11. 没後10年 小磯良平展 木下孝則《赤衣の女》(1934) 木下義謙《赤衣半身像》(1931) 川口軌外《夏の海》(1940) 高井貞二《回教徒》(1942) 計4点	98/8/25~11/20	兵庫県立近代美術館、神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社
12. 「生誕100年記念 福沢一郎展」 福沢一郎《鬼も忙し地獄の整地》(1974) 計1点	98/9/1~11/1	富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館
13. パトロンと芸術家 井上房一郎の世界 裕伊之助《ブザンソン風景》(1924) 計1点	98/9/4~11/17	群馬県立近代美術館、高崎市美術館
14. 土谷 武 展—しなやかな造形、生成するかたち 土谷武《178の喰覚 a》(1976) 土谷武《平たい虫》(1978) 土谷武《蟬 I-a》(1981) 計3点	98/9/7~5/22	東京国立近代美術館、京都国立近代美術館、茨城県近代美術館
15. マンガの時代—手塚治虫からエヴァンゲリオンまで ロイ・リキテンスタイン《メロディ》(1965) ロイ・リキテンスタイン《クラック!》(1964) 計2点	98/9/15~12/25	東京都現代美術館、広島市現代美術館、朝日新聞社
16. 「没後50年 松本竣介展」 松本竣介《三人》(寄託作品、1943) 計1点	98/10/1~99/3/8	練馬区立美術館、岩手県教育委員会、愛知県美術館、岩手日報社、共同通信社
17. 野長瀬晩花・渡瀬凌雲「始まりのご挨拶 野長瀬晩花《被布着たる少女》(1911)	98/10/7~11/10	中辺路町教育委員会、熊野古道なかへち美術館

野長瀬晩花《島の女》(1916)  
野長瀬晩花《猫を抱く女》(1947)  
野長瀬晩花《花》(1950)  
野長瀬晩花《夢ばかりみている男》(1950)  
野長瀬晩花《デッサン》(1922頃)  
野長瀬晩花《デッサン》(1922頃)  
野長瀬晩花《デッサン》(1922頃)  
計8点

18. 「インドに魅せられた日本画家たち」  
98/10/7～12/8 茨城県天心記念五浦美術館  
下村觀山《維摩默然下図》(1924) 計1点

19. 戦後日本画の歩み  
98/11/1～12/27 鳥取県立博物館、鳥取県教育委員会  
川端龍子《狩人の幻想》(1948)  
稗田一穂《帰り路》(1981) 計2点

20. A★MUSE★LAND'99 SUN & MOON 太陽と月・アートでものがたり  
98/12/8～2/14 北海道立近代美術館、NHK札幌放送局、北海道美術館協力会  
ロジャー・アックリング《N o r f o l k E n g l a n d》(1988)  
ロジャー・アックリング《ウェイボーン》(1993)  
ロジャー・アックリング《ハリス島オーケネイ》(1994)  
ロジャー・アックリング《潮岬》(1996)  
ロジャー・アックリング《潮岬》(1996)  
ロジャー・アックリング《潮岬》(1996)  
野村仁《午前のアナレンマ'90》(1990)  
野村仁《正午のアナレンマ'90》(1990)  
野村仁《午後のアナレンマ'90》(1990)  
計9点

21. 鈴木治展  
99/1/19～11/30 東京国立近代美術館、福島県立美術館、京都文化博物館、  
倉敷市立美術館、日本経済新聞社  
鈴木治《山の上にかかる雲》(受託作品、1982) 計1点

22. ～もう一つの美術史～ 画家と額縁  
99/2/10～3/31 西宮市大谷記念美術館  
中村不折《白頭翁》(受託作品、1907)  
《[雑誌] L S》(1905) 計2点

23. 浜口陽三展  
99/2/28～4/20 佐倉市立美術館  
浜口陽三《猫》(c a. 1950)  
浜口陽三《猫》(受託作品、c a. 1950)  
浜口陽三《隅田川》(c a. 1951)  
浜口陽三《魚河岸の汽車》(c a. 1951)  
浜口陽三《港》(c a. 1951)  
浜口陽三《隅田川》(c a. 1951)  
浜口陽三《隅田川》(c a. 1951)  
浜口陽三《レダ》(1951)  
浜口陽三《女》(1951)  
浜口陽三《うさぎ》(1951)  
浜口陽三《セーターの少女》(受託作品、1952)  
浜口陽三《顔》(1953)  
浜口陽三《西瓜》(1955)  
浜口陽三《ピーマンのある静物》(1955) 計14点

24. 特別展 創作版画の誕生  
99/3/23～6/5

渋谷区立松濤美術館

太田三郎《女湯（銭湯）》(1914)  
南薰造《漁船の七夕》(制作年不詳)  
岡本帰一《風景》(1914)  
岸田劉生《『とりで』第一号 表紙》(1913)  
安堵久左《『とりで』第二号 表紙》(1913)  
清宮彬《『とりで』第三号 表紙》(1913)  
岡本帰一《『とりで』第六号 表紙》(1913)  
藤森静雄《『月映社作品小聚展』リーフレット 表紙》(1915)  
『第1回ヒュウザン会展覧会 目録』(1912)  
『D E R S T U R』木版画展覧会目録 (1914)  
田中恭吉《[風景]》(制作年不詳)  
恩地孝四郎《海の女》(1912)  
恩地孝四郎《L A D A N C E》(1913)  
恩地孝四郎《L A [L E] P O T N O I R [黒い壺]》(1913)  
恩地孝四郎《公刊『月映』I I ポスター〔赤〕》(1914)  
藤森静雄《公刊『月映』I I I ポスター》(1914)  
香山小鳥《竹久夢二宛の手紙》(1912)  
香山小鳥《田中恭吉宛のハガキ》(1912)  
香山小鳥《愁》(1913)  
香山小鳥《みつめる》(制作年不詳)  
香山小鳥《木立》(1913)  
香山小鳥《習作》(1913)  
永瀬義郎《抱擁》(1915)  
戸張孤雁《稻村の秋》(1912)  
戸張孤雁《十二階》(制作年不詳)  
逸見享《幸福な海女の群》(1919)  
逸見享《森田氏の顔》(制作年不詳) 計27点

## 管 理 運 営

### 組織と業務



#### <業務内容>

- 1 事務の企画及び処理の総括、調整に関すること。
- 2 公印の保管に関すること。
- 3 職員の身分及び諸規定に関すること。
- 4 給与、旅費及び福利厚生に関すること。
- 5 歳入歳出予算の編成に関すること。
- 6 公文書に関すること。
- 7 広報に関すること。
- 8 近代美術館友の会に関すること。
- 9 施設、設備の管理、警備及び消防防災に関すること。
- 10 館内の秩序維持に関すること。
- 11 美術品の購入及び寄付物品の受入事務に関すること。
- 12 備品購入及び物品調達に関すること。
- 13 文書の収受、発送に関すること。
- 14 その他学芸課の所管に属さないこと。



- 1 美術館活動の年間事業計画に関すること。
- 2 美術の普及及び振興に関すること。
- 3 美術品の購入、選定に関すること。
- 4 近代美術館協議会に関すること。
- 5 展覧会の具体的な企画、展示に関すること。
- 6 学芸員実習生の研修に関すること。
- 7 寄贈作品、寄託作品に関すること。
- 8 作品の外部管理に関すること。
- 9 資料の整理、保管及び貸し出しに関すること。
- 10 近代美術館刊行物の編集に関すること。
- 11 その他美術館事業についての専門的な事項に関すること。

### 職員現況調

区分	事務	学芸	技術	嘱託	名譽館長	顧問	計	備考
名譽館長	-	-	-	-	1	-	1	
館長	-	-	-	-	-	-	-	
顧問	-	-	-	-	-	1	1	
副館長	1	-	-	-	-	-	1	館長職務代理者
総務課	4	-	1	5	-	-	10	電気技師1名
学芸課	-	7	-	1	-	-	8	
計	5	7	1	6	1	1	21	

### 機構及び職員配置図

名譽館長 玉井一郎 顧問 藤田慎一郎 副館長 武部吉宏

課名	課長名	所属職員(職)氏名
総務課	藤田祐司	主査 佐々木斗岐子 主事 久保恵佑 体育指導員 西口治伸 電気技師 小川順一 嘱託 岩倉多江 平野陽子 藤田めぐみ 南出真由子 林真由美
学芸課	浜田拓志	学芸員 安來正博 学芸員 寺口淳治 学芸員 奥村泰彦 学芸員 井上芳子 学芸員 植野比佐見 学芸員 奥村一郎 非常勤嘱託 和高伸二

和歌山県立近代美術館協議会委員 (◎=会長 ○=副会長)

任期 2年 : 1998年11月3日～2000年11月2日

氏名	役員	氏名	役員
榎本 長治	会社社長	村田慶之輔	美術評論家
○大河内菊雄	伊丹市立美術館館長	安田 春彦	武蔵野美術大学教授
○佐原 光	県美術家協会会长	山本 陽一	会社社長
島 正博	会社社長	吉原 英雄	京都市立芸術大学教授
島村 安彦	会社社長	和中 光次	歯科医院長
角谷 昭一	病院院長		県文化協会連合会会长
前田 敏郎	元県立近代美術館館長		

1999年3月31日現在 委員12名

## 建 築 概 要

## 1998年度 展覧会別入館者数

館内案内

### ■ 部門別面積表

部門	室名	面積(m <sup>2</sup> )Area
<b>展示部門</b>		
①展示室 A	1,057.0	
②展示室 B	486.1	
③展示室 C	1,038.6	
④展示資材倉庫(1F)	136.2	
⑤展示資材倉庫(2F)	121.5	
(小計)	2,839.4	
<b>サービス部門</b>		
⑥エントランスホール	402.2	
⑦リーディングコーナー	217.8	
⑧ギャラリー	46.9	
⑨展示ホール	134.0	
⑩ホール	181.5	
ホール前室、映写室、控室A、倉庫	74.6	
⑪レストラン	105.1	
厨房	62.0	
テラス	217.9	
化粧室	181.9	
⑫駐車場	2,480.1	
EVホール、廊下、階段、その他	1,670.7	
(小計)	5,774.7	
<b>収蔵部門</b>		
⑯搬出入室	108.4	
⑯荷解室	130.0	
⑯一時保管室	81.0	
⑯収蔵庫前室	61.4	
⑯収蔵庫1	342.5	
⑯収蔵庫2	685.6	
⑯作業室	82.0	
(小計)	1,490.9	
<b>調査部門</b>		
⑰学芸員室、倉庫	123.2	
⑰書庫	113.1	
(小計)	236.3	
<b>管理部門</b>		
⑲館長室		
⑲応接室		
⑲副館長室		
⑲会議室		
⑲事務室		
⑲中央監視室		
⑲守衛室		
控室B		
控室C		
控室D		
更衣室		
救護室	444.7	
⑳電気室	212.4	
㉑マシンルーム	364.9	
㉒消火ポンプ室	38.7	
㉓ハロンポンベ室	51.2	
㉔発電機室	58.1	
空調機械室	295.5	
倉庫、その他	31.1	
(小計)	1,496.6	
合計	11,837.9	

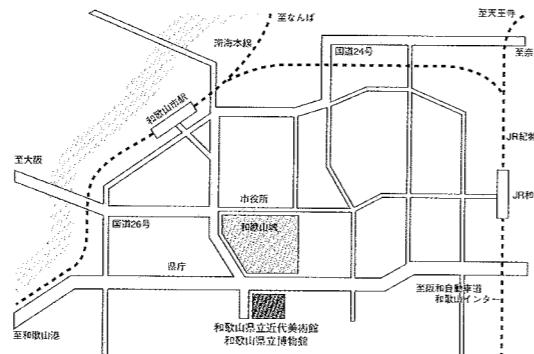
# 案 内

## ■利用案内

開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)  
休館日 毎週月曜日 (月曜日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)  
国民の祝日の翌日  
12月28日~1月4日  
駐車場 有料 (90台収容)

## ■交通案内

JR和歌山駅からバス  
1番または2番のりばから約10分、県庁前下車、徒歩2分  
南海電鉄和歌山市駅からバス  
9番のりばから約7分、県庁前下車、徒歩約2分



### 1998年度 和歌山県立近代美術館年報

編集・発行 和歌山県立近代美術館 ©2000

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14

TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337

2000(平成12)年3月31日発行

印刷 石本印刷株式会社